

目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
TOEFL A <薬>	外国語科目	田中 博晃	1
TOEFL B <薬>	外国語科目	田中 博晃	4
TOEIC A <薬>	外国語科目	木南 法子	7
TOEIC A <薬>	外国語科目	小坂 裕美	11
TOEIC B <薬>	外国語科目	木南 法子	14
TOEIC B <薬>	外国語科目	小坂 裕美	19
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	クリストファー オルズィック・ ホワイ ト ショーン・ハティング スティーブン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ	22
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	クリストファー オルズィック・ ホワイ ト ショーン・ハティング スティーブン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ	25
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	マーク ジョン シェフナー・ ハティング スティーブン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ	28
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	マーク ジョン シェフナー・ ハティング スティーブン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ	31
ドイツ語コミュニケーション1 <薬>	外国語科目	小田 直史・南谷 真紀	34
ドイツ語コミュニケーション1 <薬>	外国語科目	トーマス シュピンレル	37
ドイツ語コミュニケーション2 <薬>	外国語科目	河野 英二	39
ドイツ語総合1 <薬>	外国語科目	紀之定 真理恵・吉田 千裕・吉田 由美子・ 三宅 博子	42
ドイツ語総合1 (2年生以上) <薬>	外国語科目	近藤 悟	45
ドイツ語総合2 <薬>	外国語科目	紀之定 真理恵・吉田 千裕・吉田 由美子・ 三宅 博子	48
ドイツ語総合2 (2年生以上) <薬>	外国語科目	近藤 悟	51
ドイツ語総合3 <薬>	外国語科目	酒井 友里	54
ドイツ語総合4 <薬>	外国語科目	酒井 友里	57
フランス語コミュニケーション1 <薬>	外国語科目	松村 博史	60
フランス語コミュニケーション2 <薬>	外国語科目	松村 博史	63
フランス語総合1 <薬>	外国語科目	久田原 泰子	66
フランス語総合1 (2年生以上) <薬>	外国語科目	北野 文英	69
フランス語総合2 <薬>	外国語科目	久田原 泰子	72
フランス語総合2 (2年生以上) <薬>	外国語科目	北野 文英	75
フランス語総合3 <薬>	外国語科目	中所 聖一	78
フランス語総合4 <薬>	外国語科目	中所 聖一	81
ライティングA <薬>	外国語科目	平川 公子	84
ライティングB <薬>	外国語科目	平川 公子	88
英語演習1 <薬>	外国語科目	下村 智典・小坂 裕美・眞砂 薫・村端 啓介・ 田中 博晃・平川 公子・廣重 尚実	92

目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
英語演習1 (再) <薬>	外国語科目	眞砂 薫	97
英語演習2 <薬>	外国語科目	下村 智典・小坂 裕美・眞砂 薫・村端 啓介・ 田中 博晃・平川 公子・廣重 尚実	102
英語演習2 (再) <薬>	外国語科目	眞砂 薫	107
英語演習3【II】 薬指定テキスト II-1 2年前期共通(医療薬学科) 週1回、15回<薬>	外国語科目	小坂 裕美・村端 啓介・田中 博晃・ 廣重 尚実	112
英語演習3【II】 薬指定テキスト II-3 2年前期共通(創薬学科) 週2回、30回<薬>	外国語科目	村端 啓介・廣重 尚実	115
英語演習4【II】 薬指定テキスト II-2 2年後期共通(医療薬学科) 週1回、15回<薬>	外国語科目	小坂 裕美・村端 啓介・田中 博晃・ 廣重 尚実	120
英語演習4【II】 薬指定テキスト II-4 2年後期共通(創薬学科) 週2回、30回<薬>	外国語科目	村端 啓介・廣重 尚実	123
基礎ゼミ	共通教養科目	中村 武夫・岩城 正宏・杉浦 麗子・ 西田 升三・川畑 篤史・鈴木 茂生・ 田 充隆・眞砂 薫・仲西 功・伊藤 栄次・ 川下 直人・松野 純男・小竹 武・中山 隆志・ 益子 高・大内 秀一・角谷 晃司・森川 敏生・ 藤原 俊伸・田邊 元三・和田 哲幸・ 関口 富美子・北小路 学・三田村 邦子・ 細見 光一・森山 博由・大鳥 徹・石渡 俊二・ 多賀 淳・前川 智弘・木下 充弘・村田 和也・ 二宮 清文・長井 紀章・田中 博晃・ 川瀬 篤史・西脇 敬二・井上 知美・ 船上 仁範・椿 正寛・緒方 文彦・中村 恭子・ 松尾 一彦・崎 輝恒・石川 文洋・ 坪田 真帆・中村 真也・山本 哲志・ 山本 佐知雄・横山 聡・八軒 浩子・中村 光・ 佐藤 亮介・深尾 亜喜良・島田 紘明・ 大竹 裕子・原 雄大・武田 朋也・島倉 知里・ 中村 武浩	128
基礎数学<薬>	共通教養科目	長岡 昇勇	135
教養特殊講義 A	共通教養科目	神田 宏・眞砂 薫・田中 博晃	137
教養特殊講義 B	共通教養科目	平出 敦・窪田 愛恵	140
現代経済の課題	共通教養科目	仲井 翔	143
現代社会と倫理	共通教養科目	森本 聡	145
国際化と異文化理解	共通教養科目	眞砂 薫・フィゴーニ ウィリアム	149
自校学習	共通教養科目	中村 武夫・松野 純男・大内 秀一・ 和田 哲幸・多賀 淳	152
住みよい社会と福祉	共通教養科目	久保 克己	155
情報科学入門	共通教養科目	木下 充弘・八軒 浩子	159
心理と行動 <薬>	共通教養科目	中道 希容	164
人権と社会1 <経営・短大・経済・薬>	共通教養科目	藤本 伸樹	167
人権と社会1 <文芸・薬>	共通教養科目	熊本 理抄	170
人権と社会2 <文芸・薬>	共通教養科目	熊本 理抄	173
生涯スポーツ1	共通教養科目	詳細はホームページを参照してください	176
生涯スポーツ2	共通教養科目	詳細はホームページを参照してください	178

目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
生活環境科学	共通教養科目	中村 武夫	180
中国語コミュニケーション1 <薬>	外国語科目	畑 忍	183
中国語コミュニケーション2 <薬>	外国語科目	畑 忍	186
中国語総合1 <薬>	外国語科目	原田 信・畑 忍	189
中国語総合1 (2年生以上) <薬>	外国語科目	飯塚 君穂	192
中国語総合2 <薬>	外国語科目	原田 信・畑 忍	195
中国語総合2 (2年生以上) <薬>	外国語科目	飯塚 君穂	198
中国語総合3 <薬>	外国語科目	小出 敦	201
中国語総合4 <薬>	外国語科目	村田 浩	204
日本語の技法	共通教養科目	吉田 唯	207
物理学概論	共通教養科目	堀口 哲男	210
暮らしのなかの憲法	共通教養科目	廖 修雅	214

科目名 :	TOEFL A <薬>				
英文名 :	TOEFL A				
担当者 :	田中 博晃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

英語圏の大学への留学に必要なTOEFLテストの基礎的知識を習得し、TOEFL ITP対策のリスニングとリーディングを中心とした問題演習を行います。TOEFL ITP試験の受験も積極的に推奨し評価します。受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 学習・教育目標及び到達目標

- ・ TOEFL (ITP) で460以上、(iBT) で80以上取得の英語力を身につける。
- ・ TOEFL問題演習を通じて、Academic EnglishあるいはCampus Englishを学び、グローバル化に対応するための学習をする。
- ・ この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬3-1、医療薬2-1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業への取り組みと小テスト 60%
定期試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

配布教材を使用

■ 参考文献

■ 関連科目

TOEFL B

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に基づいて行う。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員の指示に従うこと。

■ オフィスアワー

水曜日 2時間目

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 オリエンテーション

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

授業の説明を行います。

第2回 Science(1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(1)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第3回 Science(2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(2)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第4回 Science(3)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(3)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第5回 Science(4)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(4)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第6回 Science(5)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(5)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第7回 Biology (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (1) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第8回 Biology (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (2) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第9回 Biology (3)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (3) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第10回 Biology (4)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (4) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第11回 Biology (5)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (5) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第12回 Health & Willness(1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Health & Willness(1)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第13回 Health & Willness(2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Health & Willness(2)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第14回 Health & Willness(3)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Health & Willness(13)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

第15回 Health & Willness(4)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Health & Willness(4)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの問題演習を行う。

期末テストを実施します。

ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

■ホームページ

科目名 :	TOEFL B <薬>				
英文名 :	TOEFL B				
担当者 :	田中 博晃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

英語圏の大学への留学に必要なTOEFLテストの基礎的知識を習得し、TOEFL iBT対策のリスニングとリーディングを中心とした問題演習を行います。またTOEFL ITP試験の受験も積極的に推奨し評価する。受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 学習・教育目標及び到達目標

- ・ TOEFL (ITP) で460以上、(iBT) で80以上取得の英語力を身につける。
- ・ TOEFL問題演習を通じて、Academic EnglishあるいはCampus Englishを学び、グローバル化に対応するための学習をする。
- ・ この科目の修得は、薬学科の定めるディプロマポリシー創薬3-1, 医療薬2-1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業への取り組みと小テスト 60%
定期試験 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

配布教材を使用

■ 参考文献

■ 関連科目

TOEFL A

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に基づいて行う。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員の指示に従うこと。

■ オフィスアワー

水曜日 2時間目

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 オリエンテーション

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

授業の説明を行います。

第2回 Science(1)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(1)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第3回 Science(2)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(2)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第4回 Science(3)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(3)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第5回 Science(4)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(4)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第6回 Science(5)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Science(5)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第7回 Biology (1)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (1) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第8回 Biology (2)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (2) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第9回 Biology (3)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (3) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第10回 Biology (4)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (4) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第11回 Biology (5)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Biology (5) に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第12回 Health & Willness(1)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Health & Willness(1)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第13回 Health & Willness(2)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Health & Willness(2)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第14回 Health & Willness(3)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Health & Willness(13)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

第15回 Health & Willness(4)

予習内容：該当Unitの単語調べと本文の読解および概要把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの学習事項の復習、および単語や重要表現を覚えておくこと。

復習時間：90分

Health & Willness(4)に関連するTOEFLのリーディングおよびリスニングの発展的な問題演習を行う。

期末テスト

期末テストを実施します。

ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

■ホームページ

科目名 :	TOEIC A <薬>				
英文名 :	TOEIC A				
担当者 :	木南 法子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

TOEICスコア420以上を目安に500以上を取得するための演習を行う。TOEICの試験内容を知り、自分が設定する目標スコアに到達するための学習法を学ぶ。具体的には、TOEICの形式に沿った実戦的な問題演習を通じて、TOEICに必要な語彙を強化し、重要な文法事項を再確認する。TOEICの試験形式に慣れ、TOEICスコアを向上させるためのストラテジー（攻略法）を身につける。TOEICに必要な語彙を強化し、文法事項を再確認するとともに、応答問題や会話問題の聞き取り練習を重点的に行い、リスニング能力を養成する。リスニングについては、英語の音の特徴を確認し、リスニング力を向上させる方法を解説したうえで、聞き取り練習を重点的に行う。

2016年度よりTOEICの出題形式が変更され、より実践的な英語運用力が問われることになった。この変更も視野に入れ、実際の英語使用場面についても解説する。

* 開講期間終了までに受講者は、個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験し、結果を提出することを、原則として成績評価・単位取得の要件とする。

* 教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格に行う。

受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 学習・教育目標及び到達目標

この授業により学生は

1. TOEIC Testの内容を知る
2. TOEIC Testの各パートを攻略するためのストラテジー（方略）を身につける
3. TOEIC Testの試験形式に慣れる
4. TOEIC Testに頻出する語彙を定着させる
5. 重要な文法事項（時制、受動態など）を確認し、演習を通して定着させる
6. 自分の設定する目標スコアへ到達するために必要な英語運用能力の程度を理解する
7. リスニング・リーディング能力を向上させる
8. TOEIC受験を通じて、自分の英語運用能力を客観的に評価する

この科目は医療薬学科ディプロマポリシーのDP3-2、創薬科学科ディプロマポリシーのDP2-1, DP3-1, DP3-3の達成に関連する科目である。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 40%

提出物・授業参加・受講態度 60%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

ほぼ毎回提出してもらったワークシートは添削して翌回の授業時間に返却する。

■ 教科書

[ISBN]9784255155951 『一步上を目指すTOEIC LISTENING AND READING TEST: Level 2 - Intermediate』（北尾泰幸 西田晴美 林 姿穂 Brian Covert, 朝日出版社：2017）

■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

■ 関連科目

TOEIC B

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室
nkinami@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

水曜日2,3限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：教科書の練習問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：ほぼ毎回配布されるワークシート、授業で確認した重要ポイント、授業時間内に配布する解答例を確認する。教科書に記載されているURLから音声をダウンロードして繰り返しリスニングの練習をする。

復習時間：90分

第1回 インTRODククション

予習内容：オンラインでこの授業のシラバスを熟読しておく。

予習時間：90分

復習内容：配布されたシラバス、TOEICガイダンスのハンドアウトを熟読する。Pre-testの解答を確認し、Universal Passportに授業資料としてアップロードされるリスニングの音声を繰り返し聞き、TOEICガイダンスのハンドアウトに書かれている指示に従ってリピーティングやシャドーイングの練習をする。

復習時間：90分

シラバス配布・説明。TOEICガイダンス。TOEIC Pre-test受験。

第2回 Unit 1 Eating Out

予習内容：Unit 1の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認し、誤答分析をする。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 1のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

TOEIC全パート演習。文法：動詞(1)

第3回 Unit 2 Travel

予習内容：Unit 2の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 2のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 1のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：動詞(2)

第4回 Unit 3 Amusement

予習内容：Unit 3の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：返却されたUnit 1のワークシートを見直す。授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 3のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 1のワークシート返却・解説。Unit 2のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：品詞

第5回 Unit 4 Meetings

予習内容：Unit 4の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 4のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 2のワークシート返却・解説。Unit 3のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：不定詞と動名詞(1)

第6回 Unit 5 Personnel

予習内容：Unit 5の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 5のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 3のワークシート返却・解説。Unit 4のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：不定詞と動名詞（2）

第7回 Unit 6 Shopping

予習内容：Unit 6の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 6のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 4のワークシート返却・解説。Unit 5のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：仮定法

第8回 Unit 7 Advertisement

予習内容：Unit 6の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 7のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 5のワークシート返却・解説。Unit 6のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：仮定法

第9回 Unit 8 Daily Life

予習内容：Unit 8の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 8のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 6のワークシート返却・解説。Unit 7のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：受動態

第10回 Unit 9 Office Work

予習内容：Unit 9の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 9のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 7のワークシート返却・解説。Unit 8のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：代名詞

第11回 Unit 10 Business

予習内容：Unit 10の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 10のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 8のワークシート返却・解説。Unit 9のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：数量詞・比較

第12回 Unit 11 Traffic

予習内容：Unit 11の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 11のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 9のワークシート返却・解説。Unit 10のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：接続詞

第13回 Unit 12 Finance and Banking

予習内容：Unit 12の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 12のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 10のワークシート返却・解説。Unit 11のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：前置詞

第14回 Unit 13 Media

予習内容：Unit 13の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。

ングの練習をする。授業時に配布されるUnit 13のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 11のワークシート返却・解説。Unit 12のワークシート提出。TOEIC全パート演習。文法：語彙

第15回 Unit 14 Health and Welfare

予習内容：Unit 14の問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 14のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。Unit 1~14までの内容を総復習し、定期試験に備える。

復習時間：90分

Unit 12のワークシート返却・解説。Unit 13のワークシート提出。TOEIC全パート演習。総まとめ。

定期試験

TOEICハーフ模擬試験。本試験の半分の分量の模試。

■ホームページ

科目名 :	TOEIC A <薬>				
英文名 :	TOEIC A				
担当者 :	小板 裕美				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

TOEICテストは、日常生活(特にビジネス)における英語コミュニケーション能力を測るテストです。この授業では、TOEICテストの目標スコアに到達するために必要な語彙の強化をし、文法事項を再確認するとともに、リスニング能力を養成すべく聞き取り練習を重点的に行います。(2016年から導入された新しいテスト形式に合わせた教材を使用して学習します。) 授業中の演習では、TOEICテストと同様の形式の問題にスピード感を持って取り組んだ後、リスニングであれば語彙確認やディクテーションをし、リーディングであれば問題文中の語彙・文法などを詳しく見るといった作業をしっかりと行い、問題の中で扱われた英語を深く掘り下げて理解できるような手順を取ります。

- 原則として、開講期間終了までに個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験して結果を提出することを成績評価・単位取得の要件とします。
- 受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

TOEICテスト500点以上取得という目標を視野に入れて、出題形式を知り、頻出語彙・文法事項を身につけながらリスニング・リーディング両面の能力を向上させることを目標とします。

- この科目は医療薬学科ディプロマポリシーのDP3-2、創薬科学科ディプロマポリシーのDP2-1, DP3-1, DP3-3の達成に関連する科目です。

■ 成績評価方法および基準

- 定期試験 40%
- 中間試験・小テスト 30%
- 授業中の演習実績・提出課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

小テスト・提出物・中間試験は随時添削した答案を返却し、必要に応じて口頭や資料で解説を加えます。

■ 教科書

[ISBN]9784863123397 『BEFORE-AFTER PRACTICE FOR THE TOEIC L&R TEST <Revised Edition>』(Jonathan Lynch・山本厚子・渡辺香名子, センゲージ ラーニング : 2018)

■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示します。

■ 関連科目

TOEIC B

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室
koita@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜12:30-13:00

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 イントロダクション、Pre-Test、Unit 1(Beforeテスト部分)

予習内容：授業のシラバスをよく読み、TOEICテストの内容や形式について自分なりに情報を見つけて把握しておく。また、Pre-Testに備えて英語の文法事項を一通り確認しておく。

予習時間：90分

復習内容：Pre-Testで聞き取れなかった表現やあやふやだと感じた文法事項について辞書や文法書で確認し、次に同様の問題に行き当たった時には正解できるようにする。

復習時間：90分

授業の進め方と成績評価についての説明およびTOEICテストの概要を説明した後、教科書付属のPre-Testによる力試しとUnit 1の導入を行う。

第2回 Unit 1: Listening Section (Analysis以降)

予習内容：教科書のサイトにアクセスして音声ファイルをダウンロードし、自宅で聞けるようにしておく。当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習をし、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 1)無人のオフィスの光景 (Part 2)canを伴う質問 (Part 3, 4)オフィスでの会議に関する話題

第3回 Unit 2: Reading Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 5)前置詞句、現在完了形 (Part 6)オフィスでの告知事項 (Part 7)レストランのチラシ

第4回 Unit 3: Listening Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習をし、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 1)スーパーマーケット (Part 2)費用に関する質問 (Part 3)客の要望 (Part 4)会議開始時の話

第5回 Unit 4: Reading Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 5)be+分詞 (Part 6)ビジネスレター (Part 7)雑誌記事

第6回 Unit 5: Listening Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習をし、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 1)演奏者 (Part 2)did youを含む質問 (Part 3)仕事仲間の会話 (Part 4)会社のイベントでのスピーチ

第7回 Unit 6: Reading Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 5)副詞など (Part 6)Eメールでの問い合わせ (Part 7)メモと財務データ

第8回 Unit 7: Listening Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習をし、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 1)荷物のある風景 (Part 2)予定を聞く質問 (Part 3)授賞式についての会話 (Part 4)留守番電話

第9回 中間試験

予習内容：Unit 1～7までの教科書や授業で学んだ事項を、リスニング音声を聞き直すなどして、全体的に復習する。

予習時間：90分

復習内容：試験を受けてみて理解不足と感じた事項を見直し、次に同様の問題が出題された時には正解できるような状態にする。

復習時間：90分

第8回までの授業内容に準拠した中間試験 (出題範囲はUnit 1～7の予定)

第10回 Unit 8: Reading Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 5)受動態など (Part 6)オフィス機器の説明書 (Part 7)テキストメッセージでのやり取り

第11回 Unit 9: Listening Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習をし、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 1)都会の風景 (Part 2)When+going toを含む質問 (Part 3)配送会社の電話 (Part 4)天気予報

第12回 Unit 10: Reading Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 5)現在完了形、人称代名詞、前置詞 (Part 6)ツアーの広告 (Part 7)招待状

第13回 Unit 11: Listening Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習をし、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 1)屋外で働く人 (Part 2)Would you like...?を使った質問 (Part 3)客を招く段取り (Part 4)プレゼンテーション

第14回 Unit 12: Reading Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 5)eitherの使い方、他動詞 (Part 6)手数料の変更通知 (Part 7)求人広告と応募の手紙

第15回 Unit 13: Listening Section

予習内容：当該Unitに目を通して、解答できるところは全て解答しておく。わからない単語の意味は調べておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習をし、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabulary Checkの語句は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

(Part 1)有人の風景(屋外) (Part 2)whoから始まる質問 (Part 3)オフィス機器に関する会話 (Part 4)調査に関する依頼

定期試験

この授業全体の学習内容に準拠した試験を行います。(出題範囲はUnit 1～13の予定)

■ホームページ

科目名 :	TOEIC B <薬>				
英文名 :	TOEIC B				
担当者 :	木南 法子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

TOEICスコア420以上を目安に500以上を取得するための演習を行う。TOEICの試験内容を知り、自分が設定する目標スコアに到達するための学習法を学ぶ。具体的には、TOEICの形式に沿った実戦的な問題演習を通じて、TOEICに必要な語彙を強化し、重要な文法事項を再確認する。TOEICの試験形式に慣れ、TOEICスコアを向上させるためのストラテジー（攻略法）を身につける。TOEICに必要な語彙を強化し、文法事項を再確認するとともに、応答問題や会話問題の聞き取り練習を重点的に行い、リスニング能力を養成する。リスニングについては、英語の音の特徴を確認し、リスニング力を向上させる方法を解説したうえで、聞き取り練習を重点的に行う。

2016年度よりTOEICの出題形式が変更され、より実践的な英語運用力が問われることになった。この変更も視野に入れ、実際の英語使用場面についても解説する。

* 開講期間終了までに受講者は、個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験し、結果を提出することを、原則として成績評価・単位取得の要件とする。

* 教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格に行う。

受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

■ 学習・教育目標及び到達目標

この授業により学生は

1. TOEIC Testの内容を知る
2. TOEIC Testの各パートを攻略するためのストラテジー（方略）を身につける
3. TOEIC Testの試験形式に慣れる
4. TOEIC Testに頻出する語彙を定着させる
5. 重要な文法事項（時制、受動態など）を確認し、演習を通して定着させる
6. 自分の設定する目標スコアへ到達するために必要な英語運用能力の程度を理解する
7. リスニング・リーディング能力を向上させる
8. TOEIC受験を通じて、自分の英語運用能力を客観的に評価する

この科目は医療薬学科ディプロマポリシーのDP3-2、創薬科学科ディプロマポリシーのDP2-1, DP3-1, DP3-3の達成に関連する科目である。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 40%

提出物・授業参加・受講態度 60%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

第3回の授業時より毎回提出してもらったAfter Testの誤答分析はチェックして翌回の授業時間に返却する。

■ 教科書

[ISBN]9784863123397 『Before-After Practice for the TOEIC® L&R Test, Revised Edition 分析型TOEICテスト演習<改訂版>』（Jonathan Lynch、山本厚子、渡辺香名子、セングージラーニング株式会社：2018）

■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

■ 関連科目

TOEIC A

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室
nkinami@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

水曜日2限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：各UnitのBefore TestとAnalysisの問題を全て解く。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。After Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

第1回 インTRODククション

予習内容：オンラインのシラバスを熟読する。

予習時間：90分

復習内容：授業中に配布するpre-testの解答を参考に間違った箇所を重点的に復習。Universal Passportにアップロードされる音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。配布資料を見直す。

復習時間：90分

シラバス配布・説明。TOEICガイダンス。Pre-test (50 questions)。

第2回 Unit 1 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 1のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 1のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Office scene without people

Part 2 Questions with "can"

Part 3 Office situation: Manager and subordinate preparing for a meeting

Part 4 Office meeting: Discussing a problem with a product

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。

第3回 Unit 2 Reading Section

予習内容：Unit 2のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 2のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 Prepositional Phrase, present perfect, vocabulary (gerund)

Part 6 Office notice for a training course

Part 7 Flyer for restaurant

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 1 After Testの誤答分析の結果を提出。

第4回 Unit 3 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 3のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 3のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Scene in a supermarket

Part 2 Questions related to cost

Part 3 Shopper asking for service (e.g., gift wrapping) in a shop

Part 4 Talk at the start of a business meeting regarding arrangements for a business show

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 2 After Testの誤答分析の結果を提出。

出。

第5回 Unit 4 Reading Section

予習内容：Unit 4のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 4のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 <be + participle> as adjective, usage of yet, phrasal verb

Part 6 Business letter

Part 7 Magazine article

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 3 After Testの誤答分析の結果を提出。

第6回 Unit 5 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 5のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 5のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 A person playing music

Part 2 <...did you...?> questions

Part 3 Coworkers discussing the outcome of a meeting

Part 4 Announcement/Speech at the start of an office event

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 4 After Testの誤答分析の結果を提出。

第7回 Unit 6 Reading Section

予習内容：Unit 6のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 6のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 usage of "most of", adverb, vocabulary (noun)

Part 6 E-mail inquiry

Part 7 Memo/financial data

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 5 After Testの誤答分析の結果を提出。

第8回 Unit 7 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 7のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 7のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Scene with luggage

Part 2 <What/How/When are you + present participle> questions to ask about future plans

Part 3 Talking about an award ceremony at work

Part 4 Recorded telephone message regarding a business trip

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 6 After Testの誤答分析の結果を提出。

第9回 Unit 8 Reading Section

予習内容：Unit 8のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 8のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 passive voice, vocabulary (noun), <so + adjective + that>

Part 6 Part of a manual for office equipment

Part 7 Text message chain regarding meeting visitors from abroad

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 7 After Testの誤答分析の結果を提出。

第10回 Unit 9 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 9のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 9のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Urban landscape without people

Part 2 <When + ... + going to> questions

Part 3 Delivery company telephoning a customer

Part 4 Radio weather news

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 8 After Testの誤答分析の結果を提出。

第11回 Unit 10 Reading Section

予習内容：Unit 10のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 10のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 present perfect, personal pronoun, preposition

Part 6 Tour advertisement

Part 7 Invitation letter

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 9 After Testの誤答分析の結果を提出。

第12回 Unit 11 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 11のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 11のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 A worker working outside

Part 2 <Would you like ...?> questions

Part 3 Making an arrangement for visitors to company

Part 4 Office presentation - external company promotes a system

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 10 After Testの誤答分析の結果を提出。

第13回 Unit 12 Reading Section

予習内容：Unit 12のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 12のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 <either + is/are>, transitive verb, vocabulary (noun)

Part 6 Notice of changes to service charge

Part 7 Job advertisement/application letter

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 11 After Testの誤答分析の結果を提出。

第14回 Unit 13 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 13のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 13のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Outdoor scene with a person

Part 2 <Who is/are/was/were that/those ...?> questions

Part 3 Talking about office equipment

Part 4 Request for return of a survey

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 12 After Testの誤答分析の結果を提出。

第15回 Unit 14 Reading Section

予習内容：Unit 14のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 14のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。Unit 1~14のすべての問題とその解答を見直し、定期試験に備える。授業資料としてアップロードする予定の音声を使用してpost-testの問題を制限時間内で解き、解答例を参照して間違った箇所を確認し、間違った理由を分析する。

復習時間：90分

Part 5 phrasal verb, subjunctive mood, conjunctions

Part 6 Article on new facilities/products

Part 7 Request for interview/speech and response

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 13 After Testの誤答分析の結果を提出。

定期試験

TOEICハーフ模擬試験。本試験の分量の半分の模試。

■ ホームページ

科目名 :	TOEIC B <薬>				
英文名 :	TOEIC B				
担当者 :	小坂 裕美				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2～4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

TOEICテストは、日常生活(特にビジネス)における英語コミュニケーション能力を測るテストです。この授業では、TOEICテストの目標スコアに到達するために必要な語彙の強化をし、文法事項を再確認するとともに、リスニング能力を養成すべく聞き取り練習を重点的に行います。(2016年から導入された新しいテスト形式に合わせた教材を使用して学習します。) 授業中の演習では、出題されやすいジャンルごとにUnitが組まれた教科書を使い、まずはTOEIC形式の問題をディクテーションなどを交えながら入念に解く練習をした後、テスト本番の解答スピードでチャレンジ問題に取り組みます。

- 原則として、開講期間終了までに個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験して結果を提出することを成績評価・単位取得の要件とします。
- 受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

TOEICテスト500点以上取得という目標を視野に入れて、出題形式を知り、頻出語彙・文法事項を身につけながらリスニング・リーディング両面の能力を向上させることを目標とします。

- この科目は医療薬学科ディプロマポリシーのDP2-2、創薬科学科ディプロマポリシーのDP2-1, DP3-1, DP3-3の達成に関連する科目です。

■ 成績評価方法および基準

- 定期試験 40%
- 中間試験・小テスト 30%
- 授業中の演習実績・提出課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

小テスト・提出物・中間試験は随時添削した答案を返却し、必要に応じて口頭や資料で解説を加えます。

■ 教科書

[ISBN]9784764740457 『THE HIGH ROAD TO THE TOEIC LISTENING AND READING TEST—全パート横断型 TOEIC LISTENING AND READINGテスト総合対策』(早川 幸治, 金星堂: 2017)

■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示します。

■ 関連科目

TOEIC A

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室
koita@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

月曜12:30-13:00

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 イン트로ダクション、Unit 1: Travel (1)

予習内容: 授業のシラバスをよく読み、TOEICテストの内容や形式について自分なりに情報を見つけて把握しておく。教科書購

入済みであればUnit 1の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：聞き取れなかった表現やあやふやだと感じた文法事項について辞書や文法書で確認する。

復習時間：90分

授業の進め方と成績評価についての説明およびTOEICテストの概要を説明した後、Unit 1の導入を行う。

第2回 Unit 1: Travel (2)

予習内容：教科書のサイトにアクセスして音声ファイルをダウンロードし、自宅で聞けるようにしておく。当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

旅行をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (wh疑問文/主述の一致/時制)

第3回 Unit 2: Dining Out

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

外食をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (wh疑問文/主述の一致/時制)

第4回 Unit 3: Media

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

メディアをテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (wh疑問文/能動態・受動態/接続表現)

第5回 Unit 4: Entertainment

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

娯楽をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (wh疑問文/動名詞・不定詞/接続表現)

第6回 Unit 5: Purchasing

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

物の購入をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (wh疑問文/代名詞)

第7回 Unit 6: Clients

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

顧客とのやりとりをテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (wh疑問文/品詞/代名詞)

第8回 Unit 7: Recruiting

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

求人をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (Yes/No疑問文/品詞/語彙)

第9回 中間試験

予習内容：Unit 1～7までの教科書や授業で学んだ事項を、リスニング音声を聞き直すなどして、全体的に復習する。

予習時間：90分

復習内容：試験を受けてみて理解不足と感じた事項を見直し、次に同様の問題が出題された時には正解できるような状態にする。

復習時間：90分

第8回までの授業内容に準拠した中間試験 (出題範囲はUnit 1～7の予定)

第10回 Unit 8: Personnel

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

人事をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (Yes/No疑問文/品詞/語彙)

第11回 Unit 9: Advertising

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

広告をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (Yes/No疑問文/比較/文選択)

第12回 Unit 10: Meetings

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

会議をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (付加疑問文/前置詞/文選択)

第13回 Unit 11: Finance

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

予算や費用をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (否定疑問文/接続詞/時制)

第14回 Unit 12: Offices

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

オフィスをテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (依頼・許可/接続詞・前置詞/代名詞)

第15回 Unit 13: Daily Life

予習内容：当該Unitに目を通して、Vocabularyの単語の意味を調べ、Part 5-7の問題を解いておく。

予習時間：90分

復習内容：問題文の音読練習を交えて、授業中に間違えた部分を重点的に見直す。Vocabularyの単語は綴り・発音・意味を関連づけて覚える。

復習時間：90分

日常生活をテーマにしたTOEIC形式の全パート問題演習 (提案・勧誘/関係代名詞/接続表現)

定期試験

この授業全体の学習内容に準拠した試験を行います。(出題範囲はUnit 1～13の予定)

■ホームページ

科目名 :	オーラルイングリッシュ1 <薬>						
英文名 :	Oral English 1						
担当者 :	クリストファー オルズィック・ホワイト ショーン・ハディング スティーブン・フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

日常会話に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。

通常のオーラル・イングリッシュ1の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英语村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 学習・教育目標及び到達目標

音読上の規則を理解し、5～10語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。
この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-1、DP3-3、医療3-2、3-4に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート/スピーチ 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。

予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：授業内容から宿題または要約レポート

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明、挨拶

予習内容：テキスト予習と練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または講義内容まとめレポート

復習時間：90分

授業目標と説明、挨拶

第2回 挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題またはまとめレポート

復習時間：90分

挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回 情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

予習内容：テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または練習問題解答

復習時間：90分

情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

第4回 情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：授業まとめレポート

復習時間：90分

情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

第5回 相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回 物事を説明する、理由を述べる

予習内容：授業予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

物事を説明する、理由を述べる

第7回 日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回 好き嫌い、趣味

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回 依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回 レストランでの注文、チップの習慣など

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

レストランでの注文、チップの習慣など

第11回 招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回 電話での会話（予定、予約、計画など）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回 許可を求める、与える、断る

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

許可を求める、与える、断る

第14回 申し出る、申し出を受ける、断る

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

申し出る、申し出を受ける、断る

第15回 総合復習

予習内容：復習小テスト準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート作成提出

復習時間：90分

総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

科目名 :	オーラルイングリッシュ2 <薬>						
英文名 :	Oral English 2						
担当者 :	クリストファー オルズィック・ホワイト ショーン・ハティング スティーブン・フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

この科目はオーラルイングリッシュ1で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。通常のオーラル・イングリッシュ2の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英语村E³ (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³ (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³ (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

■ 学習・教育目標及び到達目標

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-1、DP3-3, 医療3-2, 3-4に対応する。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

英語演習1, 2
オーラルイングリッシュ1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション訓練を、オーラルイングリッシュ1より高いレベルで行う。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等

復習時間：90分

第1回 過去についての会話

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

過去についての会話

第2回 道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

第3回 旅行の会話、場所の描写

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

旅行の会話、場所の描写

第4回 人の描写（身体的特徴、性格など）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

人の描写（身体的特徴、性格など）

第5回 家族についての会話

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

家族についての会話

第6回 洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

第7回 買い物会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

第8回 感情の表現

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

感情の表現

第9回 病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、謝る / ホテルでの会話

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、謝る / ホテルでの会話

第12回 相手を説得する

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、感謝する

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、感謝する

第14回 将来についての会話

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ ホームページ

科目名 :	オーラルイングリッシュ3 <薬>						
英文名 :	Oral English 3						
担当者 :	マーク ジョン シェフナー・ハディング スティーブン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■ 学習・教育目標及び到達目標

この科目は薬学部ディプロマポリシー DP3-1国際化対応、DP3-3コミュニケーション能力の養成、に対応する。具体的な目標は、特定の話題について1分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■ 教科書

最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2
英語演習1, 2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。

復習時間：90分

第1回 授業目標と説明

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

授業目標と説明

第2回 挨拶、自己紹介

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

挨拶、自己紹介

第3回 食べ物

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

食べ物

第4回 日本文化

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

日本文化

第5回 買い物

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

買い物

第6回 プレゼンテーション

予習内容：プレゼン準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼン原稿提出

復習時間：90分

プレゼンテーション

第7回 音楽

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

音楽

第8回 交通

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

交通

第9回 仕事

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

仕事

第10回 家族

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

家族

第11回 プレゼンテーション

予習内容：プレゼンテーション準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼンテーション原稿提出

復習時間：90分

プレゼンテーション

第12回 旅行

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

旅行

第13回 ヨーロッパ

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

ヨーロッパ

第14回 有名人

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

有名人

第15回 総合復習

予習内容：総合復習テスト準備

予習時間：90分

復習内容：最終レポート提出等

復習時間：90分

総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ ホームページ

科目名 :	オーラルイングリッシュ4 <薬>						
英文名 :	Oral English 4						
担当者 :	マーク ジョン シェフナー・ハディング スティーブン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

この科目はオーラルイングリッシュ3で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■ 学習・教育目標及び到達目標

この科目は薬学部ディプロマポリシー3-1国際化対応、DP3-3コミュニケーション能力養成、に対応する。具体的目標は、特定の話題について2分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題/レポート 25%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■ 教科書

最初の授業で指示する。

■ 参考文献

最初の授業で指示する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2, 3
英語演習1, 2, 3

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。

予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

第1回 夏休みについての話

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

夏休みについての話

第2回 スポーツ

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
スポーツ

第3回 住まいや生活

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
住まいや生活

第4回 健康

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
健康

第5回 プレゼンテーション

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第6回 娯楽、メディア、エンターテイメントなど

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回 動物

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
動物

第8回 天候

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
天候

第9回 アメリカ

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

迷信（信じる／信じない）

第12回 教育

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

教育

第13回 異文化

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート提出等

復習時間：90分

異文化

第14回 プレゼンテーション

予習内容：プレゼンテーション準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼンテーションレポート提出等

復習時間：90分

プレゼンテーション

第15回 総合復習

予習内容：小テスト等準備

予習時間：90分

復習内容：最終レポート提出等

復習時間：90分

小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ホームページ

科目名 :	ドイツ語コミュニケーション1 <薬>				
英文名 :	German Communication 1				
担当者 :	小田 直史・南谷 真紀				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

「話す」と「聞く」という二つの側面に重点を置き、実践的な活動を中心に授業を進めます。外国旅行でよく出会う場面や日常生活によくある場面などを用いて、情報を聞き取り、自分を表現する方法を練習します。また、ドイツ語圏の文化や歴史についての知識も深めます。週1回の授業です。

ドイツ語コミュニケーション1とドイツ語コミュニケーション2は、継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合1・2のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 学習・教育目標及び到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4, 5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784261012682 『ドイツ語プラスアルファコミュニケーション』（田原憲和, 郁文堂 : 2018)

■ 参考文献

授業で紹介します。

■ 関連科目

ドイツ語総合1, 2, 3, 4

ドイツ語コミュニケーション2, 3, 4

ドイツ語カルチャーセミナーA, B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1・2の復習

予習内容：ドイツ語1・2で学んだ単語を確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語総合1・2の文法事項を復習する。

復習時間：45分

ドイツ語総合1・2の学習内容を復習する。

第2回 綴りと発音

予習内容：ドイツ語の綴りと発音について調べる。

予習時間：45分

復習内容：綴りと発音の規則を復習する。

復習時間：45分

つづりと発音について学ぶ。

第3回 Kapitel1 Willkommen in Leipzig

予習内容：Kapitel 1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel 1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

規則動詞、語順、疑問文

第4回 Kapitel1 Willkommen in Leipzig

予習内容：Kapitel1後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel1後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

規則動詞、語順、疑問文

第5回 Kapitel2 Willkommen an der Uni Leipzig

予習内容：Kapitel2前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel2前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

名詞の性、定冠詞、不定冠詞、名詞の格

第6回 Kapitel2 Willkommen an der Uni Leipzig

予習内容：Kapitel2後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel2後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

名詞の性、定冠詞、不定冠詞、名詞の格

第7回 Kapitel3 Essen

予習内容：Kapitel3前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel3前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

名詞の複数形、複数形の格変化、不規則動詞、否定冠詞kein

第8回 Kapitel3 Essen

予習内容：Kapitel3後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel3後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

名詞の複数形、複数形の格変化、不規則動詞、否定冠詞kein

第9回 中間テスト

予習内容：Kapitel1からKapitel3までの単語や文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第10回 Kapitel4 Familie

予習内容：Kapitel4前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel4前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞・前置詞の格支配

第11回 Kapitel4 Familie

予習内容：Kapitel4後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Kapitel4後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞・前置詞の格支配

第12回 Kapitel5 Motette in der Thomaskirche

予習内容：Kapitel5前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Kapitel5前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞、人称代名詞の格変化、命令文

第13回 Kapitel5 Motette in der Thomaskirche

予習内容：Kapitel5後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Kapitel5後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞、人称代名詞の格変化、命令文

第14回 前期学習内容のまとめと復習

予習内容：Kapitel4からKapitel5までの単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：授業時に分からなかった項目を復習する。
復習時間：45分
前期学習内容のまとめと復習

第15回 総復習

予習内容：Kapitel1から5までの内容を復習する。
予習時間：45分
復習内容：授業で分からなかった単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
総復習

定期試験

■ホームページ

科目名 :	ドイツ語コミュニケーション1 <薬>				
英文名 :	German Communication 1				
担当者 :	トーマス シュピンレル				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

Diese Veranstaltung verfolgt zwei Ziele:

1. die Grundlage für eine flüssige, grammatisch richtige deutschsprachige Kommunikation zu schaffen und bereits vorhandene Kenntnisse zu vertiefen und
2. über das aktuelle Leben im deutschsprachigen Raum zu informieren.

この授業は2つのことを目標としています。

1. 流暢で文法的に正しいドイツ語を用いてのコミュニケーションのための基盤を得ること、また、すでに習ったドイツ語の知識をより深めること
2. ドイツ語圏での日常生活がどうなっているかの情報を得ること

■ 学習・教育目標及び到達目標

Im Mittelpunkt des Kurses stehen aktive Sprechübungen, die ausgehend von einem bewusst stark limitierten Ausgangsvokabular zunächst einfache grammatische Grundstrukturen einführen und dann gegen Ende des Kurses immer komplexer werdende Satzstrukturen einüben. Im Hauptteil bereiten die Übungen auf das Niveau der deutschen Alltagssprache in normaler Sprechgeschwindigkeit vor. Ergänzend werden Filmsszenen und geeignete Textmaterialien eingesetzt.

このコースが中心とするポイントは、流暢にドイツを喋ることを目的としたアクティブなパターン練習で、そのために意識的にかなり限られた数の単語だけを使い、初めのうちは簡単な文を練習して、徐々に混合的になってくる文をトレーニングします。講義の本編では、練習することでネイティブレベルのスピードでの日常会話をするための準備をします。補完的に、DVDとテーマに合わせたテキスト資料を使います。

この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4 の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

出席 (30%) 30%

小テスト 30%

まとめテスト 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

第1回目の授業でお知らせします。

■ 参考文献

■ 関連科目

ドイツ語総合1.2.3.4

ドイツ語コミュニケーション2.3.4

ドイツ語カルチャーセミナーA.B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

■ オフィスアワー

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

- 01 Einführung in Ziel und Methodik des Kurses und Zusammenfassung der Grundlagen
このコースの目標及び授業方針の説明と前期で習った内容のまとめ
- 02 Einführung des neuen Vokabulars, Übungen mit „brauchen“; Imperativ!
新しい単語、brauchenを使った練習、命令文！
- 03 Modalverben: wollen, müssen, können
助動詞: wollen, müssen, können
- 04 Lerndidaktische Hinweise und Übungen
学習方法とその練習
- 05 Die Zeiten: Perfekt mit „haben“, Imperfekt, Futur mit „werden“
時制: habenでの現在完了形の基礎、過去形、werdenを使った未来形
- 06 Nebensatzstrukturen mit weil, denn und um zu
副文構造(weil, denn, um ~ zu~を使って)
- 07 Der Relativsatz 1
関係代名詞その1
- 08 Der Relativsatz 2
関係代名詞その2
- 09 1. Sprachprüfung (Überprüfung des gelernten Stoffs)
第1回オーラルテスト(既に習ったことの確認と復習)
- 10 Komplexe Satzstrukturen 1
複合的な文その1
- 11 Komplexe Satzstrukturen 2
複合的な文その2
- 12 Ausdrucksstelle & Eindrucksstelle, Funktionen der Satzstellung
語順の役割
- 13 Anwendungen
応用
- 14 Fragestunde, Zusammenschau des Kurses
質問時間、コースのまとめ
- 15 2. Sprachprüfung
第2回オーラルテスト

授業時間外学習

Intensive Wiederholung des im Unterricht gelernten Stoffes und tägliches aktives Üben bis die erforderliche Sprechgeschwindigkeit erreicht wird.

話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。
(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

受講および研究に関するアドバイス / Advice to Students on Study and Research Methods

- 1) 各人で教材の単語カードを作る。
- 2) 毎日少しでも復習する。(電車の中などで)
- 3) クラスに早めに来たら、前回のフィードバックをする。
- 4) 授業の準備をし、活発に参加する。これは自身の学習に大変役立つ。
- 5) 授業以外で自分が関心のあるものを見つける。(映画、本など)
- 6) ソーシャルメディアを通してドイツ語で交流してみてください。
- 7) 海外留学、ワーキングホリデーなど若干大きい目標を計画する。
- 8) 自分自身に毎週/毎月のゴールを課し、それに到達したかチェックする。
- 9) キャンパスとそれ以外の場所で外国人学生と友達になる。
- 10) 健康に食べて、十分に眠り、多少なりとも運動してください。

■ホームページ

科目名 :	ドイツ語コミュニケーション2 <薬>				
英文名 :	German Communication 2				
担当者 :	河野 英二				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

「話す」と「聞く」という二つの側面に重点を置き、実践的な活動を中心に授業を進めます。外国旅行でよく出会う場面や日常生活によくある場面などを用いて、情報を聞き取り、自分を表現する方法を練習します。また、ドイツ語圏の文化や生活についての知識も深めます。

ドイツ語コミュニケーション1とドイツ語コミュニケーション2は、継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4, 5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784261012682 『ドイツ語プラスアルファコミュニケーション』（田原憲和, 郁文堂 : 2018）

■ 参考文献

授業で紹介します。

■ 関連科目

ドイツ語総合1, 2, 3, 4

ドイツ語コミュニケーション1, 3, 4

ドイツ語カルチャーセミナーA, B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語コミュニケーション1の復習

予習内容 : Kapitel1から5の単語と文法事項を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : Kapitel 1 から 5 の単語と文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

コミュニケーション1で学習した単語や文法事項を振り返る

第2回 Kapitel6 Was hast du gestern gemacht?

予習内容 : Kapitel6前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel6前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の三基本形、現在完了形、過去形

第3回 Kapitel6 Was hast du gestern gemacht?

予習内容：Kapitel6後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

従属接続詞、分離動詞、非分離動詞

第4回 Kapitel 7 Einkaufen/ Quiz

予習内容：Kapitel7前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel7前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

非人称のes、形容詞の格変化

第5回 Kapitel 7 Einkaufen/ Quiz

予習内容：Kapitel7後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel7後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

形容詞の比較、再帰代名詞

第6回 Kapitel 8 Weihnachten

予習内容：Kapitel 8前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel 8前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

指示代名詞、定関係代名詞

第7回 Kapitel 8 Weihnachten

予習内容：Kapitel8後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel8後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

zu不定詞、不定関係代名詞

第8回 中間テスト

予習内容：Kapitel6~Kapitel8までの単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：中間テストで出てきた単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第9回 Kapitel9 Ausflug

予習内容：Kapitel9前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel9前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

受動文、序数

第10回 Kapitel9 Ausflug

予習内容：Kapitel9後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel9後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

受動文、序数

第11回 Kapitel 10 Abschied

予習内容：Kapitel10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

接続法（1）

第12回 Kapitel 10 Abschied

予習内容：Kapitel10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

接続法（2）

第13回 Kapitel 10 Abschied

予習内容：Kapitel10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Kapitel10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

接続法（3）

第14回 後期学習内容のまとめと復習

予習内容：Kapitel6～ Kapitel10までの単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：これまでに学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

後期学習内容のまとめと復習

第15回 総復習

予習内容：後期の学習内容全体を振り返る。

予習時間：45分

復習内容：テストに向けて後期全体の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

総復習

定期試験

■ ホームページ

科目名 :	ドイツ語総合1 <薬>					
英文名 :	Basic German 1					
担当者 :	紀之定 真理恵・吉田 千裕・吉田 由美子・三宅 博子					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要・方法等

日常のさまざまな場面で使われる会話を中心とするテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、ドイツ語検定で言えば5級に相当する語彙と基本フレーズを習得することを通じて、実際に使える初歩的なドイツ語力の獲得を目指します。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784560064191 『プレーミアエ ドイツ語総合読本』(神竹道士, 白水社: 2018)

■ 参考文献

授業で紹介します。「ドイツ語について」の項を参照。

■ 関連科目

ドイツ語総合2, 3, 4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語圏の国、アルファベット、綴りと発音

予習内容: ドイツ語が使用されている地域、ドイツ語の特徴について調べる。

予習時間: 45分

復習内容: ドイツ語の発音、挨拶を練習する。

復習時間: 45分

アルファベットと発音の基本を学ぶ

第2回 Lektion1. Ich bin Student.

予習内容: Lektion1に出てくる単語の読み方と意味を調べる。

予習時間: 45分

復習内容: Lektion1の文章と単語を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化（1）、人称代名詞（1）重要動詞sein

第3回 Lektion1. Ich bin Student.

予習内容：Lektion 1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

疑問文（1）決定疑問文、定動詞第二位の原則。

第4回 Lektion2 Das ist ein Mann.

予習内容：Lektion 2 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

名詞の性、冠詞一定冠詞と不定冠詞、重要動詞haben

第5回 Lektion 2 Das ist ein Mann.

予習内容：Lektion 2 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

注意すべき動詞、疑問文（2）一補足疑問文

第6回 まとめと復習：小テスト

予習内容：Lektion 1 およびLektion 2 の内容を確認する。

予習時間：45分

復習内容：小テストでよくできなかった点を復習する。

復習時間：45分

まとめと復習・小テスト

第7回 Lektion 3 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion 3 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

名詞の複数形、定冠詞類・不定冠詞類

第8回 Lektion3. Mein Vater ist Ingenieur

予習内容：Lektion 3 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

否定文

第9回 Lektion4. Mach zuerst die Hausaufgaben!

予習内容：Lektion 4 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の現在人称変化（2）一不規則動詞

第10回 Lektion4. Mach zuerst die Hausaufgaben!

予習内容：Lektion 4 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

命令文、勧誘文

第11回 Lektion5. Ich fahre in die Schweiz.

予習内容：Lektion 5 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞（2）一人称代名詞の3、4格

第12回 Lektion5. Ich fahre in die Schweiz.

予習内容：Lektion 5 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞、並列接続詞

第13回 Lektion6. Das muss sehr lustig sein.

予習内容：Lektion 6 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞、未来の助動詞

第14回 Lektion6. Das muss sehr lustig sein.

予習内容：Lektion 6 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

zu不定詞

第15回 まとめと復習・補足・小テスト

予習内容：前期の学習内容を振り返る。

予習時間：45分

復習内容：小テストでできなかった項目を確認する。

復習時間：45分

まとめと復習・補足・小テスト

定期試験

■ホームページ

科目名 :	ドイツ語総合1 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic German 1				
担当者 :	近藤 悟				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1と総合2は、継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定5級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題提出 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255253992 『ドイツ語アルファ』（朝日出版社：2017）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合2・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語のアルファベットと発音

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語のアルファベット、発音、アクセントの規則を確認する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント

第2回 ドイツ語のアルファベットと発音

予習内容：ドイツ語に特有の発音、間違いやすい表現などを確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語の発音、アクセントを復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント

第3回 Lektion1 Woher kommst du?

予習内容：Lektion 1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回 Lektion1 Woher kommst du?

予習内容：Lektion 1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第5回 Lektion2 Sprichst du Deutsch?

予習内容：Lektion 2 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、haben、不規則変化動詞。

第6回 Lektion2 Sprichst du Deutsch?

予習内容：Lektion 2 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、haben、不規則変化動詞。

第7回 中間テスト

予習内容：Lektion 2 までの単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

第8回 Lektion3 Was isst du zum Frühstück?

予習内容：Lektion 3 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞essen、不定冠詞・否定冠詞の1、4格。

第9回 Lektion3 Was isst du zum Frühstück?

予習内容：Lektion 3 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞essen、不定冠詞・否定冠詞の1、4格。

第10回 Lektion4 Spielst du gern Tennis?

予習内容：Lektion 4 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞fahren, lesen, sehen、話法の助動詞können, möchte

第11回 Lektion4 Spielst du gern Tennis?

予習内容：Lektion 4 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞fahren, lesen, sehen、話法の助動詞können, möchte

第12回 Lektion5 Was ist dein Vater von Beruf?

予習内容：Lektion 5 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞、話法の助動詞wollen。

第13回 Lektion5 Was ist dein Vater von Beruf?

予習内容：Lektion 5 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞、話法の助動詞wollen。

第14回 Lektion6 Wo ist das Café Mozart?

予習内容：Lektion 6 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞付きの名詞の1格と4格。

第15回 これまでの学習内容の総復習

予習内容：Lektion1からLektion6までの単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：前期の学習内容全体を復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総復習

定期テスト

■ ホームページ

科目名 :	ドイツ語総合2 <薬>				
英文名 :	Basic German 2				
担当者 :	紀之定 真理恵・吉田 千裕・吉田 由美子・三宅 博子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。ドイツ語総合1を履修せずに、ドイツ語総合2を履修することはできません。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定4級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784560064191 『ブレーミエ ドイツ語総合読本』(神竹道士, 白水社 : 2018)

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合1・3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 前期の復習

予習内容 : 前期に学習した単語や文法事項を確認する。

予習時間 : 45分

復習内容 : 授業時に分からなかった単語や文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

前期の復習

第2回 Lektion 7. Der letzte Ritter kommt!

予習内容 : Lektion 7 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

形容詞の用法、形容詞の格変化

第3回 Lektion7. Der letzte Ritter kommt!

予習内容：Lektion 7 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

形容詞の名詞化、序数詞

第4回 Lektion8. Das wichtigste Exportland ist Frankreich.

予習内容：Lektion 8 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

形容詞・副詞の比較変化、比較表現

第5回 Lektion8. Das wichtigste Exportland ist Frankreich.

予習内容：Lektion 8 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

比較表現、esの用法

第6回 まとめと復習

予習内容：Lektion 7 およびLektion 8 の単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：小テストでできなかった単語や文法事項を復習する。

復習時間：45分

まとめと復習

第7回 Lektion9. Es fand 1810 zum ersten Mal statt.

予習内容：Lektion 9 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞と非分離動詞

第8回 Lektion9. Es fand 1810 zum ersten Mal statt.

予習内容：Lektion 9 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の3基本形、過去形

第9回 Lektion10. Ich habe ein Brötchen gegessen.

予習内容：Lektion10前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

第10回 Lektion10. Ich habe ein Brötchen gegessen.

予習内容：Lektion10後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

従属接続詞、相関接続詞

第11回 Lektion11. Das kann ich mir gut vorstellen.

予習内容：Lektion11前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

再帰代名詞

第12回 Lektion11. Das kann ich mir gut vorstellen.

予習内容：Lektion11後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

再帰動詞、分詞

第13回 Lektion12. Er gründete eine Liedertafel, die heute noch besteht.

予習内容：Lektion12の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion12の文法事項について復習する。

復習時間：45分

定関係代名詞、指示代名詞、不定関係代名詞

第14回 Lektion13. Das Konzert wird im Fernsehen übertragen.

予習内容：Lektion13の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion13の文法事項を復習する。

復習時間：45分

動作受動、受動文の時制、自動詞の受動文、状態受動、その他の受動表現

第15回 Lektion14. Die Reue komme immer zu spät.

予習内容：Lektion14の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion14の文法事項を復習する。

復習時間：45分

接続法の用法、まとめ

定期試験

■ ホームページ

科目名 :	ドイツ語総合2 (2年生以上) <薬>						
英文名 :	Basic German 2						
担当者 :	近藤 悟						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。ドイツ語総合1を履修せずにドイツ語総合2を履修することはできません。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定4級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255253992 『ドイツ語アルファ』（朝日出版社：2017）

■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

■ 関連科目

ドイツ語総合1・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1の復習

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。

予習時間：45分

復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1からLektion6までの復習

第2回 Lektion6 Wo ist das Café Mozart?

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion 6 後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
定冠詞付きの名詞の1格と4格。

第3回 Lektion7 Habt ihr ein Handy dabei?

予習内容：Lektion 7 前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion 7 前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不定冠詞類、指示代名詞・不定代名詞、人称代名詞1・4格。

第4回 Lektion7 Habt ihr ein Handy dabei?

予習内容：Lektion 7 後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion 7 後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不定冠詞類、指示代名詞・不定代名詞、人称代名詞1・4格。

第5回 Lektion8 Gefällt dir diese Krawatte?

予習内容：Lektion 8 前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion 8 前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞3格、3格をとる動詞、3格と4格をとる動詞、定冠詞類 (dieser, welcher)

第6回 Lektion8 Gefällt dir diese Krawatte?

予習内容：Lektion 8 後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion 8 後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞3格、3格をとる動詞、3格と4格をとる動詞、定冠詞類 (dieser, welcher)

第7回 中間テスト

予習内容：Lektion 6 からLektion 8 までの単語と文法事項を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。
復習時間：45分
中間テスト

第8回 Lektion9 Gehst du jetzt zur Uni?

予習内容：Lektion 9 前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion 9 前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
3格をとる前置詞、冠詞類の3、4格。

第9回 Lektion9 Gehst du jetzt zur Uni?

予習内容：Lektion 9 後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion 9 後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
3格をとる前置詞、冠詞類の3、4格。

第10回 Lektion10 Wann stehst du auf?

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞、助動詞müssen, dürfen

第11回 Lektion10 Wann stehst du auf?

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞、助動詞müssen, dürfen

第12回 Lektion11 Was hast du gestern gemacht?

予習内容：Lektion11前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形

第13回 Lektion11 Was hast du gestern gemacht?

予習内容：Lektion11後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形

第14回 Lektion12 Was willst du in den Ferien machen?

予習内容：Lektion12の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
sollen, werdenの用法

第15回 これまでの学習内容の総まとめ

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

■ホームページ

科目名 :	ドイツ語総合3 <薬>				
英文名 :	Basic German 3				
担当者 :	酒井 友里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

これまで学んだドイツ語の文法や基本構造をもう一度確認しながら、語彙や表現の聴き取り、口頭練習、ドイツ語作文の練習などにより、ドイツの日常生活で使うことができ、またいろいろな場面で簡単に応用できる表現を習得します。随時、プリントなどの補助教材を使うことがあります。

ドイツ語総合3とドイツ語総合4は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合1・2のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合1・2」で学んだドイツ語の知識をもとに、さらにドイツ語の表現力や応用力を養い、簡単な会話や文章が理解できる力をつけましょう。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784261012668 『Vier Jahreszeiten—4ステップドイツ語』(林 良子, 郁文堂 : 2017)

■ 参考文献

授業で紹介します。

■ 関連科目

ドイツ語総合1・2・4

ドイツ語コミュニケーション1・2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Lektion 1 アルファベットと読み方、挨拶

予習内容 : ドイツ語のアルファベットの発音や挨拶について調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : アルファベット、単語の読み方、挨拶の表現を練習する。

復習時間 : 45分

アルファベット / 挨拶 / 発音の原則 / 人称代名詞とsein動詞

第2回 Lektion 1+a 国名、挨拶、sein動詞

予習内容 : Lektion 1+aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 +aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

国名、挨拶、sein動詞をつかった練習

第3回 Lektion2 お名前はなんと言いますか？

予習内容：Lektion 2 の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の現在人称変化、注意が必要な動詞の変化、文の作り方、いろいろな疑問詞

第4回 Lektion2+a 自己紹介をする

予習内容：Lektion2+aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion2+aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

自己紹介の練習をする

第5回 Lektion3 今日時間がありますか？

予習内容：Lektion3の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

名詞の性、定冠詞・不定冠詞の格変化、haben動詞

第6回 Lektion3+a 何を持っているのかいう・人を誘う

予習内容：Lektion3+aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3+aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

何を持っているのかを言う表現、人を誘う表現についてのグループ練習

第7回 まとめと小テスト

予習内容：Lektion1、Lektion2、Lektion3の単語と文法を復習する

予習時間：45分

復習内容：小テストでできなかった問題を復習する

復習時間：45分

前期前半のまとめと小テスト

第8回 Lektion4 フランス語を話しますか？

予習内容：Lektion 4 の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則動詞の現在人称変化、命令形、名詞の複数形、人称代名詞の格変化

第9回 Lektion4+a 好きなもの、ことを言う

予習内容：Lektion4+aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4+aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

好きなもの、ことについて言う表現をつかったパートナー練習

第10回 Lektion5 私は友達と湖に行きます

予習内容：Lektion 5 の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

冠詞類、前置詞

第11回 Lektion5+a どこにあるかを言う・交通手段について話す

予習内容：Lektion 5 +aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 +aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

どこにあるかを言う・交通手段について話す。グループ練習と作文練習をする。

第12回 Lektion6 他に何かご入用ですか？

予習内容：Lektion 6 の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞、話法の助動詞を用いた文、möchteとwerden、副文

第13回 Lektion6+a 買い物をする・知っているかどうかを尋ねる。

予習内容：Lektion 6 +aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 +aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

買い物をする・知っているかどうかを尋ねる表現を使ったグループ練習、作文練習。

第14回 時刻、方向、専攻などの表現

予習内容：時刻、方向、専攻などの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：時刻の表現、方向や専攻についての単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

時刻の表現、方向や専攻についての単語を使ったグループ練習、作文練習

第15回 前期のまとめ

予習内容：前期に学習した単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion 1 からLektion 6 までの内容を振り返り、まとめる

定期試験

■ホームページ

科目名 :	ドイツ語総合4 <薬>						
英文名 :	Basic German 4						
担当者 :	酒井 友里						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

これまで学んだドイツ語の文法や基本構造をもう一度確認しながら、語彙や表現の聴き取り、口頭練習、ドイツ語作文の練習などにより、ドイツの日常生活で使うことができ、またいろいろな場面で簡単に応用できる表現を習得します。随時、プリントなどの補助教材を使うことがあります。

ドイツ語総合3とドイツ語総合4は継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合1・2」で学んだドイツ語の知識をもとに、さらにドイツ語の表現力や応用力を養い、簡単な会話や文章が理解できる力をつけましょう。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784261012668 『Vier Jahreszeiten—4ステップドイツ語』（林 良子, 郁文堂：2017）

■ 参考文献

授業で紹介します。

■ 関連科目

ドイツ語総合1・2・3

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合3の復習

予習内容：ドイツ語総合3で出てきた単語を調べる

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語総合3の文法事項を復習する

復習時間：45分

ドイツ語総合3の学習内容を復習する

第2回 Lektion7 何時にパーティーが始まりますか？

予習内容：Lektion7の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion7の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞、非分離動詞、zu不定詞、非人称主語のes、不定代名詞のman

第3回 Lektion7+a 列車の時刻を尋ねる・天候・予定について話す

予習内容：Lektion7 +aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion7 +aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

列車の時刻を尋ねる・天候・予定についての会話練習、作文練習

第4回 Lektion8 学校ではどうでしたか？

予習内容：Lektion8の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion8の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の三基本形、過去形、分離・非分離動詞の過去形・過去分詞、前置詞と人称代名詞の融合形

第5回 Lektion8+a 物語や詩を味わう・場所を尋ねる・昔のことを尋ねる

予習内容：Lektion8+a単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion8+aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形、過去形を使った会話練習、作文練習

第6回 Lektion9 市の中心部も見物したのですか？

予習内容：Lektion9の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形、過去完了形

第7回 Lektion9+a 過去の予定・状態について話す、行った場所を尋ねる

予習内容：Lektion9+aの単語と文法を調べる

予習時間：45分

復習内容：Lektion9+aの文法事項を復習する

復習時間：45分

過去の予定や状態について、および行った場所についての会話練習、作文練習

第8回 中間テスト、まとめ

予習内容：Lektion6～9の単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった箇所を復習する。

復習時間：45分

後期前半の学習内容をまとめる

第9回 Lektion10 実を言うとあまり気分が良くないんです

予習内容：Lektion10の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

形容詞の格変化、序数、分詞の用法、再帰代名詞と再帰動詞

第10回 Lektion10+a 服装・持ち物について話す

予習内容：Lektion10+aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10+aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

服装・持ち物についての会話練習、作文練習

第11回 Lektion11 君たちは協会に行かないのですか？

予習内容：Lektion11の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion11の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

受動態、自動詞による受動、比較の表現

第12回 Lektion11+a いつ生まれたか尋ねる・兄弟姉妹について話す

予習内容：Lektion11+aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion11+aの単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

いつ生まれたか尋ねる・兄弟姉妹についての会話練習、作文練習

第13回 Lektion12 日本で再会できればいいのだけれども

予習内容：Lektion12の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion12の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

接続法、定関係代名詞、不定関係代名詞

第14回 Lektion12+a 願望・将来の夢を語る

予習内容：Lektion12+aの単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion12+aの文法事項を復習する。

復習時間：45分

願望および将来の夢についての会話練習、作文練習

第15回 後期のまとめ

予習内容：後期に学習した単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：後期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion7からLektion12までの内容を振り返り、まとめる

定期試験

■ ホームページ

科目名 :	フランス語コミュニケーション1 <薬>				
英文名 :	French Communication 1				
担当者 :	松村 博史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

「総合1・2」で学んだ知識を実際を使って、フランス語でいろいろな会話ができるように練習します。簡単な内容から始まるテキストを使用して、ビデオを使ったダイアログで自分で受け答えをしたり、基本的な表現をもとに、少しずつ幅広い内容を言ってみる練習をします。またフランス語圏の文化を紹介する資料やビデオも用いて、臨場感をもって会話の練習ができるようにいろいろと工夫します。楽しみながら、フランス語を今すぐ話したくなる授業を一緒に作っていきましょう！

※「フランス語コミュニケーション1」と「コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「フランス語総合1・2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者はこれまでに学んだ知識を実際に運用して、フランス語で会話ができるようになる。またフランス語で自分を表現し、相手の立場を理解してコミュニケーションを図ることに意欲的に取り組むことができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784411011145 『新・東京-パリ、初飛行』（藤田 裕二, 駿河台出版社：2011）
【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784560000427 『パスポート仏和・和仏小辞典 第2版』（白水社：2012）
[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）
【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示を聞いて参考にする。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

研究室： A館6階 e-mail： hmatsu@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

木曜2限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。
予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 日常のあいさつと自己紹介

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 「あなたは学生ですか？」 動詞êtreを使いこなす

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 「兄が1人と妹が2人います」 動詞avoirを使いこなす

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 「私は自然が大好きです」 -er動詞を使いこなす(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 「日曜日には森を散歩します」 -er動詞を使いこなす(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 「これは私の自動車ではありません」 所有形容詞の使い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 「彼女はとてもエレガントです」 形容詞を使いこなす(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 「彼女は小さな赤い帽子をかぶっています」 形容詞を使いこなす(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 「どうやって家に帰るのですか？」 疑問代名詞・疑問副詞の使い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第11回 「この週末は何をするつもりですか？」 動詞allerとvenirを使いこなす

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第12回 「毎日雨が降ります」 天候や時刻の表現を身につける

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 「ビスコットは何枚食べますか？」 数量を説明する

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 「君に友達のソフィーを紹介するよ」 目的語の代名詞を使いこなす

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 前期の復習と会話練習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行う）

■ホームページ

科目名 :	フランス語コミュニケーション2 <薬>				
英文名 :	French Communication 2				
担当者 :	松村 博史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

前期に続いて、フランス語の会話能力が身に付くような実践的な授業を目指します。

すでに学んだ表現にもさらに磨きをかけながら、より複雑な内容も説明できるようにフランス語の会話力を高めていきましょう。新しい文法内容も出てきますが、それも会話の中で使いこなせるようになっていきましょう。後期にもフランス語圏の文化をとことこで紹介し、臨場感のある会話練習をします。

フランス語圏の国々に行って話してみたいくなる授業と一緒に作っていきましょう！

※「フランス語コミュニケーション1」と「コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者はこれまでに学んだ知識を実際に運用して、フランス語で会話ができるようになる。またフランス語で自分を表現し、相手の立場を理解してコミュニケーションを図ることに意欲的に取り組むことができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784411011145 『新・東京-パリ、初飛行』（藤田 裕二、駿河台出版社：2011）

■ 参考文献

[ISBN]9784560000427 『パスポート仏和・和仏小辞典 第2版』（白水社：2012）

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

研究室： A館6階 e-mail： hmatsu@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

木曜2限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 「私は9時に起きます」 一日の行動を説明してみよう

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第3回 「よく電話で話をします」 代名動詞を使いこなす

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第4回 「ときどきお手紙くださいね」 命令文を使ってみよう

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第5回 「2年後には卒業します」 未来のことを語る(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第6回 「来週フランスに出発します」 未来のことを語る(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第7回 「いいヴァカンスを過ごしましたか」 過去のことを語る(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第8回 「私はずっとパリにいました」 過去のことを語る(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第9回 「私たちはリヨン大学の学生でした」 過去のことを語る(3)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第10回 「それは昨日私が買った本です」 関係代名詞を使ってみよう(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回 「これは今話題になっている映画です」 関係代名詞を使ってみよう(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回 「ベルナールはミシェルより優しいです」 比較の表現を使いこなそう

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回 「もし私が金持ちだったら、世界一周するでしょう」 仮定表現を使う(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 「私の家に来ていたら、アンヌに会えただろうに」 仮定表現を使う(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 前期の復習と会話練習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行う）

■ホームページ

科目名 :	フランス語総合1 <薬>				
英文名 :	Basic French 1				
担当者 :	久田原 泰子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

フランスと聞いて、何を思い浮かべますか？ フランス料理とスイーツの国、世界のファッションをリードする国、モン・サン・ミッシェルなどの世界遺産を有する国。またフランスはヨーロッパで一番のマンガ大国でもあります！ フランス語は世界第二の国際語であり、世界の人々が英語の次に学ぶ言語です。しかも英語と共通する単語も多いので、簡単に学ぶことができます。そんなフランス語を学んでみませんか？

この講義では、フランス語を聞き、話し、読み、書くためのバランスの取れた能力の育成を目指します。基本的な文法を、日常的な会話文をもとに楽しく学びます。一人一人の積極的な参加を望みます！

※ 「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。またフランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255352602 『クロワッサン 基礎からわかるフランス語』（松村博史、バンドロム・エディ著：朝日出版社）
【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』（白水社）

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』（森本 英夫、駿河台出版社）

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従ってください。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 アルファベ 簡単なあいさつを覚えよう！

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 1：あいさつの表現 「こんにちは！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 1 続き：お礼・おわびの表現 1から20までの数字

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 2：男性名詞と女性名詞 「コーヒーとサンドイッチをお願いします」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 2 続き：冠詞 身の回りのもの

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 3：-er形の規則動詞 「音楽は好き？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 3 続き：否定文の作り方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 4：動詞 être (～である)と avoir (持っている) 「このカバンはすてきですね！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 4 続き：指示形容詞 (この、あの～) 20から60までの数字

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第11回 Leçon 5：形容詞の使い方 「彼女はとてもスポーツ好きです」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第12回 Leçon 5 続き：時間の言い方 国名と国籍

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 Leçon 6：動詞 aller (行く) と venir (来る) 「プレゼントをかうつもりです」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 Leçon 6 続き：近い未来と近い過去 曜日と月の名前

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 前期のまとめと復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

科目名 :	フランス語総合1 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic French 1				
担当者 :	北野 文英				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

フランスと聞いて、何を思い浮かべますか？ フランス料理とスイーツの国、世界のファッションをリードする国、モン・サン・ミ歇尔などの世界遺産を有する国。またフランスはヨーロッパで一番のマンガ大国でもあります！ フランス語は世界第二の国際語であり、世界の人々が英語の次に学ぶ言語です。しかも英語と共通する単語も多いので、簡単に学ぶことができます。そんなフランス語を学んでみませんか？

この講義では、フランス語を聞き、話し、読み、書くためのバランスの取れた能力の育成を目指します。基本的な文法を、日常的な会話文をもとに楽しく学びます。一人一人の積極的な参加を望みます！

※ 「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。またフランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255352602 『クロワッサン 基礎からわかるフランス語』(松村博史、バンドロム・エディ著：朝日出版社)
【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』(白水社)

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂：2015)

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫, 駿河台出版社)

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 アルファベ 簡単なあいさつを覚えよう！

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 1：あいさつの表現 「こんにちは！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 1 続き：お礼・おわびの表現 1から20までの数字

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 2：男性名詞と女性名詞 「コーヒーとサンドイッチをお願いします」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 2 続き：冠詞 身の回りのもの

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 3：-er形の規則動詞 「音楽は好き？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 3 続き：否定文の作り方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 4：動詞 être (～である)と avoir (持っている) 「このカバンはすてきですね！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 4 続き：指示形容詞 (この、あの～) 20から60までの数字

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第11回 Leçon 5：形容詞の使い方 「彼女はとてもスポーツ好きです」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第12回 Leçon 5 続き：時間の言い方 国名と国籍

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 Leçon 6：動詞 aller (行く) と venir (来る) 「プレゼントをかうつもりです」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 Leçon 6 続き：近い未来と近い過去 曜日と月の名前

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 前期のまとめと復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

科目名 :	フランス語総合2 <薬>				
英文名 :	Basic French 2				
担当者 :	久田原 泰子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

「フランス語総合1」に引き続き、日常会話を楽しく学びながら、フランス語をさらに自由に使えるように知識を深めていきます。「フランス語総合2」では、さまざまな動詞を使いこなし、語彙も身に付けながら、会話でいろいろな内容を表現できるようにします。また文法では過去形も学び、簡単な文章も読めるレベルまで進んでいきます。前期と同様、毎回休まずに出席し、授業には積極的に参加しましょう！

※「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。「フランス語総合1」を履修せずに「フランス語総合2」を履修することはできません。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。またフランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255352602 『クロワッサン 基礎からわかるフランス語』（松村博史、バンドロム・エディ著：朝日出版社）
【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』（白水社）
[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』（森本 英夫，駿河台出版社）

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 前期に学んだことの復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 7：さまざまな疑問文 「荷物はありますか？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 7 続き：所有形容詞 (私の～ etc.)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 8：-ir形のさまざまな動詞 「十分に寝る時間がないんだよ！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 8 続き：命令形の使い方 道順の説明

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 9：疑問詞① 「どうしてフランス語を勉強してるの？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 9 続き：動詞 faire (する・作る) と prendre (取る)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 10：過去形の使い方 「映画を観に行きました」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 10 続き：過去形の続き 先週・今週・来週などの言い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第11回 Leçon 11：疑問詞² 疑問形容詞 quel 「電車を乗り換えなくてははいませんか？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第12回 Leçon 11 続き：動詞 vouloir (～したい)、pouvoir (～できる)、devoir (～ねばならない)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 Leçon 12：比較級と最上級 「大阪の人はよりあたたかいです」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 Leçon 12 続き：比較級と最上級の続き 旅行に関する語彙

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 後期のまとめと復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

科目名 :	フランス語総合2 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic French 2				
担当者 :	北野 文英				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

「フランス語総合1」に引き続き、日常会話を楽しく学びながら、フランス語をさらに自由に使えるように知識を深めていきます。「フランス語総合2」では、さまざまな動詞を使いこなし、語彙も身に付けながら、会話でいろいろな内容を表現できるようにします。また文法では過去形も学び、簡単な文章も読めるレベルまで進んでいきます。前期と同様、毎回休まずに出席し、授業には積極的に参加しましょう！

※「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。「フランス語総合1」を履修せずに「フランス語総合2」を履修することはできません。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。またフランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255352602 『クロワッサン 基礎からわかるフランス語』(松村博史、バンドロム・エディ著：朝日出版社)
【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』(白水社)
[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂：2015)
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫, 駿河台出版社)

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

第2回 前期に学んだことの復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第3回 Leçon 7：さまざまな疑問文 「荷物はありますか？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第4回 Leçon 7 続き：所有形容詞 (私の～ etc.)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第5回 Leçon 8：-ir形のさまざまな動詞 「十分に寝る時間がないんだよ！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第6回 Leçon 8 続き：命令形の使い方 道順の説明

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第7回 Leçon 9：疑問詞① 「どうしてフランス語を勉強してるの？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第8回 Leçon 9 続き：動詞 faire (する・作る) と prendre (取る)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回 Leçon 10：過去形の使い方 「映画を観に行きました」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第10回 Leçon 10 続き：過去形の続き 先週・今週・来週などの言い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第11回 Leçon 11：疑問詞² 疑問形容詞 quel 「電車を乗り換えなくてははいませんか？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第12回 Leçon 11 続き：動詞 vouloir (～したい)、pouvoir (～できる)、devoir (～ねばならない)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 Leçon 12：比較級と最上級 「大阪の人はよりあたたかいです」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 Leçon 12 続き：比較級と最上級の続き 旅行に関する語彙

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 後期のまとめと復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

科目名 :	フランス語総合3 <薬>				
英文名 :	Basic French 3				
担当者 :	中所 聖一				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

新しい文法の知識を増やししながら日常的な会話を楽しく学び、文化的背景についても理解を深めながらフランス語を使いこなすための能力の完成を目指します。フランス語ネイティブと基本的な会話をしたり、旅行に行つてフランス語を話したり、検定の4級を受験できるレベルのフランス語が身につけられるでしょう。

授業は知識を積み重ねていくことが必要ですので、休まず出席しましょう。予習と復習を欠かさないようにして、知識をしっかりと身に付けるようにしてください。

※「フランス語総合3」と「総合4」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「フランス語総合1・2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語の文法知識を深めながら、フランス語を使っていろいろな表現ができるようになる。また身の回りの直接的なことからついて、フランス語で理解し説明したりできる能力を身に付けることができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255352770 『クロワッサン2 もっと知りたいフランス語』(松村博史/バンドロム・エディ, 朝日出版社: 2017)
【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまでテキストは購入しないこと。

■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』(白水社)

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂: 2015)

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫, 駿河台出版社)

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション、これまで学んだ内容の復習と活用

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第2回 Leçon 1 (1) 「名前は何て言うの？」：動詞の現在形と複合過去の復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第3回 Leçon 1 (2) 動詞の現在形と複合過去の復習（続き）、「頻度」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第4回 Leçon 2 (1) 「彼女を紹介します」：直接・間接目的語と強勢形の代名詞

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第5回 Leçon 2 (2) 直接・間接目的語と強勢形の代名詞（続き）、「コミュニケーション」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第6回 Leçon 3 (1) 「6時半頃に起きます」：代名動詞の使い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第7回 Leçon 3 (2) 代名動詞の使い方（続き）、一日の行動に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第8回 Leçon 3 までの復習と活用

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第9回 Leçon 4 (1) 「一つ貸してあげるよ」：中性代名詞と指示代名詞

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第10回 Leçon 4 (2) 「一つ貸してあげるよ」（続き）、「程度」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回 Leçon 5 (1) 「バカンスの間何をするとつもりなの？」：単純未来

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回 Leçon 5 (2) 単純未来(続き)、「～と言う・思う」などの表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 Leçon 6 (1) 読解文1「日本マニアのフランス人」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 Leçon 6 (2) 読解文1「日本マニアのフランス人」(続き)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 前期のまとめと復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験(定期試験期間中に行う)

■ホームページ

科目名 :	フランス語総合4 <薬>				
英文名 :	Basic French 4				
担当者 :	中所 聖一				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

これまでに習得した知識にさらに磨きをかけながら、フランス語の文法をより完成に近づけます。日常のさまざまな場面での会話文を楽しく学びながら、それらの表現を自分でも使えるように練習し、より幅広い分野の語彙も身につけて、簡単な文章なども読みこなせるようにします。そうすることによって、フランス語圏の文化についてもより深く知ることができるでしょう。前期と同様、休まず出席しましょう。また予習や復習もして知識をしっかりと身に付けてください。

※ 「フランス語総合3」と「総合4」は継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語の文法知識を深めながら、フランス語を使っているいろいろな表現ができるようになる。また身の回りの直接的なことからについて、フランス語で理解し説明したりできる能力を身に付けることができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784255352770 『クロワッサン2 もっと知りたいフランス語』(松村博史/バンドロム・エディ, 朝日出版社: 2017)

■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』(白水社)
[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂: 2015)
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫、駿河台出版社)
【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション (前期の復習)

予習内容: 次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間: 45分
復習内容: 学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間: 45分

第2回 Leçon 7 (1) : 「祖父母の家に行っていました」 : 半過去

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第3回 Leçon 7 (2) 半過去 (続き)、「活動」に関する表現

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第4回 Leçon 8 (1) 「合格したければ、一生懸命勉強しなくてはならないね」 : 時・理由・条件を表す接続詞

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第5回 Leçon 8 (2) 時・理由・条件を表す接続詞 (続き)、「大学生活」に関する表現

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第6回 Leçon 9 (1) 「私だったら、ティラミスにするな」 : 条件法

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第7回 Leçon 9 (2) 条件法 (続き)、「レストラン」に関する表現

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第8回 Leçon 9 までの復習と活用

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第9回 Leçon 10 (1) 「それは街を見おろす場所です」 : 関係代名詞

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第10回 Leçon 10 (2) 関係代名詞 (続き)、「観光地」に関する表現

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第11回 Leçon 11 (1) 「何をしたらいいですか」 : 接続法

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容 : 学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間 : 45分

第12回 Leçon 11 (2) 接続法 (続き)、いろいろなあいづち

予習内容 : 次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間 : 45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第13回 Leçon 12 (1) 読解文2「ワッフルとムール・フリットの国ベルギー」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第14回 Leçon 12 (2) 読解文2「ワッフルとムール・フリットの国ベルギー」(続き)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第15回 これまで学んだ内容の復習と活用

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

定期試験(定期試験期間中に行う)

■ホームページ

科目名 :	ライティングA <薬>				
英文名 :	Writing A				
担当者 :	平川 公子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

英語の発展科目です。

医療系の研究や職業生活に欠かせない英語のうち、とりわけ書くことと読むことは高い比重を占めます。しかし、英語の文章を読むことに較べて書くことについては、大学入学までに体系だった訓練を受ける機会が殆ど無かったと考えられます。この授業では、英語の単文を作成するにとどまらず、まとまりのある文章を英語で作成するスキルとはどのようなものかを学修し、パラグラフ構成を持つ文章を英語で書くことを訓練していきます。

特に、本授業では最終的に学問や仕事を目的とした文章を書くための基礎として、スタイル（文体）を使い分けるとはどのようなことを学び、その後、パラグラフをまとまりあるものに行っている要因であるcoherence（結束性）やパラグラフ内部の構造について学修し、2~3パラグラフ程度（100~200 words程度）の文章を書くことを練習していきます。

（受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。）

■ 学習・教育目標及び到達目標

この授業により

1. 英文のstylistic valueとは何かを理解します
2. 目的に応じて英文のスタイルを選べるようになります
3. パラグラフのまとまりを作るcoherence（結束性）について理解します
4. パラグラフ内部の構造について理解します
5. 2~3パラグラフからなる英語の文章を自分で書く経験を積みま

この科目は医療薬学科ディプロマポリシーのDP3-2、創薬科学科ディプロマポリシーのDP2-1,DP3-1,DP3-3の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 40%

中間試験・課題 30%

授業参加・受講姿勢 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

課題の答えは翌回の授業時間に返却します。

中間試験の解説を翌回の授業時間に行います。

定期試験の解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]4327452033 『英語らしい英文を書くためのスタイルブック』（富岡 龍明, 研究社 : 2006)

[ISBN]9784327421540 『英作文へのニューアプローチ—基本動詞、助動詞、形容詞、副詞の活用法』（富岡 龍明, 研究社 : 2001)

■ 参考文献

■ 関連科目

ライティング B

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室

■ オフィスアワー

月曜日 12:30～13:00

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがあります。

第1回 Chapter 1 日本語が感じられる英文①

Example 5～9

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で熱かった和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

英語が人を中心に表現する（＝人を主語にする）場合のスタイルについて学習します。

関連する和文英訳を練習します。

第2回 Chapter 1 日本語が感じられる英文②

Example 10～14

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

無生物主語構文のスタイルについて学習します。

関連する和文英訳を練習します。

第3回 Chapter 1 日本語が感じられる英文③

Example 15～20

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

英文内での情報の順序について学習します。

関連する和文英訳を練習します。

第4回 Chapter 1 日本語が感じられる英文④

Example 24～29

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

「こと」が表現の中心となる日本語に対して、英語では「もの」が中心となることを学習します。

関連する和文英訳を練習します。

第5回 Chapter 2 かたい表現 vs. やわらかい表現①

Example 30～37

Workshop 1

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

硬質で書き言葉的なスタイルと、日常的で話し言葉的なスタイルの違いについて学習します。

関連する和文英訳を練習します。

中間試験に向けて、ワークショップ形式で文章作成に取り組みます。

第6回 Chapter 2 かたい表現 vs. やわらかい表現②

Example 38～47

Workshop 2

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

同じ意味を表す2種類の表現の使い分けについて学習します。

関連する和文英訳を練習します。

中間試験に向けて、ワークショップ形式で文章作成に取り組みます。

第7回 Chapter 2 かたい表現 vs. やわらかい表現

Example 48~57

Workshop 3

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

特定の文体を必要とするコンテキストや分野について学習します。

関連する和文英訳を練習します。

中間試験に向けて、ワークショップ形式で文章作成に取り組みます。

第8回 中間試験

予習内容：第1回~第7回までの既習内容を復習する。単語や構文について確認する。

予習時間：90分

復習内容：中間試験を受けて、理解が足りていないと感じた箇所について、テキストの当該部分を復習する。覚えていなかった単語について確認する。

復習時間：90分

第1回~第7回の学習内容に関連し、1パラグラフ程度の文章を英語で作成します。

第1回~第7回で練習した和文英訳問題に関連する和文英訳に取り組みます。

第9回 Chapter 3 簡潔で無駄のない表現①

Example 58~63

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

置き換え表現の文体的差異について学習します。

関連する和文英訳を練習します。

第10回 Chapter 3 簡潔で無駄のない表現②

Example 64~70

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

節を句で置き換えることによる文体的差異について学習します。

関連する和文英訳を練習します。

第11回 Chapter 3 簡潔で無駄のない表現③

Example 71~78

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

簡潔さの効果を持ついくつかの表現について学習します。

関連する和文英訳を練習します。

第12回 Chapter 4 語句や文の自然な配列①

Example 79~88

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

場所句や時間句といった副詞句の位置について、文章構造・情報構造の観点から学習します。

関連する和文英訳を練習します。

第13回 Chapter 4 語句や文の自然な配列

Example 89~94

Workshop 4

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

情報の配列および文と文の間のつなぎ方について学習します。

関連する和文英訳を練習します。

定期試験に向けて、ワークショップ形式で文章作成に取り組みます。

第14回 Chapter 4 語句や文の自然な配列

Example 95~100

Workshop 5

予習内容：テキストの当該部分を読み、練習問題を自習する。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

バンクチュエーション（句読法）や具体的/抽象的内容について学習します。

関連する和文英訳を練習します。

定期試験に向けて、ワークショップ形式で文章作成に取り組みます。

第15回 総復習

Workshop 6

予習内容：第14回までの内容で、自分の理解が少ないと感じるところ、苦手と感じるところについて再度テキストを読む。

予習時間：90分

復習内容：授業で取り上げた項目について再度確認する。テキストの練習問題や授業で扱った和文英訳に再度取り組む。

復習時間：90分

第1回~第14回で学習した内容を振り返ります。

定期試験に向けて、ワークショップ形式で文章作成に取り組みます。

定期試験

第1回~第15回の学習内容を踏まえ、複数のパラグラフ構成のある文章を英語で作成します。

第9回~第15回の授業で練習した和文英訳問題に関連する和文英訳に取り組みます。

■ ホームページ

科目名 :	ライティングB <薬>				
英文名 :	Writing B				
担当者 :	平川 公子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

英語の発展科目です。

医療系の研究や職業生活に欠かせない英語のうち、とりわけ書くことと読むことは高い比重を占めます。しかし、英語の文章を読むことに較べて書くことについては、大学入学までに体系だった訓練を受ける機会が殆ど無かったと考えられます。この授業では、英語の単文を作成するにとどまらず、まとまりのある文章を英語で作成するスキルとはどのようなものかを学修し、パラグラフ構成を持つ文章を英語で書くことを訓練していきます。

特に、本授業では最終的に学問や仕事を目的とした文章を書くための基礎として、論理的に考えるとどのようなことか、英語で論理的に文章を綴るとはどのようなことかを学び、その後、文章全体におけるパラグラフ同士の関連や文章全体の構造について学修し、4~5パラグラフ程度(300~400 words程度)の文章を書くことを練習していきます。

(受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。)

■ 学習・教育目標及び到達目標

この授業により

1. 英語の文章における論理性とは何かを理解します
2. 母語を用いて論理的に考えることができるようになります
3. パラグラフ間の関係性について理解します
4. 英語の文章全体における構造について理解します
5. 4~5パラグラフからなる英語の文章を自分で書く経験を積みます

この科目は医療薬学科ディプロマポリシーのDP3-2、創薬科学科ディプロマポリシーのDP2-1,DP3-1,DP3-3の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 40%

中間試験・課題 30%

授業参加・受講姿勢 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

課題の答えは翌回以降の授業時間に返却します。

中間試験の解説を翌回の授業時間に行います。

定期試験の解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784327451691 『論理思考を鍛える英文ライティング』(富岡 龍明, 研究社: 2003)

[ISBN]9784327421540 『英作文へのニューアプローチ-基本動詞、助動詞、形容詞、副詞の活用法』(富岡 龍明, 研究社: 2001)

■ 参考文献

■ 関連科目

ライティング A

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室

■ オフィスアワー

月曜日 12:30～13:00

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがあります。

第1回 Chapter 1 論理の飛躍

Chapter 2 類似表現の繰り返し

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

論理が飛ばす場合や、逆に、進まない場合について学習します。

和文英訳の練習も行います。

第2回 Chapter 3 賛成、反対を明確に

Chapter 4 脈絡のない話題の転換

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

論点を明確にすることについて学習します。

和文英訳の練習も行います。

第3回 Chapter 5 非論理的な二者択一

Chapter 6 かみ合わない議論

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

論理性がない・少ない、とはどういうことかについて学習します。

和文英訳の練習も行います。

第4回 Chapter 7 説明不足による説得力の弱さ

Chapter 8 言葉の意味のあいまいさ

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

論点が見えにくくなる場合や曖昧になる場合について学習します。

和文英訳の練習も行います。

第5回 Chapter 9 結論は先に書く

Chapter 10 主張は主張しぬく

Workshop 1

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

相手に伝わりやすい文章にする方法を学習します。

和文英訳の練習も行います。

中間試験に向けて、ワークショップ形式で文章を作成していきます。

第6回 Chapter 11 現実を指すのか、指さないのか

Chapter 12 評価は具体的・分析的に

Workshop 2

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。

テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

明示的・具体的に書くにはどこに気をつければよいかについて学習します。

和文英訳の練習も行います。

中間試験に向けて、ワークショップ形式で文章を作成していきます。

第7回 Chapter 13 まわりくどい表現

Chapter 14 英語になじまない謙卑表現

Workshop 3

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

英語の文章においては不要な日本語的表現について学習します。

和文英訳の練習も行います。

中間試験に向けて、ワークショップ形式で文章を作成していきます。

第8回 中間試験

予習内容：第1回～第7回までの既習内容を復習する。単語や構文について確認する。

予習時間：90分

復習内容：中間試験を受けて、理解が足りていないと感じた箇所について、テキストの当該部分を復習する。覚えていなかった単語について確認する。

復習時間：90分

第1回～第7回の学習内容を踏まえ、3パラグラフ程度の文章を英語で作成します。

第1回～第7回で練習した和文英訳に関連する和文英訳問題に取り組みます。

第9回 Chapter 15 紋切り型のスピーチ

Chapter 16 前置きとしての挨拶言葉

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

形式を満たすためだけで内容の無い部分について学習します。

和文英訳の練習も行います。

第10回 Chapter 17 語尾をばかす日本語

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

語尾を明確にしないという日本語の特性と、対照的な英語の特性について学習します。

和文英訳の練習も行います。

第11回 Chapter 18 日本語は状況に依存する一語彙について

Chapter 19 日本語は状況に依存する一文構造について

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

ハイ・コンテキスト型の日本語とロー・コンテキスト型の英語について学習します。
和文英訳の練習も行います。

第12回 Chapter 20 擬音語・擬態語をどうするか

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

日本語（特に関西方言）に多い擬音語や擬態語を英語ではどのように扱うかを学習します。
和文英訳の練習もします。

第13回 Chapter 21 間接指示を好む日本語

Workshop 4

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

指示表現の使用における日本語と英語の違いについて学習します。

和文英訳の練習も行います。

定期試験に向けて、ワークショップ形式で文章作成を行います。

第14回 Chapter 22 同じ名詞や動詞のくり返し

Workshop 5

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

表現が繰り返しになる場合についての、日本語と英語の対処法の違いを学習します。

和文英訳の練習も行います。

定期試験に向けて、ワークショップ形式で文章作成を行います。

第15回 Chapter 23 「なる」の多用

Workshop 6

予習内容：当該チャプターに目を通し、テキストのExerciseに取り組む。テキスト内の指示された和文英訳問題について解答を作成する。

予習時間：90分

復習内容：当該チャプターを再度読む。自分の作成した英語の文章または英文の、訂正を指摘された箇所を確認する。新出語彙について確認する。

復習時間：90分

文中に「なる」が多くなる日本語に対し、英語ではどのように表現しているかを学習します。

和文英訳の練習も行います。

定期試験に向けて、ワークショップ形式で文章作成を行います。

定期試験

第1回～第15回の学習内容を踏まえ、4～5パラグラフからなる文章を英語で作成します。

第9回～第15回で練習した和文英訳に関連する和文英訳問題に取り組みます。

■ ホームページ

科目名 :	英語演習1 <薬>						
英文名 :	English 1						
担当者 :	下村 智典・小坂 裕美・眞砂 薫・村端 啓介・田中 博晃・平川 公子・ 廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。

■ 学習・教育目標及び到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1, 創薬2-2, 3-1, 3-3の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・e-learning・多読） 60%
定期試験 英語運用能力テストVELCを使用 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791950973 『Medical Front Line』 Masago 他、成美堂
『Practical English 7』 リアリー・イングリッシュ"

■ 参考文献

[ISBN]9784523251521 『英文法ビフォー&アフター 普及版』（豊永彰, 南雲堂）

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 前半演習

Practical English演習・確認

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 後半演習

Practical English演習・確認

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 前半演習

Practical English演習・確認

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

4 前半演習

Practical English演習・確認

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 前半演習

Practical English演習・確認

第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 後半演習

Practical English演習・確認

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

6 前半演習

Practical English演習・確認

第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospita

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

6 後半演習

Practical English演習・確認

第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

7 前半演習

Practical English演習・確認

第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

7 後半演習

Practical English演習・確認

第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

8 前半演習

Practical English演習・確認

第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

8 後半演習

Practical English演習・確認

第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 前半演習

Practical English演習・確認

第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 後半演習

Practical English演習・確認

第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 前半演習

Practical English演習・確認

第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 後半演習

Practical English演習・確認

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 前半演習

Practical English演習・確認

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 後半演習

Practical English演習・確認

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 前半演習

Practical English演習・確認

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 後半演習

Practical English演習・確認

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 前半演習

Practical English演習・確認

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 後半演習

Practical English演習・確認

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 前半演習

Practical English演習・確認

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 後半演習

Practical English演習・確認

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 前半演習

Practical English演習・確認

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 後半演習

Practical English演習・確認

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 前半演習

Practical English演習・確認

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 後半演習

Practical English演習・確認

統一定期試験（VELC テスト）を行います。

英語運用能力テストVELC（リスニング含む70分テスト）を統一定期試験として行う。ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

■ホームページ

科目名 :	英語演習1 (再) <薬>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	眞砂 薫				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

基幹科目である英語演習1の再履修として開講する科目です。薬学部1年の英語演習に必要な語彙、読解の内容を学修します。

■ 学習・教育目標及び到達目標

医療分野の英語の語彙、読解、表現の力を養成することを目的とします。またディプロマポリシーとの関連では、医療薬学科のDP2-1明確かつ批判的思考、DP3-2チーム医療を実践できるコミュニケーション力、DP4-2広い教養と医療薬学に関する基礎的専門知識の習得に関連し、創薬科学科では、DP2-1論理的思考能力、DP2-2広い教養、DP3-1海外の最新の文献や情報を入手することで国際化に対応、DP3-3コミュニケーション、プレゼンテーション、ディスカッション能力の習得に関連し、その習得を教育および到達目標とします。

■ 成績評価方法および基準

平常演習点の合計 60%
定期試験VELCテスト 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案(写し)を返却します。

■ 教科書

毎回、事前に授業用プリントを配布しておきます。特定の教科書は使用しません。

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習1, 2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

39号館4階 眞砂研究室 masagok@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

水曜日2時間目、木曜日2時間目および月、水、木、土曜日の昼休み時間帯

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 受講面談と導入授業

予習内容：再履修に至る経緯の分析

予習時間：90分

復習内容：今学期の学習計画

復習時間：90分

受講面談と導入授業としての教材1

第2回 教材1

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：解答修正

復習時間：90分

Unit 1 人間の体①

第3回 教材2

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 1人体

第4回 教材4

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 2 高カロリーと健康①

第5回 教材5

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 2-

第6回 教材6

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 3伝染病①

第7回 教材7

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 3伝染病

第8回 教材8

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 4 公衆衛生①

第9回 教材9

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 4 公衆衛生

第10回 教材10

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 5 日本医療の改善①

第11回 教材11

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 5 日本医療の改善

第12回 教材12

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 6 針刺し損傷①

第13回 教材 1 3

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 6 針刺し損傷②

第14回 教材 1 4

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案採点
復習時間：90分
Unit 7 北里柴三郎①

第15回 教材 1 5

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 7北里柴三郎②

Unit 1～7 中間試験

語彙、読解、表現復習テスト

第16回 教材 1 6

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 8 臨床検査技師①

第17回 教材 1 7

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案採点
復習時間：90分
Unit 8 臨床検査技師②

第18回 教材 1 8

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 9 臨床工学技士①

第19回 教材 1 9

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit9 臨床工学技士②

第20回 教材 2 0

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分

Unit 10 診療放射線技師①

第21回 教材 2 1

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 10 診療放射線技師①

第22回 教材 2 2

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 11 理学療法士①

第23回 教材 2 3

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 1 1 理学療法士①

第24回 教材 2 4

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案採点

復習時間：90分

Unit 12 作業療法士①

第25回 教材 2 5

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 12 作業療法士①

第26回 教材 2 6

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 13 言語聴覚士①

第27回 教材 2 7

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 13 言語聴覚士①

第28回 教材 2 8

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 14 視覚機能療法士①

第29回 教材 2 9

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 14 視覚機能療法士

第30回 教材30

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

チーム医療について

定期試験VELC テスト

70分リスニングテスト付英語実力テスト

■ホームページ

科目名 :	英語演習2 <薬>						
英文名 :	English 2						
担当者 :	下村 智典・小板 裕美・眞砂 薫・村端 啓介・田中 博晃・平川 公子・ 廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。

■ 学習・教育目標及び到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1, 創薬2-2, 3-1, 3-3の達成に関与しています

■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・e-learning・多読） 60%
定期試験 英語運用能力テストVELCを使用 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791955237 『メディカルエクスプローラー』 Naoko Ono 他、成美堂
『Practical English 7』 リアラーニングリッシュ"

■ 参考文献

[ISBN]9784523251521 『英文法ビフォー&アフター 普及版』（豊永彰, 南雲堂）

■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 Unit 2 Team Medicine (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 前半演習

Practical English演習・確認

第2回 Unit 2 Team Medicine (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 後半演習

Practical English演習・確認

第3回 Unit 3 Tiny bugs, big impact(1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 前半演習

Practical English演習・確認

第4回 Unit 3 Tiny bugs, big impact(2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

第5回 Unit 4 Where medicine meets religion(1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

4 前半演習

Practical English演習・確認

第6回 Unit 4 Where medicine meets religion(2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

第7回 Unit 5 Prenatal screening: decisions, decisions(1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 前半演習

Practical English演習・確認

第8回 Unit 5 Prenatal screening: decisions, decisions(2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 後半演習

Practical English演習・確認

第9回 Unit 6 How are drugs developed (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

6 前半演習

Practical English演習・確認

第10回 Unit 6 How are drugs developed (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

6 後半演習

Practical English演習・確認

第11回 Unit 7 Traditional medicine, rediscovered (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

7 前半演習

Practical English演習・確認

第12回 Unit 7 Traditional medicine, rediscovered (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

7 後半演習

Practical English演習・確認

第13回 Unit 8 The journey food takes through our body

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

8 前半演習

Practical English演習・確認

第14回 Unit 8 The journey food takes through our body

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

8 後半演習

Practical English演習・確認

第15回 Unit 9 A glance at an innovative medical device (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 前半演習

Practical English演習・確認

第16回 Unit 9 A glance at an innovative medical device (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 後半演習

Practical English演習・確認

第17回 Unit 10 What is "upstream" thinking? (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 前半演習

Practical English演習・確認

第18回 Unit 10 What is "upstream" thinking? (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 後半演習

Practical English演習・確認

第19回 Unit 11 Making peace with your scale (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 前半演習

Practical English演習・確認

第20回 Unit 11 Making peace with your scale (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 後半演習

Practical English演習・確認

第21回 Unit 12 Beyond the blame game (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 前半演習

Practical English演習・確認

第22回 Unit 12 Beyond the blame game (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 後半演習

Practical English演習・確認

第23回 Unit 13 What comes first when helping others (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 前半演習

Practical English演習・確認

第24回 Unit 13 What comes first when helping others (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 後半演習

Practical English演習・確認

第25回 Unit 14 How to identify reliable health information (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 前半演習

Practical English演習・確認

第26回 Unit 14 How to identify reliable health information (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 後半演習

Practical English演習・確認

第27回 Unit 15 Japan's health-care system is the envy of the world (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 前半演習

Practical English演習・確認

第28回 Unit 15 Japan's health-care system is the envy of the world (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 後半演習

Practical English演習・確認

第29回 Unit 16 Test your reading skill (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 前半演習

Practical English演習・確認

第30回 Unit 16 Test your reading skill (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 後半演習

Practical English演習・確認

統一定期試験（VELC テスト）を行います。

英語運用能力テストVELC（リスニング含む70分テスト）を統一定期試験として行う。ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

■ホームページ

科目名 :	英語演習2 (再) <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	眞砂 薫				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

基幹科目である英語演習2の再履修として開講する科目です。薬学部1年の英語演習に必要な語彙、読解の内容を学修します。

■ 学習・教育目標及び到達目標

医療分野の英語の語彙、読解、表現の力を養成することを目的とします。薬学部ディプロマシーとの関連では、医療薬学科のDP2-1明瞭かつ批判的思考、DP3-2 チーム医療を実践するコミュニケーション力、DP4-2広い教養と医療薬学の基礎専門知識の習得に関連し、創薬科学科ではDP2-1論理的思考能力、DP2-2教養力、DP3-1海外最新情報による国際化への対応、DP3-3コミュニケーション、ディスカッション、プレゼンテーション能力の養成に関連する科目である。

■ 成績評価方法および基準

平常演習点合計 60%

定期試験VELCテスト 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案写しを返却します。

■ 教科書

毎回教材プリントを配布します。特定の教科書は使用しません。

■ 参考文献

■ 関連科目

英語演習 1, 2

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

39号館4階 眞砂研究室 masagok@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

水曜日2時間目、木曜日2時間目および月、水、木、土曜日の昼休み時間帯

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 初回面談と教材1

予習内容：事前に英語を含める単位取得状況を把握しておく

予習時間：90分

復習内容：今学期の受講準備、対策、心構えをレポート

復習時間：90分

面談による再履修に至る過程の検証と、今学期の受講対策面談、および導入としての教材1

Unit 1-①健康、環境

第2回 教材2

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 1健康、環境-②

第3回 教材3

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 2 笑い与健康-①

第4回 教材4

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 2 笑い与健康-㊦

第5回 教材5

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 3 アレルギー-①

第6回 教材6

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 3 アレルギー-㊦

第7回 教材7

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 4 睡眠時間-①

第8回 教材8

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 4 睡眠時間-㊦

第9回 教材9

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 5 乳がん-①

第10回 教材10

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 5 乳がん-㊦

第11回 教材11

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 6 アルコールと脳-①

第12回 教材12

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 6 アルコールと脳-②

第13回 教材13

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 7 大麻汚染-①

第14回 教材14

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 7 大麻汚染-②

第15回 教材15

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 8 美容ブーム-①

Unit 1～7の語彙、読解、表現の復習テスト

教材に準拠する復習テスト

第16回 教材16

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 8 美容ブーム-②

第17回 教材17

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 9 血液-①

第18回 教材18

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 9 血液-②

第19回 教材19

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分
Unit 10 鬱病-①

第20回 教材20

予習内容：教材予習
予習時間：90分
復習内容：答案修正
復習時間：90分

Unit 10 鬱病-㉟

第21回 教材 2 1

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 11 ポジティブ思考-㉠

第22回 教材 2 2

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 11 ポジティブ思考-㉟

第23回 教材 2 3

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 12 痛みの緩和-㉠

第24回 教材 2 4

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 12 痛みの緩和-㉟

第25回 教材 2 5

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 13 長寿-㉠

第26回 教材 2 6

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 13 長寿-㉟

第27回 教材 2 7

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 14 記憶と忘却-㉠

第28回 教材 2 8

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 14 記憶と忘却-㉟

第29回 教材 2 9

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 15 パンデミック①

第30回 教材30

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 15 パンデミック①

定期試験VELC テスト

リスニングを含む70分の英語実力テスト

■ **ホームページ**

科目名 :	英語演習3【II】 薬指定テキスト II - 1 2年前期共通 (医療薬学科) 週1回、15回<薬>						
英文名 :	English 3						
担当者 :	小坂 裕美・村端 啓介・田中 博晃・廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	必修科目
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またe-learningによる演習も行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。

■ 学習・教育目標及び到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1~3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の小テスト、レポート、発表、e-learningなど 60%
統一定期試験としての英語運用能力テストVELCテスト 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCサイトに掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784791950997 『薬学生のための英語〈1〉』 日本薬学英语研究会 著 SEIBIDO
『Practical English 7』 リアリーイングリッシュ"

■ 参考文献

[ISBN]4893472445 『薬学英语の練習帳—OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現』 (大澤 聡子, 萌文書林 : 2016)

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバズの内容については調整・変更することがある。

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間 : 90分

第1回 授業説明。Unit1演習。

予習内容 : 該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間 : 90分

復習内容 : 該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間 : 90分

Sense of Taste and Eating Habits

第2回 Unit2 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Lose Weight and Stay Active

第3回 Unit3 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Danger of Internet Addiction

第4回 Unit4 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Before It Is Too Late

第5回 Unit5 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Global Water Crisis

第6回 Unit6 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Global Cooperation to Prevent Dementia

第7回 Unit7 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Battle against the Ebola Virus

第8回 Unit8 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Need for Disaster Medicine: DMAT and JMAT

第9回 Unit9 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Angelina's Decision

第10回 Unit10 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Ethical Implications of Prenatal Testing

第11回 Unit11 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ES Cells and iPS Cells

第12回 Unit12 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Mindfulness in Today's Multitasking Culture

第13回 Unit13 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Preventing Child Abuse

第14回 Unit 14 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Towards a More Inclusive Society

第15回 Unit 15 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Education for Better Health and a Better Future

統一定期試験(VELCテスト)

英語運用能力テストVELC（リスニングを含む70分テスト）による統一定期試験を行います。ここまでの授業全体の要点を復習し，不明な点が内容にすること。試験後，できなかった問題について復習を行うこと。

■ホームページ

科目名 :	英語演習3【II】 薬指定テキスト II-3 2年前期共通(創薬学 科) 週2回、30回<薬>						
英文名 :	English 3						
担当者 :	村端 啓介・廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。なお創薬科学科は週2回の授業とし、e-learningを使った演習も行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。

■ 学習・教育目標及び到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1~3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。TOEFL iBTテストで60点以上、ITPテストで460点以上のスコアを目標とする。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬2-2, 3-1, 3-3の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の小テスト、レポート、発表、e-learningなど 60%
統一定期試験としての英語運用能力テストVELCテスト 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

■ 教科書

"[ISBN]9784523178071 『これからの健康的な社会へ - MINDFULNESS-』 園城寺 康子他著 南雲堂
『Practical English 7』 リアリーイングリッシュ"

■ 参考文献

授業中に随時、指示・紹介する。

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 第1回 授業説明。Unit1演習。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sense of Taste and Eating Habits

第2回 Unit1 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sense of Taste and Eating Habits

第3回 Unit2 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Lose Weight and Stay Active

第4回 Unit2 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Lose Weight and Stay Active、およびe-learningによる演習

第5回 Unit3 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Danger of Internet Addiction

第6回 Unit3 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Danger of Internet Addiction、およびe-learningによる演習

第7回 Unit 4 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Before It Is Too Late

第8回 Unit 4 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Before It Is Too Late、およびe-learningによる演習

第9回 Unit 5 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Global Water Crisis

第10回 Unit 5 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Global Water Crisis

第11回 Unit6 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Global Cooperation to Prevent Dementia

第12回 Unit 6 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Global Cooperation to Prevent Dementia

第13回 Unit 7 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Battle against the Ebola Virus

第14回 Unit 7 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Battle against the Ebola Virus

第15回 Unit 8 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Need for Disaster Medicine: DMAT and JMAT

第16回 Unit 8 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Need for Disaster Medicine: DMAT and JMAT

第17回 Unit 9

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Angelina's Decision

第18回 Unit 9 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Angelina's Decision

第19回 Unit 10 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Ethical Implications of Prenatal Testing

第20回 Unit 10 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

B Ethical Implications of Prenatal Testing

第21回 Unit 11 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ES Cells and iPS Cells

第22回 Unit 11 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ES Cells and iPS Cells

第23回 Unit 12 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Mindfulness in Today's Multitasking Culture

第24回 Unit 12 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Mindfulness in Today's Multitasking Culture

第25回 Unit 13 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Preventing Child Abuse

第26回 Unit 13 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Preventing Child Abuse

第27回 Unit 14 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Towards a More Inclusive Society

第28回 Unit 14 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Towards a More Inclusive Society

第29回 Unit15 演習と総括

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Education for Better Health and a Better Future

第30回 Unit15 後半演習と総括、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Education for Better Health and a Better Future

統一定期試験

英語運用能力テストVELC（リスニング含む70分テスト）を統一定期試験として行う。ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

■ホームページ

科目名 :	英語演習4【II】 薬指定テキスト II-2 2年後期共通（医療薬学科）週1回、15回<薬>						
英文名 :	English 4						
担当者 :	小坂 裕美・村端 啓介・田中 博晃・廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	必修科目
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またe-learningによる演習も行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。

■ 学習・教育目標及び到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1~3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の小テスト、レポート、発表、e-learningなど 60%
統一定期試験としての英語運用能力テストVELCテスト 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

■ 教科書

[ISBN] 9784791950997 『薬学生のための英語〈1〉』 日本薬学英語研究会 著 SEIBIDO
『Practical English 7』 リアリーイングリッシュ

■ 参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英語の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバズの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1演習。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Communication Process

第2回 Unit2 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Médecins Sans Frontières (MSF) Charter

第3回 Unit3 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

What to Expect from Your Pharmacist

第4回 Unit4 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Ivermectin, 'Wonder Drug' from Japan: the Human Use Perspective

第5回 Unit5 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Cell Structure & Function

第6回 Unit6 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Host Defense Mechanisms Against Infection Drug

第7回 Unit7 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Water

第8回 Unit8 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Air Pollution

第9回 Unit9 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Basics of Dementia

第10回 Unit10 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Overview of Allergic Reactions

第11回 Unit11 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Treatments for High Blood Pressure (Hypertension)

第12回 Unit12 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Influenza Vaccines

第13回 Unit13 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Clinical Diabetes Management: Pharmacist's Role in Diabetes Care

第14回 Unit14 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sinus Infection (Sinusitis)

第15回 Unit15 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

A Story of Discovery: Natural Compound Helps Treat Breast and Ovarian Cancers

統一定期試験(VELCテスト)

英語運用能力テストVELC（リスニングを含む70分テスト）による統一定期試験を行います。ここまでの授業全体の要点を復習し，不明な点が内容にすること。試験後，できなかった問題について復習を行うこと。

■ホームページ

科目名 :	英語演習4【II】 薬指定テキスト II-4 2年後期共通（創薬学科）週2回、30回<薬>					
英文名 :	English 4					
担当者 :	村端 啓介・廣重 尚実					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	2単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要・方法等

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。e-learningを使った演習も行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。

■ 学習・教育目標及び到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1~3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1, 2-2, 3-1, 3-3の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中の小テスト、レポート、発表、e-learningなど 60%
統一定期試験としての英語運用能力テストVELCテスト 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]9784791950997 『薬学生のための英語〈1〉』（成美堂：2017）
『Practical English 7』リアリーイングリッシュ

■ 参考文献

授業中に随時、指示・紹介する。

■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバズの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

第1回 授業説明。Unit1演習。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Communication Process

第2回 Unit1 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Communication Process

第3回 Unit2 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Médecins Sans Frontières (MSF) Charter

第4回 Unit2 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Médecins Sans Frontières (MSF) Charter

第5回 Unit3 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

What to Expect from Your Pharmacist

第6回 Unit3 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

What to Expect from Your Pharmacist

第7回 Unit4 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Ivermectin, 'Wonder Drug' from Japan

第8回 Unit4 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Ivermectin, 'Wonder Drug' from Japan

第9回 Unit5 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Cell Structure & Function

第10回 Unit5 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Cell Structure & Function

第11回 Unit6 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Host Defense Mechanisms Against Infection

第12回 Unit6 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Host Defense Mechanisms Against Infection

第13回 Unit7 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Water

第14回 Unit7 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Water

第15回 まとめと復習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

まとめと復習を行います。

第16回 Unit 8 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Air Pollution

第17回 Unit 8 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Air Pollution

第18回 Unit 9 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Basics of Dementia

第19回 Unit 9 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Basics of Dementia

第20回 Unit 10 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Overview of Allergic Reactions

第21回 Unit 10 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Overview of Allergic Reactions

第22回 Unit 11 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Treatments for High Blood Pressure (Hypertension)

第23回 Unit 11 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Treatments for High Blood Pressure (Hypertension)

第24回 Unit 12 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Influenza Vaccines

第25回 Unit 12 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Influenza Vaccines

第26回 Unit 13 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Clinical Diabetes Management

第27回 Unit 13 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Clinical Diabetes Management

第28回 Unit 14 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sinus Infection (Sinusitis)

第29回 Unit 14 後半演習、およびe-learningによる演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sinus Infection (Sinusitis)

第30回 Unit 15 演習

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

A Story of Discovery

統一定期試験(VELCテスト)

英語運用能力テストVELC（リスニングを含む70分テスト）による統一定期試験を行います。ここまでの授業全体の要点を復習し，不明な点が内容にすること。試験後，できなかった問題について復習を行うこと。

■ホームページ

科目名 :	基礎ゼミ				
英文名 :	Foundation Seminar				
担当者 :	中村 武夫・岩城 正宏・杉浦 麗子・西田 升三・川畑 篤史・ 鈴木 茂生・田 充隆・眞砂 薫・仲西 功・伊藤 栄次・川下 直人・ 松野 純男・小竹 武・中山 隆志・益子 高・大内 秀一・角谷 晃司・ 森川 敏生・藤原 俊伸・田邊 元三・和田 哲幸・関口 富美子・ 北小路 学・三田村 邦子・細見 光一・森山 博由・大鳥 徹・ 石渡 俊二・多賀 淳・前川 智弘・木下 充弘・村田 和也・二宮 清文・ 長井 紀章・田中 博晃・川瀬 篤史・西脇 敬二・井上 知美・ 船上 仁範・椿 正寛・緒方 文彦・中村 恭子・松尾 一彦・崎 輝恒・ 石川 文洋・坪田 真帆・中村 真也・山本 哲志・山本 佐知雄・ 横山 聡・八軒 浩子・中村 光・佐藤 亮介・深尾 亜喜良・島田 紘明・ 大竹 裕子・原 雄大・武田 朋也・島倉 知里・中村 武浩				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

医療の高度化、薬学の進歩、また医療現場においては患者さんを中心とするチーム医療や医薬分業の推進により、薬剤師には高い能力が求められている。また、科学の進歩や変化に対応して年々新しい知識が加わるため、薬学の勉強量は膨大なものとなっている。したがって、社会のニーズに応える薬剤師、創薬研究者となるためには、自ら問題を見つけ、情報を検索・収集し、得た知識を持って自ら問題を解決する能力が必要となる。そのため薬学生には、これまでの“知識偏重型”の受動的な勉強スタイルから脱却し、自らが課題を見出す「問題発見型」の能動的な勉強スタイルでの学習態度を身につける必要がある。

そこで基礎ゼミでは、提起された課題について少人数のグループでの討論を通じて論理的思考力、表現力、判断力を養成し、またグループの意見を整理して発表することによって、社会に通用するプレゼンテーション能力を獲得することを目指している。討論する課題は、各グループ内で協議して決定する。そのために、基礎ゼミ開講までに、参考書に指定された図書あるいは薬学に関する任意の図書を読んでおき、その中から討議したいテーマ（課題）を各自提案する。提案された複数のテーマの中から、一つの課題に絞り込む。

毎回の授業は、提起された課題について各自が調査してきた内容を発表し、進行係のリードのもと討論を行う。したがって、図書館やインターネットあるいはフィールドワークなどを駆使して授業時間外に調査・学習することが必須となる。約10回のゼミで議論した内容は、最終的に1枚のポスターにまとめ、ポスター発表形式で成果を発表し、グループ間による討議を実施する。以上のような内容に重点を置く一方で、この授業は教員と学生間あるいは学生同士のコミュニケーションを促し、大学生活が円滑に送れるようにするための第一歩と位置づけている。

■ 学習・教育目標及び到達目標

基礎ゼミでは、卒業まで目的意識を持って計画的に勉学に取り組めるようになるために学部教育に関するガイダンスを行う。また将来、薬剤師あるいは創薬研究者といった医療に関わる専門家となるために、特定の課題について科学的な視点から「調べる」、「発表する」、「討議する」そして「書く」という基本的なコミュニケーションやプレゼンテーション能力を習得する。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

- 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
- 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
- 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
- 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
- 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

- 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
- 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

＜一般目標＞薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
 3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。
- 【②口頭・ポスターによるプレゼンテーション】
2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
 3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
 4. 質問に対して的確な応答ができる。
 5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

この科目の修得は、医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、3-3、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP1-2、2-1、3-3の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

レポート 55%

課題調査・発言内容・議事進行・議事録作成などの授業への取り組み姿勢 45%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

総合討論時に各アドバイザー教員より、各課題に対する要点の解説を行います。また総括時に全体的な要点について解説します。

■ 教科書

適宜、アドバイザー教員から助言等を与える。

■ 参考文献

入学時に配布した推薦図書リストにある書籍

■ 関連科目

総合薬学研究 1、2、3

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

連絡は各アドバイザー教員、あるいは総括担当：中村武夫（教育専門部門）naktak@phar.kindai.ac.jpまで。

■ オフィスアワー

各アドバイザー教員のオフィスアワーは、授業時に確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 基礎ゼミおよび薬学部履修要項について

予習内容：履修要項を熟読し、基礎ゼミとは何かについて調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

基礎ゼミについて（趣旨、進めかた、参加の心構え、スケジュール、成績評価法など）の内容について説明する。そして今後の各回における議事進行係、議事録作成係を決める。また、薬学部履修要項（履修登録、試験、成績評価、進級基準など）や履修確認表による単位認定確認についても説明するので、入学時に配布した薬学部履修要項冊子を忘れずに持参すること。

＜到達目標＞

- 1) 基礎ゼミの趣旨を理解し、毎回の授業で何をなすべきかを説明できる。
- 2) 薬学部の履修要項を理解し、試験システムや進級基準を説明できる。

第2回 テーマ（課題）設定1

予習内容：推薦図書の読後感想文を作成する。

予習時間：90分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

各グループの討論テーマについて話し合う。各自が基礎ゼミ開講までに読んだ図書の概要、感想、疑問点、基礎ゼミで取り上げたいテーマなどを発表し、グループ全員で協議する。できるだけ全員の意見を聞きながらテーマを絞る。議事進行係は、グループのメンバー全員の発言を引き出すように工夫をし、グループの意見をまとめるように努めること。

＜一般目標＞A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【④コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

第3回 テーマ（課題）設定2

予習内容：討論テーマについて調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

第2回目で絞ったテーマについて再度協議し、メンバー全員が納得した討論テーマを決める。少数意見をも無視することなく、メンバーが積極的に意見が出せるよう議事進行係が配慮・工夫しながら自分たちの取り上げるテーマを決定する。

＜一般目標＞A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【④コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

第4回 グループ討論1

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

第3回で設定したテーマに関し、各自が調査した内容を発表し、討論を行う。発表をうまく行うためには、調査した内容について資料をもとにあらかじめまとめておく必要がある。各回提出するレポートの別項として、発表内容のポイントを整理して記入しておくこと。グループによる討論は第9回まで続くので、議事進行係は結論を出し急ぐことなく、多くの意見を引き出すように工夫すること。

＜一般目標＞A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【④コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

第5回 グループ討論2

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第4回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。他者の意見はよく聞き、よい点は認めつつ、問題点を指摘（批判）するように心がけること。また、批判に対しては感情的にならず、論理的に考えを整理しながら議論すること。対立意見が出ることもあるが、安易に妥協することなく納得できるまで十分な議論を行うこと。議事進行係は活発な議論となるように工夫すること。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

第6回 グループ討論3

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第5回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論にも慣れてくると多くの意見が出てくるが、その中には少数意見も少なからずある。少数意見の中には、多くの人が気づいていない重要な点が含まれていることもあるので、議事進行係は少数意見も大切にしつつ討論を進めるように工夫すること。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

第7回 グループ討論4

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第6回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論も回を重ねると、これまでに出た意見や議論の方向性を再確認する必要も出てくる。その際に重要になるのが議事録である。したがって、各回でどのような意見が出たのか、どのような議論の経緯であったのかをしっかりと記録しておく必要がある。議事録作成担当者は、このようなことを踏まえて議事録を作成し、内容に関しグループメンバー全員の確認を取っておくようにすること。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

第8回 グループ討論5

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第7回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。これまでの討論内容の総括を行いつつ、調査や議論不足のないよう、議事進行係がグループをまとめるとともにメンバー全員が課題解決に向けて、積極的に討論、総括に参加する。

＜一般目標＞A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

第9回 グループ討論6

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第8回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。今回はこれまでの討論の総括と発表用のポスターの作成に取り掛かるため、議事進行係は今回で討論を終了し、6回の討論内容をまとめられるようにすること。調査や議論不足の点が出てきた場合には、授業時間以外にも時間を作ってメンバーが集まり、問題点を解決しておくこと。

＜一般目標＞A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

第10回 総括とポスター作成

予習内容：発表用ポスター作成案を考える。

予習時間：60分

復習内容：共有した情報についてノートにまとめ、確認しておく。

復習時間：60分

これまでの議論を総括し、ポスター発表会で説明する事柄の整理を行う。聞き手がわかりやすい発表内容の構成を考え、ポスターの作成に着手する。ポスターに貼付する写真・グラフなどが必要となった場合は、その貼付スペースを空けておき、次回までに準備することを忘れないように。また、次回の発表練習で、全体を通して一人で発表できるように準備しておくこと。発表用の原稿を作成しておくのも一つの方法である。

＜一般目標＞A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

<一般目標> 薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。

【② 口頭・ポスターによるプレゼンテーション】

2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
4. 質問に対して的確な応答ができる。
5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

第11回 ポスター作成と発表練習

予習内容：最終ポスター案を考え、発表原稿を考える。

予習時間：60分

復習内容：発表用ポスター、発表原稿の修正箇所を確認する。

復習時間：60分

ポスター発表会用のポスターを完成する。作製したポスターをもとにグループのメンバーを聞き手として発表する練習を行う。ポスターに書いてある内容を指し示しながら、要領よく説明できるように工夫する。うまく説明できなかった部分については、発表会までに十分に練習をしておくこと。また、想定される質問事項に対する回答、資料なども準備しておくこと。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

<一般目標> 薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。

【② 口頭・ポスターによるプレゼンテーション】

2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
4. 質問に対して的確な応答ができる。
5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

第12回 ポスター発表会 1

予習内容：他のグループのテーマについて質問事項を考える。

予習時間：60分

復習内容：質疑応答内容を整理し、確認しておく。

復習時間：60分

第12回と第13回の2回で各グループの発表を行う。発表を行う人と、発表を聞く人に分かれて実施する。2回の発表会の間にすべての発表を一通り聞くように努めること。その際、ただ聞くだけではなく、疑問点やわからない点は発表者に質問をし、また、異なる意見を持っている時にはその場で議論をするように心がけること。

<一般目標> 薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。

【② 口頭・ポスターによるプレゼンテーション】

2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
4. 質問に対して的確な応答ができる。
5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

第13回 ポスター発表会2

予習内容：他のグループのテーマについて質問事項を考える。

予習時間：60分

復習内容：質疑応答内容を整理・確認し、レポートを作成する。

復習時間：60分

第12回に続きポスター発表を実施する。次回に、2回の発表会で議論した内容についてグループ討議を行うので、発表会終了後にレポート（A4用紙1枚程度）を作成しておくこと。議論した内容は、自分たちのグループの発表と他グループの発表とに分けて記入しておくこと。

＜一般目標＞薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
 3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。
- 【②口頭・ポスターによるプレゼンテーション】
2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
 3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
 4. 質問に対して的確な応答ができる。
 5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

第14回 総合討論

予習内容：ポスター発表における反省点をまとめる。

予習時間：60分

復習内容：課題テーマの内容についてのレポートを作成する。

復習時間：60分

自分たちのグループの発表内容をうまく説明できたか、質問に適切に回答できたかなどを振り返り、よいプレゼンテーションをするにはどうすればよいかについて考える。また、他のグループの発表を聞いて議論した内容などをグループメンバーに紹介し、発表会で得た知識を確かなものにするとともに、他のメンバーの報告を聞いて興味を持った点について討論する。

＜一般目標＞薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
 3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。
- 【②口頭・ポスターによるプレゼンテーション】
2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
 3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
 4. 質問に対して的確な応答ができる。
 5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

第15回 総括

予習内容：課題設定からポスター発表までのプロセスにおける自分の役割について振り返る。

予習時間：60分

復習内容：基礎ゼミ全体を振り返り、能動的な学習における自分の役割についての改善点を確認しておく。

復習時間：60分

グループ討論、発表会をふりかえり、基礎ゼミに対する自分の参加態度はどうであったか、「問題発見型」の能動的な学習に対する意識付けができたかなどを総括する。

■ホームページ

科目名 :	基礎数学<薬>				
英文名 :	Fundamental mathematics				
担当者 :	長岡 昇勇				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	半期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

三角関数・指数関数・対数関数・合成関数などの導関数、不定積分、定積分の求め方、および、その応用を学習する。また、変数分離形の微分方程式の解法を学習する。授業中に、実際に自分で問題を解くことによって定理などの内容を理解する。

■ 学習・教育目標及び到達目標

1. 様々な関数の導関数が求められるようになる。
2. 微分法を応用して、様々な関数のグラフが描けるようになる。
3. 様々な関数の不定積分、定積分が求められるようになる。
4. 定積分を応用して、面積が求められるようになる。
5. 変数分離形の微分方程式を解くことができるようになる。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 80%

日常の演習または小テストまたはレポート 20%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板に掲載します。

■ 教科書

適時プリント配付

■ 参考文献

[ISBN]9784563085520 『微分積分 (薬学生のための基礎シリーズ 2)』 (高遠節夫, 培風館)

■ 関連科目

物理学概論

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

21号館2階・講師控室

メールアドレス：非掲載

■ オフィスアワー

火曜, 金曜の4,5限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 三角関数

弧度法の定義と三角関数の定義をする。三角関数の性質を学ぶ。

第2回 指数関数と対数関数、片対数グラフ

指数関数の定義と性質を学ぶ。対数関数の定義と性質を学ぶ。片対数グラフの描き方を学ぶ。

第3回 逆関数、関数の極限

逆関数の求め方を学ぶ。関数の極限の計算方法を学ぶ。

第4回 微分係数、導関数

微分係数の定義をする。接線の方程式の求め方を学ぶ。導関数の定義をする。

第5回 導関数の性質

積と商の導関数の計算方法を学ぶ。合成関数の導関数の計算方法を学ぶ。

第6回 逆三角関数と導関数、曲線の媒介変数表示

逆三角関数の定義をする。逆三角関数の導関数を求める。媒介変数表示された曲線の接線の求め方を学ぶ。

第7回 高次導関数、ロピタルの定理、極大・極小

高次導関数の定義をする。ロピタルの定理を用いて関数の極限を計算する。関数の極大値と極小値の求め方を学ぶ。

第8回 関数の展開

マクローリン展開の定義をする。マクローリン展開の応用として、関数の1次近似式と関数の2次近似式を求める。

第9回 確認演習

第1回から第8回までの授業内容に関する演習を行う。

第10回 不定積分、置換積分

不定積分の定義をする。基本的な関数の不定積分を求める。置換積分法を学ぶ。

第11回 部分積分、分数関数の不定積分

部分積分法を学ぶ。分数関数の不定積分の求め方を学ぶ。

第12回 定積分、定積分の置換積分

定積分の定義をする。基本的な関数の定積分の値を求める。置換積分法により定積分の値を求める。

第13回 定積分の部分積分、面積、広義積分

部分積分法により定積分の値を求める。面積を求める公式を学ぶ。広義積分の定義をしてその値を求める。

第14回 微分方程式

変数分離形の微分方程式の解法を学ぶ。

第15回 今までの復習

第10回から第14回までの授業内容に関する復習を行う。

定期試験

第10回から第15回までの授業内容に関する試験を行う。

■ホームページ

科目名 :	教養特殊講義A				
英文名 :	Special lecture on liberal arts A				
担当者 :	神田 宏・眞砂 薫・田中 博晃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :	受講者は100名程度とし、受講希望者が多い場合は抽選等何らかの方法で決定します。				

■ 授業概要・方法等

幅広い知識と深い洞察力を養い、豊かな人間関係と確かな主体性を確立する教養教育の目的に沿い、人間性、社会性科目群のひとつとして個性の尊重・社会的責任の認識を習得するための授業である。安楽死、尊厳死、臨死介助、死生観を、具体的な事例をめぐり、医療と法律の複数の視点から学生がリサーチし、発表し討議する。導入講義の後、個人リサーチをもとにグループ発表とグループ討議を行う、学生主体のアクティブラーニングによる授業を行う。

■ 学習・教育目標及び到達目標

この科目の習得は、近畿大学の教養教育の目的1の達成に関与する。幅広い知識と深い洞察力を養い、豊かな人間関係と確かな主体性を確立することを目的とし、個人の自由と平等を尊重し、社会において担うべき責任を理解し、公正に判断する能力を養うことを学習目標ならびに到達目標とする。

■ 成績評価方法および基準

授業中の発表、討議 50%

発表、討議のための個人レポートの提出 50%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に評価やアドバイスを加えたレポート（写し）を返却する。

■ 教科書

授業回および次回レポート用の教材プリントを配布する。特定の教科書は使用しない。

■ 参考文献

必要に応じて、授業中に参考文献図書リストを配布する。

■ 関連科目

教養特殊講義BおよびC

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

神田宏 研究室C館(Eキャンパス)4階4v campylo2018@jus.kindai.ac.jp

眞砂薫 研究室39号館4階 masagok@kindai.ac.jp

田中博晃 研究室39号館4階 hrtanaka@phar.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

神田宏 月曜日～木曜日の昼休み時間帯 ※事前にメールで来訪を知らせてください。

眞砂薫 水曜日2時間目 木曜日2時間目 および月、水、木、土曜日の昼休み時間帯

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容及び時間

第1回 導入講義 安楽死・尊厳死・臨死介助・死生観について

予習内容：受講予定学生はシラバスを見ての受講希望理由をレポートとして持参

予習時間：90分

復習内容：各自のレポートへの修正追加（次回授業で提出）

復習時間：90分

安楽死と尊厳死の違い、臨死介助の実際、死生観についての概説。必要に応じて受講者の調整を何らかの方法で行うことがある。次回のための資料、レポートの説明を行う。

第2回 アメリカの尊厳死の事例

予習内容：アメリカの尊厳死事例についての感想やリサーチを行い、授業に持参発表できるように、レポートを作成する。

予習時間：90分

復習内容：第2回授業の内容から各自のレポートの修正追加を行い、第3回授業で提出できるようにする。

復習時間：90分

アメリカでの具体的な尊厳死の事例をめぐって、学生のリサーチレポート発表、学生による討議を行う。またDVDを含めた概説講義と論点整理を行い、次回の拡張討議につなげる。

第3回 アメリカの尊厳死事例の拡張（スピアウト）研究

予習内容：日本あるいは世界のさまざまな尊厳死、安楽死、臨死介助、死生観に関するリサーチレポートを作成し授業に持参できるよう準備する

予習時間：90分

復習内容：第3回授業を受けて各自レポートに修正追加し次回授業に持参する。

復習時間：90分

アメリカの尊厳死事例から考えた、日本あるいは世界の尊厳死、安楽死、臨死介助、死生観に関する学生の発表と討議。第4回ホスピスと終末期医療問題の資料配布とレポート説明。

第4回 ホスピスあるいは終末期医療

予習内容：ホスピスあるいは終末期医療の在り方についてリサーチし、レポートを作成して授業に持参できるようにする。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自のレポートに修正、使いして次回提出できるよう準備する。

復習時間：90分

ホスピスのあり方と終末期医療の実例を概説し、医療における患者の生活の質（Q.O.L）のみならずQuality of Dying死に方の質について討議する。さらに学生討議を受けて、5回授業での拡張討議の方向付けをおこなう。

第5回 終末期医療の拡張研究

予習内容：日本または世界のホスピスサポートについてリサーチし、レポートとしてまとめ授業に持参できるようにする。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自のレポートに修正追加し次回授業に持参できるようにする。

復習時間：90分

前回扱ったアメリカの終末期医療をもとに、日本や世界の終末期医療や様々なホスピスサポートの実態についてリサーチ結果をもとに討議する。

第6回 安楽死・尊厳死、臨死介助・死生観についての諸問題（全体の拡張（スピアウト）研究

予習内容：各自の学部・専攻分野的視点からみた安楽死他問題についてのレポート作成

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポートの修正追加を行い次回提出できるようにする。

復習時間：90分

これまでのテーマや問題について、学生の学部や専攻分野からの視点を考え、その視点から見た問題提起を行い、討議する。そこから医療分野での今回のテーマをまとめる。また受講者全員の課題として、安楽死他の問題の法律的な視点からの疑問や問題点を示すものとする。

第7回 医療分野から見た安楽死他の問題の総括

予習内容：総括レポート作成

予習時間：90分

復習内容：次回からの法学的アプローチについての事前学習をおこなう。特に刑法が保護しようとする利益についてリサーチする。

復習時間：90分

医療分野から見た安楽死・尊厳死・臨死介助・死生観の問題を振り返り発表し討議する。授業中にさらにレポートをブラッシュアップし、授業最後に提出する。

第8回 人の生命の刑法的保護

予習内容：生命法益の刑法的保護についてリサーチし、レポート（案）を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート（案）を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

人の生命について刑法がどのようなかたちで保護しているか考察する。

第9回 人の身体の刑法的保護

予習内容：身体法益の刑法的保護についてリサーチし、レポート（案）を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート（案）を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

人の身体について刑法がどのようなかたちで保護しているか考察する。

第10回 被害者の同意

予習内容：同意（承諾・囑託）の法的効果についてリサーチし、レポート（案）を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート（案）を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

被害者が自らの生命・身体に関わる利益を傷つけられることについて承諾していた場合について刑法がどのように対応を図るか検討する。

第11回 安楽死

予習内容：安楽死が処罰されたもしくは無罪とされた例についてリサーチし、レポート（案）を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート（案）を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

被害者の苦痛を緩和する目的でこれを殺害した場合について刑法が特別の配慮をなすべきか検討する。

第12回 尊厳死

予習内容：尊厳死が処罰されたもしくは無罪とされた例についてリサーチし、レポート（案）を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート（案）を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

質のある生命すなわち人間としての尊厳をもった生命を全うさせることを意図して被害者を殺害することについて刑法が特別の配慮をなすべきか検討する。

第13回 自死・自傷

予習内容：自殺や自傷行為が処罰されない理由についてリサーチし、レポート（案）を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート（案）を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

被害者自身が自らの生命・身体を傷つけることについて刑法がどのように対応を図るか検討する。

第14回 自然科学と規範科学の交錯

予習内容：総括レポート（案）を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自総括レポート（案）を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

刑法学に関するこれまでの学習を踏まえ、学生の学部や専攻分野からの視点を考え、その視点から見た問題提起を行い、討議する。そこから刑法分野での今回のテーマをまとめる。また受講者全員の課題として、安楽死他の問題について医療分野と刑法分野の双方の視点からの疑問や課題を明らかにする。

第15回 刑法分野から見た安楽死他の問題の総括

予習内容：総括レポート（案）を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

予習時間：180分

刑法分野から見た安楽死・尊厳死・臨死介助・死生観の問題を振り返り発表し討議する。授業中にさらにレポートをブラッシュアップし、授業最後に提出する。

■ ホームページ

科目名 :	教養特殊講義 B				
英文名 :	Special lecture on liberal arts B				
担当者 :	平出 敦・窪田 愛恵				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :	受講者は100名程度とし、受講希望者が多い場合は抽選等何らかの方法で決定します。				

■ 授業概要・方法等

災害とは、天候や地震といった自然現象や、テロといった人為的な原因などの様々な原因で、多くの人々の健康や生活に被害をもたらす災難のことである。したがって、災害と医療とはきわめて密接な関係がある。このため、災害時に活躍が期待される職種の一つとして医療に従事する職種を思い浮かべるが、実際は、災害時に、いかに医療を提供するか、どのように備えをするかといった問題は、医療従事者が個々に対応するべき課題ではなく社会やコミュニティが取り組むべき課題である。災害大国であるわが国では、安全社会の進展とともに、災害と医療に対する関心が近年、高まるとともに、人材の養成が求められている。このような社会的ニーズにこたえるために、災害と医療に精通した人材を養成するため行われるのがこの授業である。

■ 学習・教育目標及び到達目標

災害と医療の領域で役立つ人材とは、災害やその備えに関する基本的な概念や、リアルストーリーを知り、想定外の事態に対して自分なりの組み立てや提案ができる人材である。

この授業の学習目標は、①災害という人間にとって困難な状況の中で、人間に必要な医療や生活を提供する志と社会貢献への使命感をもてる人材となる。② 基盤となる概念や基礎知識を修得する。③ 基本的な考え方の上に、柔軟な思考ができ創造的で、ニーズにかなうシステム構築や提案ができる。④ 異質な価値や文化を理解し、国際感覚をもって困難に立ち向かうことができる。ことを目標とする。本学のディプロマポリシーの1の大学での種々の学びを通じて、「人に愛され、信頼され、尊敬される」人格へと自らを成長させ続ける自己教育力を培っていること、が主体となる。が、2の社会貢献への使命感や、4の国際感覚を身に着けることとも、連携している。

■ 成績評価方法および基準

成果発表・質疑の内容 50%
レポート 50%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

フィードバックは、発表会の講評等を通じて行う。

■ 教科書

指定しない。

■ 参考文献

[ISBN]9784525181314 『災害時の公衆衛生—私たちにできること』（國井 修, 南山堂：2012）
[ISBN]9784880027463 『病院のBCP —災害時の医療継続のために—』（佐々木勝, 新興医学出版社：2014）
[ISBN]9784758109321 『薬剤師のための 動ける! 救急・災害ガイドブック～在宅から災害時まで、いざというときの適切な処置と役割』（羊土社：2016）

■ 関連科目

なし

■ 授業評価アンケート実施方法

実施規程に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

IRセンター（東大阪キャンパス 旧本館5階IRセンター）

■ オフィスアワー

水曜日 13時～17時 旧本館5階 IRセンター

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 災害と医療（目的、意義、課題設定）

予習内容：予習不要

復習内容：授業の目的、意義について議論内容を再確認する。

復習時間：10分

学生同士のディスカッションをもとに、授業の目的、意義について、検討する。

第2回 災害のリアルストーリー 1

予習内容：不要

復習内容：リアルストーリーから何を学ぶことができるかを検討する。

復習時間：30分

災害を体験した当事者にお越しいただき、ゲストスピーカーとして、講演していただくとともに、双方向的な議論を行う。

第3回 災害のリアルストーリー 2

予習内容：不要

復習内容：リアルストーリーから何を学ぶことができるかを検討する。

復習時間：30分

災害を体験した当事者にお越しいただき、ゲストスピーカーとして、講演していただくとともに、双方向的な議論を行う。

第4回 リアルストーリー 3

予習内容：不要

復習内容：リアルストーリーから何を学ぶことができるかを検討する。

復習時間：30分

災害を体験した当事者にお越しいただき、ゲストスピーカーとして、講演していただくとともに、双方向的な議論を行う。

第5回 災害医療の基本概念 1

予習内容：リアルストーリーでの問題点、課題を確認する。

予習時間：30分

復習内容：基本概念を復習する。

復習時間：30分

CSCA (Command & control, safety, communication, assessment) を中心に学ぶ

第6回 災害医療の基本概念 2

予習内容：リアルストーリーでの問題点、課題を確認する。

予習時間：30分

復習内容：基本概念を復習する。

復習時間：30分

TTT (Triage, Treatment, transportation) を中心に学ぶ。

トリアージ訓練体験を体験する。

第7回 災害医療の基本概念 3

予習内容：トリアージの概念と実際について復習しておく。

予習時間：30分

復習内容：基本概念を復習する。

復習時間：30分

トリアージ訓練を発展させる。

第8回 災害と医療（科学技術の活用）

予習内容：災害時にどのような科学技術が求められるか検討する。

予習時間：30分

復習内容：科学技術の活用について復習する。

復習時間：30分

衛星電話、ドローンをはじめとする災害と医療に関する科学技術の活用について学ぶ。

第9回 精神的ケアについて

予習内容：リアルストーリーをもとに被災者に生ずる問題について整理する

予習時間：30分

復習内容：災害時のメンタルケアの重要性を復習する

復習時間：30分

災害時のメンタルケアの重要性について学ぶ

第10回 災害と医療におけるBCP

予習内容：不要

復習内容：BCPの実際に関して復習する。

復習時間：30分

BCP (Business continuity plan) とは、事業継続計画の意味である。災害時にいかに業務を続けるかという課題に対する実際に関して学ぶ

第11回 グローバルヘルスと災害医療

予習内容：不要

復習内容：グローバルヘルスの視点からの災害医療に関して復習する。

復習時間：30分

グローバル化する世界での保健問題（特に開発途上国の感染症、災害）の状況と課題について考える。

第12回 災害と医療を支えるロジスティクス

予習内容：不要

復習内容：ロジスティクスについて復習する。

復習時間：30分

DMATを例にとり、災害と医療を支えるロジスティクスを中心に考える。

第13回 災害と医療：課題設定

予習内容：今までの授業シリーズを通じてどのような課題があげられるか検討しておく

予習時間：30分

復習内容：課題に沿って探索を進める。

復習時間：60分

グループで災害と医療のテーマで考える課題を設定する。

第14回 災害と医療：課題探索

予習内容：課題に関する探索を進める。

予習時間：60分

復習内容：発表のための準備を進める。

復習時間：60分

課題に沿って内容の検討を進める。

第15回 成果発表

予習内容：成果発表の準備を進める。

予習時間：60分

復習内容：不要

グループごとに、自分たちで設定した課題に対する成果を発表する。

発表会

レポート

発表会の成果を評価する（授業時間内）。

レポート提出により個別評価を行う。

■ホームページ

災害医療のメディカルディレクター養成

<http://www.med.kindai.ac.jp/medicaldirector/>

科目名 :	現代経済の課題				
英文名 :	Problems of Modern Economics				
担当者 :	仲井 翔				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1~4年次	開講期 :	半期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

ミクロ経済学の基本的な内容を講義します。私たちの身の回りにある財・サービスの価格や販売されている量は日々変化していますが、なぜそのような現象が起こるのかを、需要曲線や供給曲線を用いて考え、自身の言葉で説明できるようになることを目標に講義を進めていきます。また、需要曲線や供給曲線がどのような意味を持っているのか、そして、需要曲線と供給曲線の交点で与えられる価格は経済においてどのような意味があるのかを詳しく解説します。若干の数式を用いますが、基礎から丁寧に解説します。

■ 学習・教育目標及び到達目標

この講義の到達目標は次の5つです。

- (1) トレード・オフや機会費用、コストとベネフィットなどの経済学独自の考え方を修得する。
- (2) 需要曲線と供給曲線を用いて、現実経済に生じている価格の変化、財の需要量と供給量の変化を説明することができる。
- (3) 財・サービスを購入するという消費者の行動が、どのように需要曲線に表されているのかを理解する。
- (4) 財・サービスを生産し販売するという企業の行動が、どのように供給曲線に表されているのかを理解する。
- (5) 消費者や企業が自由に財・サービスを取引することで、何をどれだけ生産し、消費するのかが決定されるという経済の仕組みの性能を理解する。

この科目の修得は、大学の定めるディプロマポリシー1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

- 確認演習 35%
- 定期試験 50%
- 宿題とレポート 15%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

UNIVERSAL PASSPORTに要点をフィードバックします。

■ 教科書

[ISBN]9784535558441 『ミクロ経済学』(伊藤 元重, 日本評論社: 2018) 価格: 本体3,000円+税

■ 参考文献

- [ISBN]9784492314371 『マンキュー経済学 I ミクロ編 (第3版)』(N.グレッグリー マンキュー, 東洋経済新報社: 2013)
 [ISBN]9784535553910 『ミクロ経済学パーフェクトマスター』(伊藤 元重, 日本評論社: 2007)

■ 関連科目

特になし

■ 授業評価アンケート実施方法

各学部の実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

非常勤控室

■ オフィスアワー

講義前、講義後の時間に質問を受け付けます。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

この科目の単位修得には、授業時間と予習復習時間を合わせて90時間の学習が必要となります。

第1回 ミクロ経済学とは

- ・ミクロ経済学の全体像を概説する。特に、ミクロ経済学の重要点である「経済主体は費用と便益を比較し行動すること」や

「希少性」、「機会費用」、「トレードオフ」の概念について学ぶ。

第2回 需要

・「需要曲線と何か」、そして「需要曲線のシフト」について説明する。

第3回 供給

・「供給曲線とは何か」、そして「供給曲線のシフト」について説明する。

第4回 需要・供給分析

・「需要・供給分析」のとは、どのような分析なのかを学ぶ。需要曲線と供給曲線の交点で与えられる価格において市場価格が、なぜ決定されるのかを学ぶ。

第5回 需要・供給分析の応用－3段階アプローチ(1)

・「3段階アプローチ」を用いて、様々な財の価格や取引量がどのように変化するのかを考える。

第6回 需要・供給分析の応用－3段階アプローチ(2)

・街に新たな駅が開設されたとき、その地域の住宅市場（住宅価格、住宅の供給量・需要量）に対して、どのような影響を与えるのかを学ぶ。

・消費税は誰がどれだけ負担しているのかを考える。

第7回 需要の価格弾力性(1)

・需要の価格弾力性の計算方法とその意味を学ぶ。

・需要の価格弾力性の概念を用いて、なぜ白菜の価格は大きく変動するのかその原因を明らかにする。

・需要の価格弾力性と企業の売上げ収入がどのような関係にあるのかを学ぶ。

第8回 確認演習

・確認演習：第1回から第7回の講義で学んだ範囲で出題

第9回 需要の価格弾力性(2)

・過去に生じた石油危機や、現実的に生じている企業による価格差別などの経済現象は、なぜ生じるのか。その原因を需要の価格弾力性を用いて考える。

第10回 需要曲線と消費者余剰

・消費者余剰は何を表した概念なのかを学ぶ。

・消費者は消費者余剰を最大にするように財の購入量を決定することを学ぶ。

第11回 費用の構造

・企業は利潤最大化を目的として、財の生産を行うことを学ぶ。

・企業が財を生産するときに伴う費用について学ぶ。

第12回 企業の利潤最大化と生産者余剰

・企業の利潤最大化行動を数値例を用いて学ぶ。

・企業がどのようにして、財の供給量を決定しているのかを学ぶ。

・生産者余剰とはどのような概念なのかを考える。

第13回 市場取引と資源配分(1)

・需要曲線と供給曲線が交わる均衡点で与えられる需要量、供給量は経済学的に効率的であることを学ぶ。

第14回 市場取引と資源配分(2)

・課税や貿易規制は資源配分の効率性を歪ませ、消費者の満足度や企業の利潤を低下させる可能性があることを学ぶ。

第15回 市場の失敗

・外部効果が存在すると市場の失敗が生じることを学ぶ。

・公共財、費用逡減産業などが存在すると市場の失敗が生じることを学び、市場の失敗の解決策を考える。

定期試験

■ホームページ

科目名 :	現代社会と倫理						
英文名 :	Modern Society and Ethics						
担当者 :	森本 聡						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	半期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

今日は、この科目を担当しています森本です。倫理学（りんりがく）とは、かんたんに言えば、我々の行動ないし行為の善悪について考える学問です。倫理学の講義では、様々な哲学者の倫理に関する考え方を古いものから順番に紹介していくという講義スタイルが普通のようなのですが、この講義はそのようなやり方をなるべくやらないで、現代社会に存在するさまざまな倫理的問題を考察（こうさつ）することを通じて倫理的な考え方を身につけることをめざしています。そもそも倫理学という学問も現実の社会を理解し、その問題点を解決するための学問のはずです。ですから、この講義では過去の倫理学説（がくせつ）の紹介は必要最小限にとどめて、現実の様々な問題に直接、斬（き）りこんでいくことを優先（ゆうせん）したいと思います。なお、今年度の講義テーマのほとんどは、いわゆる生命（医療（いりょう））倫理の分野に属しています。生命（医療）倫理とはなにかということも講義中に説明します。それでは新学期にお会いしましょう。

☆昨年度の受講生の感想例（原則として原文のまま。ただし、一部を省略している場合や句読点などを最小限変更している場合があります。また、複数の学部を受講生の感想が混じっています。）

○約4ヶ月 現代の社会におけるさまざまな問題、医療問題、倫理について学んできました。最初は「倫理」という言葉の意味すら知りませんでした。この講義を受けて自分なりにですが理解できたと思います。また、今の自分、将来の自分のために考えるべき問題がたくさんあることを、この講義を通して気づくことができました。ありがとうございました。

○医療に関係する倫理的な問題について興味を持つようになったので、この講義を受講してよかったと思う。今後、医療従事者となる身として考えておかなければならない問題について知ることができた。

○この講義を受けて、インフォームド・コンセントやホスピス、出生前（しゅっしょうぜん、しゅせいまえ）診断など、現代の医療において知っておかなければならない様々な知識を得ることができました。このような話題はなかなか自分で勉強することがないので、それを学校の講義で学ぶことができるという貴重な機会をもうけてもらい、ありがとうございました。

○全体的に考えさせられる内容が多く、おもしろかった。経営系の講義ばかりなので、違うことを考える時間としてよかった。

○私は、この講義ではじめて倫理についてきちんと学ぶことができ、とてもタメになりました。今後、就職活動を経て、社会に出て働く上で活かして行きたいと思っています。ありがとうございました。

○倫理ということで、最初はとっつきにくいテーマだと感じたが、学ぶにつれて面白い学問だなと思いました。

■ 学習・教育目標及び到達目標

この講義では、受講生諸君は、

- (1)自分自身の倫理的感覚を養うこと、
 - (2)ドイツの哲学者・カントの倫理的立場や功利（こうり）主義など、代表的な古典的倫理学の基本的立場をよく理解できるようになること、
 - (3)現代倫理学（特に生命（医療）倫理）に関してしっかりした知識を身につけること、
 - (4)将来、自分が社会人となった時に、現実の社会やこれからの人生、さらには医療現場などで直面（ちよくめん）する可能性のある様々な倫理的問題に自分なりのしっかりした考え方でもって対処（たいしょ）できるようになること
- などを学習・教育目標および到達目標とすることになります。

この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー「1関心・意欲・態度」の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 100%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に試験の要点と解説（総評（そうひょう））をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

特定の教科書は使用しません。そのつどプリントを配り、それを用いて講義をします。そのため、ある程度プリントの枚数が多くなること避けられません。そのことに関する苦情はお断りします。

■ 参考文献

ここでは、下の予習内容と復習内容に含まれている書籍（しよせき）のみ紹介します。（なお、以下の「入手可」とは、アマゾン

ンなどにて古本で入手可であるものも含まれます。) 他の参考書は多すぎてここに書けませんので、講義中に紹介します。
[ISBN]9784790708384 新田孝彦 (たかひこ) 著『入門講義 倫理学の視座』(世界思想社)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4623041417 小坂国継 (くにつぐ) /岡部英男編著『倫理学概説』(ミネルヴァ書房)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4062581698 栗谷剛 (あわやつよし) 『人体部品ビジネス「臓器」商品化時代の現実』(講談社メチエ)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4130060953 宮川俊行 (としゆき) 著『安楽死の論理と倫理』(東大出版会)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]9784480066718 児玉聡著『功利主義入門ー初めての倫理学』(ちくま新書)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4140840455 アルフォンス・デーケン著『死とどう向き合おうか』(NHK出版)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]9784140815007 アルフォンス・デーケン著『新版 死とどう向き合おうか』(NHK出版)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4334031803 粥川準二 (かゆかわじゅんじ) 著『クローン人間』(光文社新書)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4796655336 門倉貴史 (かどくらたかし) 著『ワーキングプア いくら働いても報われない時代が来る』(宝島新書)【入手可 中央図書館所蔵】

■ 関連科目

「哲学と人間・社会」など

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

satoshim@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

金曜日の4限目が空いておりますが、質問などの内容によってはあらかじめ資料などを用意しなければならない場合がありますので、要予約とさせていただきます。また、場所などもその時にお知らせいたします。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

以下の講義計画はあくまで予定であって、若干(じゃっかん)の変更の可能性があります。また一つのテーマが一回の講義で終わるとは限りません。また、講義のたびごとに質問カードを配布しますので、もし分からないことがあれば、そのカードを用いて必ず質問し、疑問点は後に残さないようにして下さい。(重要な質問には次回の講義でお答えします。)

第1回 倫理学とは何かということおよび講義に関する諸注意など

予習内容: 新田孝彦 (たかひこ) 著『入門講義 倫理学の視座』(世界思想社)のp.3~p.19に目を通していくこと。

予習時間: 90分

復習内容: 小坂国継 (くにつぐ) /岡部英男編著『倫理学概説』(ミネルヴァ書房)のp.3~p.27を読んでおくこと。

復習時間: 90分

倫理学とはそもそも何を学ぶ学問かという質問をよく受けますので、そのことについてまずお答えします。

また、この講義を受講する上での諸注意などを行います。

第2回 インフォームド・コンセントについてー医療関係者のさりげない一言が患者を傷つける!?(1)

予習内容: 講義で前もって配付する資料の中の「ヒポクラテスの誓(ちか)い」や「ヘルシンキ宣言(せんげん)」などに目を通しておくこと。

予習時間: 90分

復習内容: 講義で配布する印刷教材で、インフォームド・コンセントという考え方の成立のプロセス、特に「患者の権利章典(しょうてん)」(1973年)とその成立の背景となった1960年代のアメリカ社会の変化などについてよく復習をすること。

復習時間: 90分

今回の講義では、病院などで医療行為を受ける場合でも、また、医療関係者が医療行為をおこなう場合でも大切なインフォームド・コンセントという概念(がいねん)が成立した過程(かてい)などについて学びます。

第3回 インフォームド・コンセントについてー医療関係者のさりげない一言が患者を傷つける!?(2)

予習内容: あらかじめ配付する資料で、インフォームド・コンセントの前提条件やインフォームド・コンセントの法理(ほうり)について予習すること。

予習時間: 90分

復習内容: 講義で配布する印刷教材で、インフォームド・コンセントに関する日本の現状やその問題点などについて忘れないようにしっかり復習をすること。

復習時間: 90分

今回の講義は、主としてインフォームド・コンセントの正式な手続きについてお話しいたします。

第4回 遺伝子診断(いでんしんだん)ーもしあなたの遺伝子診断の結果が悪かったら、あなたはどうする?(1)

予習内容: 講義で前もって配付する資料で、「遺伝学検査に関するガイドライン」(日本人類遺伝学会)などにきっちり目を通しておくこと。

予習時間: 90分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、急速に発達している遺伝子診断技術の現状とその光と影の面をよく復習すること。

復習時間：90分

今回の講義は、主としてめざましく進歩している遺伝子診断の現状（げんじょう）について講義します。

第5回 遺伝子診断――もしあなたの遺伝子診断の結果が悪かったら、あなたは？(2)

予習内容：講義であらかじめ配布する資料で、ガン（癌）の治療などに遺伝子診断がとり入れられつつある現状などをよく確認すること。

予習時間：90分

復習内容：講義の内容をふまえて、今後ますます我々にとって身近になっていくであろう遺伝子診断にどのように向き合うべきかを自分でよく考え、できればそのことについて家族とも話し合うこと。

復習時間：90分

今回の講義は、主として遺伝子診断の倫理的な問題点について勉強します。

第6回 人体の商品化と臓器売買（ばいばい）の問題――あなたの死後、あなたの臓器や組織が「商品」として売られても、あなたは平気？

予習内容：粟谷剛（あわやつよし）著『人体部品ビジネス 「臓器」商品化時代の現実』（講談社選書メチエ）の少なくともp.7～p.53をあらかじめ読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材をよく読んだ上で、一部の発展途上国で行われている臓器売買を根絶（こんぜつ）するにはどのようにしたら良いかを自分なりに真剣に考えてみること。

復習時間：90分

今回の講義は、先進国における人体の商品化と発展途上国における臓器売買の問題について考えます。

第7回 偉大な哲学者・カントの倫理的立場

予習内容：講義で前もって配布するカントの立場を紹介するプリントにあらかじめ目を通しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：カントの倫理・道徳に関する立場を、講義で配布するカントの定言命法（ていげんめいほう）に関する練習問題を中心に確実に復習すること。

復習時間：90分

今回の講義は、生命倫理を支える重要な柱の1つであるカントの倫理的立場について学びます。

第8回 安楽死（あんらくし）――「植物状態」になった時、あなたは延命（えんめい）を拒否（きよひ）しますか？

予習内容：宮川俊行（としゆき）著『安楽死の論理と倫理』（東大出版会）の少なくともp.3～p.21を読んでおくこと。

予習時間：90分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、消極（的）安楽死や積極（的）安楽死、そして尊厳死の違いやオランダにおける積極（的）安楽死の現状などについてしっかり復習すること。

復習時間：90分

今回の講義は、安楽死のはらむ問題性について講義します。一口に安楽死と言っても、消極（的）安楽死や積極（的）安楽死、そして尊厳（そんげん）死は違います。

第9回 功利（こうり）主義について

予習内容：児玉聡著『功利主義入門――はじめての倫理学』（ちくま新書）の少なくともp.7～p.57を読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：功利主義の基本的な立場を、講義で配布する功利主義練習問題などを中心にきちんと復習すること。

復習時間：90分

今回の講義は、生命倫理を支えるもう1つの重要な柱である功利主義についてお話します。

第10回 ホスピスと末期（まつき）医療――死は怖いだけのものか？

予習内容：アルフォンス・デーケン著『死とどう向き合うか』（NHK出版）のp.248～p.265か、あるいは、アルフォンス・デーケン著『新版 死とどう向き合うか』（NHK出版）のp.172～p.190をあらかじめ読んでおくこと。

予習時間：90分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、日本のホスピスケアや末期医療の現状と今後の課題についてよく復習すること。

復習時間：90分

今回の講義は、生命倫理と関係するホスピスと末期医療の現状と問題点について勉強します。

第11回 生命（医療）倫理学についての時事（じじ）ネタコーナー(1)

予習内容：（クローン技術の場合）粥川準二（かゆかわじゅんじ）著『クローン人間』（光文社新書）のp.18～p.72をしっかりと読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：（クローン技術の場合）講義で配布する印刷教材で、クローン技術と再生医療・再生医学との関連などについてよく復習すること。

復習時間：90分

今回の講義は、生命（医療）倫理学の分野およびそれと関連する分野で今現在問題になっているいわば時事ネタを取り上げます。内容はその時のお楽しみですが、過去にはクローン技術についてお話をしたことがあります。

第12回 生命（医療）倫理学についての時事ネタコーナー(2)

予習内容：（クローン技術の場合）講義であらかじめ配布するクローン人間作りについての論文を前もって熟読しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：（クローン技術の場合）講義で配布する印刷教材で、遺伝子決定論の誤りやクローン技術の限界などについてまじめに復習すること。

復習時間：90分

今回の講義も、生命（医療）倫理学の分野およびそれと関連する分野で今現在問題になっているいわば時事ネタを取り上げます。内容はその時のお楽しみですが、過去にはクローン技術についてお話をしたことがあります。

第13回 非配偶（ひはいぐう）者からの精子提供による人工授精（じゅせい）の問題と卵子の値段――あなたは札束（さつたば）をつままれたら卵子を売りますか？

予習内容：講義で前もって配布する資料を読んで、AID（非配偶者間人工授精）などの生殖補助医療の現状をあらかじめ把握しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：現在、日本では5組ないし6組に1組が不妊カップルであると言われている現状下での生殖補助医療の光と影の面をよく理解し、それらについて講義で配布する印刷教材で確実に復習すること。

復習時間：90分

非配偶者からの精子提供による人工授精の問題では、これまでその技術によって生まれてくる人の立場に立って考えるという視点があまりありませんでした。また一方では、人間の卵子の売買もアメリカなどを中心に広がってきています。今回の講義は、これらの問題について考えます。

第14回（社会倫理に関する特別番外編）ワーキングプアと格差（かくさ）社会の問題――あなたも私も将来は公園で空き缶ひろい？

予習内容：門倉貴史（かどくらたかし）著『ワーキングプア いくら働いても報われない時代が来る』（宝島社新書）の少なくともp.18～p.35に目を通しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：講義で配布する印刷教材をよく読んだ上で、ワーキングプアや貧困（ひんこん）の連鎖（れんさ）などの現状を、そして、これらの問題が決してよそ事ではなく、自分にも大いに関わってくる可能性のある問題であることをよく理解し、これらの問題を解決する方法を真剣に考えること。

復習時間：120分

働いているのに年収が200万円に満たない人をワーキングプアと言います。日本の労働者の3人に1人はすでにワーキングプアであると言われています。今回の講義は、現在の日本の社会に深刻（しんこく）な影響（えいきょう）を与えつつあるワーキングプアと格差の問題について考察します。

第15回 講義のまとめと試験対策（たいさく）

予習内容：講義であらかじめ配布する復習のためのプリントと試験対策のプリントを熟読しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：最終講義の内容をふまえて、しっかりとした試験対策を立てること。

復習時間：240分

今回は、今までの講義のまとめをすると同時に、試験対策をおこないます。

定期試験

定期試験期間中に定期テストを行います。

■ホームページ

科目名 :	国際化と異文化理解				
英文名 :	International and Crosscultural Understanding				
担当者 :	眞砂 薫・フィゴーニ ウィリアム				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

薬学部の共通教養科目で、地域性と国際化分野科目の一つです。大学生に必要な「自主的にノートを取り考える力」も養います。国際化社会をどうとらえるかについての基本講義と演習を7回の授業を、日本人教員によって日本語で行い、異文化理解とコミュニケーションについて7回の演習を、ネイティブ教員によって英語で行います。最後に総括、またはプレゼンテーションを行います。Fioni's part is a course in cross cultural communication. Students will learn how some essential ideas and theories that form the study of culture. The students will conduct a survey on "context and culture." The students will do a short research project on another culture and present their findings in class.

■ 学習・教育目標及び到達目標

国際化する世界の問題は、何であるかを指摘でき、その背景や解決方法を簡潔に、英語または日本語で述べることができる。異文化理解をするうえで、英語を中心とした外国語でのコミュニケーション上の問題を体験し、考え、対応できるようになる。大学生に必要な留学しても困らない「学習スキル」を習得する。The students can explain how cultural communication patterns influence how people express themselves.

この科目の修得は、薬学部の定める創薬科学科ディプロマポリシー DP 2-1(論理的思考) ,2-2 (広い教養) ,3-1 (国際化対応) ,3-3 (コミュニケーション能力) ,医療薬学科ディプロマポリシーDP 2-1 (明晰かつ批判的思考) ,3-4 (発表、ディスカッション能力) ,4-2 (広い教養) の達成に関連しています。

■ 成績評価方法および基準

日本語講義部分定期試験 50%

英語講義部分定期試験 50%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、学期中の場合は授業中に説明し、学期末にはUNIVERSAL PASPORTに掲載する。

■ 教科書

適宜、プリントを配布する。ただし各自積極的にノートテイキングすること。

■ 参考文献

適宜、授業中に指示、紹介する。

■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2 (英語で受講部分があるため)

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

39号館4階、眞砂研究室、フィゴーニ研究室。masagok@kindai.ac.jp billfigoni@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

眞砂薫：水曜日2時間目、月・水・木・土の12:10~13:10

ウィリアム・フィゴーニ：水曜日1時間目、水曜日12:10~13:10

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Orientation 概論と授業方法

予習内容：国際化とお文化理解に関する各自の予備知識を整理しておく。

予習時間：90分

復習内容：授業の概説を聞いて自分の予備知識との比較レポート

復習時間：90分

授業内容の概要を紹介し、成績評価の方法や授業方法を紹介し確認する。日本語講義部分の資料配布、また次回のための準備課題を課す。

第2回 Recognition of History and Globalization 国際化時代の歴史認識

予習内容：現代史までの世界史の概要を調べておく。

予習時間：90分

復習内容：歴史認識に関するまとめレポート

復習時間：90分

社会科の年表的な歴史認識の必要性和、哲学的問題点を考え、討議する。

第3回 Internet and Globalization 国際化時代のインターネットの功罪

予習内容：インターネットと世界に関するトピックリサーチ

予習時間：90分

復習内容：インターネットに関する国際トピックレポート

復習時間：90分

国際化社会におけるインターネットが果たす役割を考え、討議する。インターネットの利点のみならず、問題点にも十分踏み込んで議論する。

第4回 Religion and Globalization 国際化時代の宗教

予習内容：国際的な宗教問題のリサーチ

予習時間：90分

復習内容：宗教と紛争レポート

復習時間：90分

国際化時代の、宗教哲学に関する知識を確認し、また新しい国際化時代の宗教の在り方も含めて討議し、考える。

第5回 Economy and Globalization 国際化時代の経済

予習内容：グローバル経済のリサーチ

予習時間：90分

復習内容：グローバル経済と保護主義 レポート

復習時間：90分

国際化時代のグローバル経済とは何か、また経済が国際社会に及ぼした影響について討議し、考える。

第6回 Culture, Identity and Globalization 国際化時代の自国文化と異文化

予習内容：日本文化リサーチ

予習時間：90分

復習内容：自国文化（または留学先としての日本の）日本文化レポート

復習時間：90分

国際化時代に、自国文化をどのように理解し、異文化をどのように理解するか、自分のアイデンティティーのなかの自国文化とはなにかを考え討議する。

第7回 English as an International Language and Globalization 国際化時代の共通語としての英語

予習内容：国際語としての英語 リサーチ

予習時間：90分

復習内容：国際共通語としての英語レポート

復習時間：90分

国際化時代の共通語としての英語と、英米人の母語としての英語の違いは何かを考え、英語が母語ではない世界の人々が英語でコミュニケーションをする方法と問題点を考える。

第8回 Introduction

予習内容："What is Culture?"research

予習時間：90分

復習内容："What is Culture?" レポート

復習時間：90分

a) "What is Culture?"

b) Edwrd T. Hall-Surface culture v. Deep culture

c) Discussion

第9回 Context - High vs. Low

予習内容：Context - High vs. Low reserach

予習時間：90分

復習内容：Context - High vs. Low レポート

復習時間：90分

- a) Context - High vs. Low
- b) Class survey + discussion
- c) Homework assignment 1

第10回 Report and presentation on "Context"

予習内容 : Context presentation 準備

予習時間 : 90分

復習内容 : Presentation レポート

復習時間 : 90分

- a) report and presentation on "Context"
- b) Culture - Surface v. Deep culture
- c) Begin research project

第11回 Verbal vs. Nonverbal communication

予習内容 : Verbal vs. Nonverbal communication リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : Verbal vs. Nonverbal communication レポート

復習時間 : 90分

- a) Verbal and Nonverbalcommunication
- b) Video - "Politeness"
- c) Research project
- d) Quiz #1

第12回 Culture shock

予習内容 : Culture shock リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : Culture shock レポート

復習時間 : 90分

- a) Culture shock
- b) Discuss and present research findings

第13回 Stereotyping part1

予習内容 : Stereotyping リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : Stereotyping レポート

復習時間 : 90分

- a) Stereotyping part1
- b) What's lies beneath the "statement,"Reactions and grou discussion

第14回 "Images"

予習内容 : "Images"リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : "Images"

復習時間 : 90分

- a) Images
- b) Q & A session

第15回 "Keeping a conversation going" - stratgies and techniques

予習内容 : "Keeping a conversation going" リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : "Keeping a conversation going" レポート

復習時間 : 90分

- a) "Keeping a conversation going"
- b) Review

定期試験または最終レポート提出とする。

講義内容から出題する筆記試験または最終レポートとする。英語による解答を求める問題もある。

■ ホームページ

科目名 :	自校学習						
英文名 :	Studies of Kindai University						
担当者 :	中村 武夫・松野 純男・大内 秀一・和田 哲幸・多賀 淳						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	通年, 集中	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

「実学教育」、「人格の陶冶」を重視する建学精神と「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人を育成すること」を教育目的とする近畿大学は創設以来、実社会に役立つ人材を育成する「実学」を中心とした実践的な教育と研究を行ってきた。様々な問題を抱える現代社会にあって、「未来志向の実学精神」が求められている。共通教養科目は、その根幹となる重要な科目群であり、今後、社会人として必要な幅広い見識を形成するためのものである。本授業では、近畿大学の学生として、本学の教育理念、教育目標・目的を理解し、自ら学ぶ意欲と習慣を身につけ、今後の学園生活を有意義に送ることができる、その動機づけを目指す。

実施の順序、内容については、変更になることもある。

■ 学習・教育目標及び到達目標

近畿大学の歴史と伝統および今後の展望を知り、大学の一員としての自覚と誇りを持つことができるよう、総合大学としての近畿大学の概要、また近畿大学薬学部ならではの教育・研究内容を知る。さらに自ら学ぶ意欲と習慣を身につけ、社会の要請に応えられるべく人材となるために必要とされる社会人基礎力や人間力修得への動機づけを到達目標とする。

この科目の修得は、医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP1-1、1-2および創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP1-2、2-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

課題レポート 100%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

課題に対する要点と解説を最終講義回時に実施します。

■ 教科書

適宜、プリント等を配布する。

■ 参考文献

[ISBN]9784903966052 『なせば成る!—スタートアップセミナー学習マニュアル』(山形大学出版会:2010)

■ 関連科目

基礎ゼミ、薬学概論等の主として1年次開講科目

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

(中村) 教育専門部門naktak@phar.kindai.ac.jp

(松野) 教育専門部門smatzno@phar.kindai.ac.jp

(大内) 教育専門部門ouchi@phar.kindai.ac.jp

(和田) 教育専門部門tetsu@phar.kindai.ac.jp

(多賀) 病態分子解析学研究室punk@phar.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

随時

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 自校学習について

予習内容: 「自校学習とは何か」について調べる。

予習時間: 60分

復習内容：講義ノートを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

自校学習とは何か、なぜ自校学習を学ぶ必要があるのかについて説明する。

第2回 近畿大学の理念、教育目標

予習内容：近畿大学の理念、教育目標を調べる。

予習時間：60分

復習内容：講義ノートを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

近畿大学がどのような理念、教育目標をもって、優れた人材を社会に輩出しようとしているかについて説明する。

第3回 近畿大学の建学の精神と教育の目的

予習内容：近畿大学の特色について調べる。

予習時間：60分

復習内容：初代総長の学問への思いについてレポートを作成する。

復習時間：60分

「近畿大学の過去・現在・未来」について、DVDを視聴しながら説明する。

第4回 大学での学び

予習内容：受動学習と能動学習について調べる。

予習時間：60分

復習内容：講義ノートを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

これまでの受身的また暗記タイプの学習ではなく、大学で学ぶに際しての統合型教育（学習）の重要性について述べ、また学習方法の例を紹介する。

第5回 マイキャンパスプランの作成

予習内容：自分の強み、弱みについて自己分析する。

予習時間：60分

復習内容：「やるべきこと」と「やりたいこと」を列挙し、それぞれについて具体的な行動計画を立てる。

復習時間：60分

自己発見レポートの診断結果を参考にしながら、近畿大学での学生生活について、自分で目標・計画を立てる。また、マイキャンパスプラン（学生生活の目標・実行計画）を作成する。

第6回 目的と目標

予習内容：目的と目標の違いを調べる。

予習時間：60分

復習内容：学生生活における目的と目標についてレポートを作成する。

復習時間：60分

学生生活における適用を指向して、目的と目標の違いについて説明する。

第7回 戦略と戦術

予習内容：戦略と戦術の違いを調べる。

予習時間：60分

復習内容：各科目の受講や試験対策への戦略と戦術についてレポートを作成する。

復習時間：60分

学生生活における適用を指向して、戦略と戦術の違いについて説明する。

第8回 OB、OGの話を知ろう

予習内容：近畿大学のOG、OBにどのような人物がいるか調べる。

予習時間：60分

復習内容：DVD視聴を通して学んだ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学の卒業生である(株)中村ブレイス 中村俊郎氏からの近畿大学でこれから学ぼうとする人たちへのメッセージをDVDを通して視聴し、有意義な学生生活への心構えについて各自が考究する。

第9回 社会人基礎力と人間力

予習内容：社会人基礎力および人間力について調べる。

予習時間：60分

復習内容：学生生活における社会人基礎力、人間力の修得・向上についてレポートを作成する。

復習時間：60分

社会に出るまでに獲得すべき職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力である社会人基礎力および社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力である人間力について説明す

る。

第10回 時間力と発見力・発想力

予習内容：時間力、発見力、発想力について調べる。

予習時間：60分

復習内容：学生生活における時間力、発見力、発想力養成についてレポートを作成する。

復習時間：60分

各人に平等に与えられている時間内で発揮される自分のアウトプットの質と量をコントロールする力である時間力、物事の本質的理解に必要な発見力、新たな創造を生み出す発想力の学生生活への適用について説明する。

第11回 実学と虚学

予習内容：実学と虚学について調べる。

予習時間：60分

復習内容：大学での学びを実学とするために必要なことについてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学の建学の精神の1つである実学教育に関連して、実学と虚学について説明し、大学での学びを実学とするための示唆を与える。

第12回 近畿大学を体験する（1）

予習内容：ホームページより不倒館について調べる。

予習時間：60分

復習内容：不倒館を見学して学んだことについてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学の創設者である初代総長 世耕弘一の教育に懸ける熱い思いを、不倒館を見学することを通して体験する。

第13回 近畿大学を体験する（2）

予習内容：ホームページより英語村や教育用原子炉について調べる。

予習時間：60分

復習内容：近畿大学の特徴ある施設を見学して学んだことについてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学の特徴的な施設である英語村でのアクティビティへの参加や国内有数の教育用原子炉を見学することを通して、ユニークな近畿大学施設を体験する。

第14回 近畿大学を体験する（3）

予習内容：医療に関連した人権問題について調べておく。

予習時間：60分

復習内容：参加した人権講演会で学んだことについてレポートを作成する。

復習時間：60分

人権講演会への参加を通して、人権を重んじる近畿大学の特色を体験する。

第15回 総括

予習内容：これまでのノートを読み返し、自校学習の意義についてまとめる。

予習時間：60分

復習内容：これまでの大学生生活の振り返りとこれからの目標についてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学とはどのような目的で建てられた大学か、また建学の精神に基づく人材育成に必要な力（能力）について概説する。

■ ホームページ

科目名 :	住みよい社会と福祉				
英文名 :	Welfare and Society Better to Live In				
担当者 :	久保 克己				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1～4年次	開講期 :	半期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

生物としてのヒトは文化的・社会的に豊かな関わりの中で人として成長・発達していく。しかしながら、世界的な金融資本主義の拡がりにはさまざまな領域に格差をもたらし、お金の多寡が上記の条件を左右している。生活基盤の全般的なかさ上げは国家として喫緊の課題である。「ヒトを人として尊重すること」を当然の目標として、現状との隔たりや不足している要因を資料等を介して解説する。受講者には社会福祉政策の必要性和個々の人生をディフェンスすることの意義を理解するとともに、「ヒトを人として尊重すること」を多くの人達に広めていただきたい。

■ 学習・教育目標及び到達目標

- 人生においてはオフェンスよりもディフェンス面を優先すべきことを理解する
- 弱さやできないことは隠すことでも、恥ずかしいことでもなく自分の一部であることを先ず肯定する
- 道具・機械・知識等の集成的な頭脳を活用していけば個人の能力が拡大することを知る
- 「働くこと」本来の意味を理解する
- 共同性を広げること、関係性を豊かにすることが人として成長・発達することを学ぶ

この科目の修得は、近畿大学の教養教育の目的1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

- 定期試験 60%
- 本科目に対する積極性・能動性 出席カードの提出 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

講義開始時に前回の講義内容をまとめ、講義の継続性を図る。コミュニケーションカードを活用し、学生の理解度を把握しながら、講義内容の統合性を図る。

■ 教科書

- 特に指定しない
- 講義用参考資料（毎回資料を配布する）

■ 参考文献

- [ISBN]9784799321836 『アメリカンドリームは終わる あるいは、富と権力を集中させる10の原理』（ノーム・チョムスキー、ディスカヴァー・トゥエンティワン：2017）
- [ISBN]9784150504649 『国家はなぜ衰退するのか(上):権力・繁栄・貧困の起源 (ハヤカワ・ノンフィクション文庫)』（ダロン・アセモグル, 早川書房：2016）

■ 関連科目

- 社会保障論、憲法、科学全般

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

なし

■ オフィスアワー

授業時間の前後

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

この科目の単位修得には、授業時間と予習復習時間を合わせて90時間の学習が必要となります。

第1回 生活の社会化、共用化にともなう利点と課題

予習内容：社会福祉に関する書籍・WEB等を事前にみておく

予習時間：20分

復習内容：講義の内容を照らし合わせを行う

復習時間：10分

①社会福祉的機能について

○ welfareとwell-being

○ 講義の流れについて

第2回 現代社会の状況について

予習内容：我が国における生活・労働の状況を事前に把握しておく

予習時間：20分

復習内容：負の状況、負の側面も避けないで直視することの必要性を理解する

復習時間：10分

①一人一人が個人として尊重されていない

○ 個人と社会との関係について

○ 高い自死率

○ 精神疾患の増加

⑤正規雇用が減少し非正規雇用が増加

○ 犯罪の増加

第3回 ヒトが人になること：ヒトの生物学的特徴について探る①

予習内容：生物の進化に関する書籍やWEB記事を読んでおくこと

予習時間：30分

復習内容：脊椎動物、多細胞生物の生命維持、種の継続性にかかる必要条件を理解する

復習時間：20分

①さかなの中のヒト ヒトの中のさかな

○ 自己組織化を続けること=生き続けること

○ 他の動物（犬や猫や象など）との違い

第4回 ヒトが人になること：ヒトの生物学的特徴について探る②

予習内容：脳を備えたヒトの独自性を想像しておく

予習時間：10分

復習内容：ヒトの独自性は「働くこと」を介して発展してきたことを理解する

復習時間：10分

①そもそもは狩猟・採集を主な生活手段としていた中で生まれてきた人間性というもの

○ 関係力、社会力、コミュニケーション

○ 道具の使用と随意運動

○ コトバ、記号化と記憶容量の拡大、意識の生成

⑤個別化と社会化（利己的・利他的）

○ ヒトには文化的な進歩発展的な側面がある

第5回 働くことについて：傍（ハタ）を楽（ラク）にするとということ

予習内容：働くことに関する書籍や新聞記事等を読んでおく

予習時間：30分

復習内容：狩猟採集時代を経て、飼育、農作業に至る「働くこと」がいかに素晴らしい行為であったのかを理解する

復習時間：10分

①働くことがヒトと他の動物との違いを生み出してきた

○ 働くことを介して他者との関係性が豊かになる

○ 貨幣の出現が働く目的、働き方を変えてしまった

第6回 働くことが尊重されていない現代社会

予習内容：貨幣の歴史に興味をもっていたきたい。書籍やweb記事を読んでおく

予習時間：30分

復習内容：現物経済の数十倍も流通する金融経済の下、労働自体よりもamけることが優先されてきた状況を把握する

復習時間：20分

①労働者派遣法とワーキングプア現象

○ 安い賃金、厳しい労働条件、ブラック企業化現象

○ 消費活動と自己表現

○ 地域間による求人需要の格差

⑤decent workについて

第7回 格差と貧困 相対的貧困

予習内容：金融経済の世界化が地球上の各地で貧富の格差を広げている現状を把握しておく

予習時間：15分

復習内容：講義で配布するデータで各自の見解を創生していく

復習時間：10分

①全世界の労働者2.8億人の内半数1.4億人は1日2ドル以下の収入

○ジニ係数（経済格差の指標）が増加しつつある

○富める者には機会が多く、貧しき者には選択肢が少ない

○お金がないとできないことが増えていく

第8回 生活困難状況と障害事象

予習内容：障害者に関して各自のイメージを先ず浮かべておく

予習時間：10分

復習内容：障害事象は障害者という特定の人達の固有の課題ではないこと、障害（できないこと）は誰にでもある普遍的な事象であることを理解する

復習時間：10分

①障害の普遍的な定義 ICF

○障害は特定の人の特典の問題ではない

○誰にもありうる事象

第9回 障害があっても活躍している人達

予習内容：障害者に対する固定観念を先ずリセットする

予習時間：10分

復習内容：道具・機械・情報・他者の協力があれば、障害は軽減するということを理解する

復習時間：10分

①collective abilities の活用

○ケーパビリティ（capability）について

○障害と文化的補償

○ZPD（発達最近接領域理論）について

⑤制度や環境を改良すればできることが増える

第10回 障害者雇用率制度と優先座席

予習内容：障害者雇用の現状について新聞やWEB記事を読んでおくこと

予習時間：20分

復習内容：我が国の障害者雇用促進法は優れた法律であることを理解する

復習時間：10分

①積極的差別是正制度の意義

○接点が増えれば改良箇所が多く顕在化していく

○諸外国の状況

○この人達の感性を労働環境に活かせば、働きやすくなる

第11回 障害者雇用企業の紹介

予習内容：障害のある人が企業で働くことの意味を予め各自で構想しておく

予習時間：10分

復習内容：実際の企業で働く人達から受け取った印象をまとめる

復習時間：10分

①昭和35年にはじめて知的障害者を採用した企業から見えてくること

第12回 shopping for a better world

予習内容：選挙以外にも、世の中を変える方策にはどんなものがあるのか各自で想像しておく

予習時間：10分

復習内容：歌、映画、小説などに加えて、買い物行動が今ある多くの企業を淘汰する手段でもあることを理解し、今後の消費活動に活かす

復習時間：10分

①大阪府ハートフル顕彰制度について

第13回 良い環境・悪い環境

予習内容：各自の成育環境、学習環境、生活環境を想像し、豊かな良い環境に置かれた場合と劣悪な環境に置かれた場合を比較検討してみる

予習時間：10分

復習内容：誰もが豊かで良い環境で育ち、学び、働くことができれば、できることが豊かに発展し、増えていくことを理解する

復習時間：10分

- ①かつての公害・産業汚染
- 個人の努力では解決できない課題
- 原発と廃棄物処理
- 国家規制というものの必要性
- ⑤ 農耕が主流となって定住化が進む
- 定住に伴う各種問題
- 人生の2分の1、1日の半分位を過ごす空間と場をどう考える
- 居住環境と健康問題 狭小住宅と寝たきり老人

第14回 制度や法律が活動を制限する事例

予習内容：国民主権、民主主義、憲法98条、99条を理解しておく

予習時間：20分

復習内容：上記の3つの法律を憲法に照らして合わせてみる

復習時間：20分

- ①らい予防法
- 精神衛生法
- 労働者派遣法

第15回 まとめ

予習内容：これまでの講義内容を各自で振り返り全体の流れの中で再度吟味する

予習時間：15分

復習内容：福祉的な領域の役割、守りの必要性を把握する

復習時間：15分

これまでの講義内容に関連した課題を与え、各自の考え、提案等をお互いに討議する

定期試験

これまでの講義内容から課題を集約し、小論文を作成していただく

■ホームページ

科目名 :	情報科学入門						
英文名 :	Introduction to Science Information						
担当者 :	木下 充弘・八軒 浩子						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

現在はICTの時代といわれ、コンピュータの進歩・インターネット環境や通信技術の発展は非常に目覚しく、多くの企業・職業分野だけではなく、一般家庭においても利用することが当たり前となっている。このような状況の中で、ICTを活用する能力を習得することの重要性は年々高くなっており、大学での学びの基礎としてはもちろんのこと、社会に出る前に習得していることが望ましい。このため本学では、情報リテラシー教育において、コンピュータの基礎知識や情報倫理、アプリケーションやインターネットの操作方法、またそれらを安全かつ有効に利用する方法や知識を早期に習得し、情報化社会に対応できる能力を養う。

■ 学習・教育目標及び到達目標

1. Microsoft Officeアプリケーション(Word/Excel/Power Point)の基本的な操作方法を身に付ける。(ビジネス文章の作成、関数やグラフを使った表作成、スライドによる資料作成レベル)
2. コンピュータの構成などIT基礎知識の習得と、インターネット/SNSのメリットデメリットを理解し、適切な利用方法を身に付ける。
3. 情報セキュリティの重要性を理解し、さらには個人情報の取り扱いや著作権等の基本的なルールを身に付ける。
4. KudosKnowledge(eラーニング)を活用し、自らアプリケーション操作に関するスキルアップを図る。

<到達目標>

A基本事項 (5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

5. インターネット上の情報が持つ意味・特徴を知り、情報倫理、情報セキュリティに配慮して活用できる。(知識・態度)
6. データベースの違いが情報検索の結果に与える影響を説明できる。
7. 情報セキュリティに配慮したメールでの情報交換ができる。(知識・態度・技能)
8. コンピュータを用いた情報検索の欠点を指摘し、その解決法を提案できる。(知識・態度・技能)
9. 情報の信頼性、妥当性などを客観的に評価する際に必要な基本的項目を列挙できる。
10. ネットによる情報共有の利便性と危険性を説明できる。
11. コンピュータを活用した知識発見の技法を列挙できる。

E3 薬物治療に役立つ情報 (2) 医薬品情報

【② 情報源】

7. 情報源として代表的な一次資料を列挙し、それらの特徴について説明できる。
8. 三次資料中の情報に基づいて関連する一次資料を検索できる。(知識・技能)

薬学準備教育ガイドライン(8)情報リテラシー

【①基本操作】

1. コンピュータを構成する基本的装置の機能と接続方法を説明できる。
3. 電子データの特徴を知り、適切に取り扱うことができる。(技能)
4. インターネットの仕組みを概説できる。
6. マナーを守り、電子メールの送信、受信、転送などができる。(技能・態度)
7. インターネットに接続し、Webサイトを閲覧できる。(技能)
8. 検索サイト、ポータルサイトの特徴に応じて、必要な情報を収集できる。(技能)

【② ソフトウェアの利用】

1. ソフトウェアの使用上のルール、マナーを守る。(態度)
2. ワードプロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトを用いることができる。(技能)

【③ セキュリティーと情報倫理】

1. ネットワークセキュリティについて概説できる。
2. アカウントとパスワードを適切に管理できる。(技能・態度)
3. データやメディアを適切に管理できる。(態度)

- 4.著作権、肖像権、引用と転載の違いについて説明できる。
- 5.ネットワークにおける個人情報の取り扱いに配慮する。(態度)
6. ソーシャルネットワークサービス(SNS)の種類と特徴、留意すべき点について説明できる。
7. 情報倫理、セキュリティに関する情報を収集することができる。(技能)

この科目の修得は医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP3-3、DP4-1、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP3-2、DP4-1の達成に参与しています。

■ 成績評価方法および基準

e-Learning 40%
中間試験 30%
定期試験 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

「KUDOS KNOWLEDGE」に「試験の要点と解説」を掲載します。

■ 教科書

テキスト名：情報リテラシー
テキスト著作名：NTTラーニングシステムズ
販売書店：近畿大学生活協同組合、大学堂書店、梅の木(紀伊國屋書店)

■ 参考文献

特に指定しない

■ 関連科目

基礎ゼミ、情報科学実習1、情報科学実習2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

薬品分析学研究室
木下充弘：m-kino@phar.kindai.ac.jp
教育専門部門
八軒浩子：hhachi@phar.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

平日10時～18時、上記研究室で受け付けます。
特にメールでの質問を歓迎します。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション・Windows①

予習内容： ◆マウス操作(クリック・ダブルクリック・ドラッグ)を予習しておくこと。
◆キーボード操作(ローマ字入力・英字小文字/大文字入力・数字入力)を予習しておくこと。
予習時間：30分
復習内容： ◆Kudos Knowledge「第1回 ID・パスワード管理&Windows①」を実施すること。
※解説を読み、得点を100/100(100%)にしておくこと。
※「Kudos Knowledge」は本科目の宿題システムです。第1回授業で案内します。
◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。
復習時間：30分

- ◆授業概要・教育系ユーザーID・パスワードの管理
- ◆学内インフラ・サービス：Kindai Mail・施設・設備について
- ◆Kudos Knowledge：本科目の宿題について
- ◆UNIVERSAL PASSPORT：履修登録の手順・メール転送設定
- ◆Windows①：マウス操作・キーボード操作(入力テクニックとタッチタイピング)

第2回 Windows②・情報倫理①

予習内容： ◆テキストの「Windows」を一読しておくこと。
予習時間：30分
復習内容： ◆Kudos Knowledge「第2回 Windows② & 情報倫理①」を実施すること。
※解説を読み、得点を100/100(100%)にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆Windows[®]：パソコンの構成・基本操作・ファイル管理（エクスプローラ・ディレクトリ・拡張子）
- ◆ICTにおける情報倫理：情報セキュリティの必要性・防御知識の習得
- ◆著作権：引用と違法ダウンロード刑事罰化
- ◆情報化社会の現状と対策：人的脅威と情報の価値

第3回 情報倫理[®]・インターネットの仕組み

予習内容： ◆テキストの「情報倫理」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第3回 情報倫理[®] & インターネット」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆情報化社会の現状と対策：技術的脅威の被害と対策
- ◆セキュリティ対策：マルウェア・不正アクセス・スマートフォンのセキュリティ
- ◆インターネットの仕組み

第4回 メール

予習内容： ◆テキストの「メール」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第4回 メール」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆Kindai Mail：初期設定（アカウント名・メールエイリアス・署名）
- ◆メールの基本ルールとライティング作法・メールマナー・送受信・添付
- ◆メールによる犯罪

第5回 SNS

予習内容： ◆テキストの「SNS」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第5回 SNS」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆考察：就職活動とSNS
- ◆SNSの特性：伝播範囲と速度・炎上と影響範囲・情報拡散の基準

第6回 PowerPoint[®]①

予習内容： ◆テキストの「PowerPoint：Lesson1」までを一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第6回 PowerPoint[®]①」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆PowerPointの概要・画面構成
- ◆基本操作・入力・編集・テーマ
- ◆スライドショーの実行

第7回 PowerPoint[®]

予習内容： ◆テキストの「PowerPoint：Lesson2」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第7回 PowerPoint[®]」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆オブジェクトの挿入と編集：画像・図形・ワードアート・SmartArt・表・グラフ
- ◆スライドマスター・ヘッダーとフッター

第8回 PowerPoint[®]課題・PowerPoint[®]

予習内容： ◆Kudos Knowledge「第6回～第7回」を見直しておくこと。

- ◆練習問題を実施し、課題の予習を行っておくこと。
- ※練習問題のファイルは第2回授業で配布しています。

予習時間：30分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第8回 PowerPoint」を実施すること。
※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆PowerPoint課題：授業内課題（テキストのみ参照可）
- ◆アニメーション効果：画面切り替え・アニメーション
- ◆スライドショーを支援する機能・スライドの印刷

第9回 中間試験・タイピングテスト

予習内容： ◆Kudos Knowledge「第1回～第5回」を見直しておくこと。

- ◆テキスト「Windows」「情報倫理」「メール」「SNS」を見直しておくこと。

予習時間：120分

復習内容： ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：10分

- ◆第1回～第5回を範囲とする択一式の試験を行う。
- ◆文章入力テストを行う。目標：300字/5分（正確性と打鍵数を評価する）

第10回 Word①

予習内容： ◆テキストの「Word：Lesson1」までを一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第10回 Word①」を実施すること。
※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆Wordの概要・画面構成
- ◆基本操作：ページ設定・文字書式
- ◆段落番号・箇条書き・インデント・間隔・タブとリーダー・均等割り付け

第11回 Word②

予習内容： テキストの「Word：Lesson2」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第11回 Word②」を実施すること。
※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆オブジェクト（テキストボックス・画像・表）の挿入と編集
- ◆ヘッダーとフッター・ページ番号・改ページ・図表番号・脚注

第12回 Word課題・Word③

予習内容： ◆Kudos Knowledge「第10回～第11回」を見直しておくこと。

- ◆練習問題を実施し、課題の予習を行っておくこと。
- ※練習問題のファイルは第2回授業で配布しています。

予習時間：90分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第12回 Word③」を実施すること。
※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

復習時間：30分

- ◆Word課題：授業内課題（テキストのみ参照可）
- ◆印刷・PDFファイル・Excelグラフの取り込み・SmartArt

第13回 Excel①・知識課題

予習内容： ◆MS-Excelの入力機能や関数機能を使ってみること。

予習時間：20分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第13回 Excel①」を実施すること。
※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。
- ◆「Excel課題◆基礎知識.xlsx」を開き、指示に従って宿題を提出すること。
- ※詳細は「Excel課題◆基礎知識.xlsx」内に記載しています。

※「Excel課題◆基礎知識.xlsx」は第2回授業で配布しています。

復習時間：120分

- ◆基本操作・データ入力と編集・連続データ作成・セルの書式設定
- ◆算術演算・セル参照・SUM関数・AVERAGE関数
- ◆知識課題：宿題形式の課題（Kindai Mailで提出）

第14回 Excel

予習内容： ◆MS-Excelの関数機能を使ってみること。

予習時間：20分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第14回 Excel」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。
- ◆練習問題を実施して答え合わせを行っておくこと。

復習時間：90分

- ◆相対参照と絶対参照
- ◆COUNT関数・COUNTA関数・COUNTIF関数・IF関数・VLOOKUP関数

【復習：90分】

- ◆Kudos Knowledge「第14回 Excel」を実施すること。
※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。
- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。
- ◆練習問題を実施して答え合わせを行っておくこと。

第15回 Excel

予習内容： ◆MS-Excelでグラフを書いてみることに。

予習時間：20分

復習内容： ◆Kudos Knowledge「第15回 Excel」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。
- ◆練習問題を実施して答え合わせを行っておくこと。

復習時間：90分

- ◆グラフ：比較・推移・構成比・散布図

定期試験・タイピングテスト

- ◆第13回～第15回を範囲とする実技形式の試験を行う。
- ◆文章入力のテストを行う。目標:300字/5分（正確性と打鍵数を評価する）

【予習：180分】

- ◆Kudos Knowledge「第13回～第15回」を見直しておくこと。
- ◆練習問題を再解答しておくこと。
- ◆毎日10分以上、タイピング練習を行うこと。

■ホームページ

科目名 :	心理と行動 <薬>				
英文名 :	Psychology and Action				
担当者 :	中道 希容				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

心理学全般について、行動の観察、行動を指標として実施された調査や実験等から得られた“こころ”のはたらきの基本法則を身近な日常例を題材にして学びます。また、その基本法則を理解するために、教室内で簡単な実験、調査を実施し、その結果を分析します。また、日常生活におけるさまざまな現象を科学的に分析する方法を学ぶ補助資料として、視聴覚教材も使います。講義は受講生が各テーマごとに内容をまとめた講義ノートに重要事項や実験・調査分析結果等を書き込む形で進めます。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、以下のことが習得できます。

- (1)心理学全般にわたる人間のこころの働きについての基本法則、現象、それらを説明する専門用語についての知識を得て、深く人間を理解することができるようになる。
- (2)講義で得られた知識や経験した科学的アプローチを用いて、目に見えないものを数値化したり、多量のデータや情報を論理的に精査して、必要なものを取捨選択したり、非科学的な概念や情報を排除したりすることができるようになる。
- (3)また、自分や周りの人々の行動、自分を取り巻く環境について客観的な基準や概念に基づいて洞察し、科学的、批判的に考察できるようになる。

また、この科目の修得は、近畿大学の教養教育の目的1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 60%
授業時間内に出す課題と小実験、調査の分析 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

授業内に出した課題に関しては、翌回の授業時間に解説します。
定期試験に関しては、試験の要点をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

【留意事項】授業内容に即したプリント（講義ノート）を適宜配布します。

■ 参考文献

[ISBN]9784563056704 『心理学の基礎』（今田寛, 培風館）
[ISBN]9784762820328 『不思議現象 なぜ信じるのか—こころの科学入門』（菊池 聡, 北大路書房）

【留意事項】

心理学の様々な分野についての基礎知識を得るためには、培風館から発行されている今田寛・八木昭弘監修の現代心理学シリーズ全16巻を推薦します。

■ 関連科目

特になし

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

nakamichi@kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

出講曜日：前期後期ともに金曜日

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 心理学とは？

予習内容：シラバスを読んで、到達目標や講義内容を確認すること

予習時間：30分

復習内容：講義前後で『心理学』に対する理解がどのように変わったかを講義ノートを参考にまとめること

復習時間：60分

一般社会における心理学という学問に対する誤解を示し、心理学とはいかなる学問かを説明する。また、講義目的、到達目標について説明する。簡単な心理学の知識についてのテストを実施し、どれだけ心理学を知っているかを測る。

第2回 心理学の歴史、方法論について

予習内容：講義ノートに出てくる人物に関して、どのようなことを成し遂げた人なのかを調べること

予習時間：90分

復習内容：講義ノートを読み返し、授業で紹介された人物やその人物の業績が心理学の歴史とどのような関係があるのかを復習すること

復習時間：90分

心理学が今までどのように歩んできたかを「研究対象」の歴史を追うことで説明する。

第3回 パーソナリティ①

予習内容：配布された講義ノートに関して、わからない用語をについて抜き出し、調べること

予習時間：60分

復習内容：講義ノートをもとに、『性格』の定義、形成要因等について復習すること

復習時間：60分

性格とは何か、また、性格はどのようにして形成されるのかについて講義する。

第4回 パーソナリティ②

予習内容：講義ノートを参考に、今まで経験したことのあるパーソナリティ・テスト（と思われるものも含む）について調べてくること

予習時間：60分

復習内容：講義ノートをもとに、パーソナリティの測定方法の種類、測定法の長所と短所についてまとめること

復習時間：120分

性格の測定方法について解説する。

第5回 パーソナリティ③

予習内容：配布されたパーソナリティ・テストを実施してくること

予習時間：120分

復習内容：講義内容に基づいて、実施したパーソナリティ・テストの結果を分析し、性格を測定するという意味について考察すること

復習時間：60分

性格検査を実施して“自分”を測定し、性格検査についての理解を深める。

第6回 学習の理論①（古典的条件づけ）

予習内容：古典的条件づけで学習された反応（あるいは行動）の例を調べること

予習時間：60分

復習内容：ある反応（あるいは行動）が古典的に条件づけられるしくみについて専門用語用い説明できるよう、復習すること

復習時間：120分

学びの法則に基づき、自分の行動や他人の行動をコントロールする方法について考える（その1）。

古典的に条件づけられた反応（あるいは行動）について学ぶ。

第7回 学習の理論②（オペラント条件づけ）

予習内容：オペラント条件づけについて調べること

予習時間：60分

復習内容：オペラント条件づけの強化の原理を理解し、これを日常生活の行動の増減のコントロールにどのように応用するかを講義ノートを参考に整理すること

復習時間：120分

学びの法則に基づき、自分の行動や他人の行動をコントロールする方法について考える（その2）。

オペラント条件づけの強化の原理について学ぶ。

第8回 学習の理論③（条件づけ理論の応用）

予習内容：古典的条件づけ、オペラント条件づけについて講義ノートや自分で調べた内容を復習しておくこと

予習時間：60分

復習内容：講義ノートに示されている日常生活における悩み事について、条件づけ理論を用いて対応する方法を考えること

復習時間：120分

日常に起こるさまざまな行動の問題を学習理論（特に条件づけ理論）を用いて解決する方法を探る。

第9回 記憶①

予習内容：人間の記憶の特徴について調べる

予習時間：60分

復習内容：簡単な記憶力のテストの結果から得られた自分の記憶の特徴と一般的な人間の記憶の特徴を比較することによって講義内容を復習すること

復習時間：120分

簡単な記憶力テストの実施。自分の記憶力を測ってみよう。

第10回 記憶②

予習内容：講義ノートを見て、わからない用語や理論、概念について調べる

予習時間：90分

復習内容：記憶についての講義ノートと講義内容に基づいて、記憶力が増進する方法について考える

復習時間：90分

記憶の過程とそれぞれの過程に関わるさまざまな要因について考えよう。記憶の法則を駆使して、記憶力向上法を見つけよう。

第11回 人を愛する心

予習内容：自身の『恋ごころ』の変化の歴史を発達段階ごとにまとめておく

予習時間：90分

復習内容：講義ノートに基づいて、『恋ごころ』の発達、恋ごころに対する科学的なアプローチについてまとめておく

復習時間：90分

「恋愛」を科学的に考える。

恋ごころの発達について学ぶ。また、恋愛の類型テストを用いて自分の恋愛のタイプを知る。

第12回 適応の心理①（動機）

予習内容：動機のはたらきと種類について調べる

予習時間：90分

復習内容：日常生活でみられる行動がどのような動機によって発動されたものかを講義ノートを復習しながら考える

復習時間：90分

行動を分析する上で重要な概念である『動機』について解説する。

第13回 適応の心理②（欲求不満、ストレス）

予習内容：日常生活においてどのようなことがストレスになっているかを考えてくると、また、ストレス対処法としてはどのようなものが世の中にあるのかを調べてくると

予習時間：90分

復習内容：欲求不満、ストレスについてよく理解したうえで、自分にとって効果的なストレス解消法を考える

復習時間：90分

欲求不満に対する反応の種類について説明する。普段自分がよく使用する反応について考えてみよう。ストレスとその対処法について説明する。効果的なストレス対処法とは？何かを模索する。

第14回 「ニセ科学」を心理学的に考える

予習内容：各血液型に対してどのようなイメージがもたれているかを調査し、結果をまとめる

予習時間：120分

復習内容：講義内容に基づいて、人間がどうしてニセ科学を信じるのかをまとめる

復習時間：90分

『血液型と性格』を題材にして、どうして人間がニセ科学を信じるのかを考える。

第15回 改めて、心理学とは？（全講義内容のまとめ）

予習内容：全講義ノートを読み返し、各回の復習課題がクリアされているかをチェックし、理解しづらかった概念や理論について抜き出しておく

予習時間：120分

復習内容：定期試験の準備として、全講義ノートを読み返し、復習すること

復習時間：120分

各テーマごとに講義してきた心理学的アプローチについて復習する。

定期試験前に復習しておくべきポイントを説明する。

定期試験

記号選択問題、内容記述問題、穴埋め問題、用語解説問題とさまざまな問題形式から出題します。

■ホームページ

科目名 :	人権と社会1 <経営・短大・経済・薬>						
英文名 :	Human Rights and Society 1						
担当者 :	藤本 伸樹						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :		開講年次 :		開講期 :		必修選択の別 :	
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

私たちが暮らす身近な地域社会、そして日本において、さらに他のアジア諸国・地域における人権状況を認識するとともに、人権の保護と推進に向けた課題は何なのかについて考えていきます。

同時に、人権保障をめざして、政府や地方自治体、市民社会（人権団体をはじめとするNGO、NPOなど）、さらには国連をはじめとする国際機関がどのような取り組みを行っているのかについて検証していきます。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、多様なルーツや属性を持つ人々、「社会的弱者」などが差別・排除されることなく、人権が保障され、各人が平等に参画できるような社会の実現に向けた道筋を考えるための知識と人権感覚を学習します。この科目の習得は、本学の定めるディプロマポリシー3の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

レポート試験 50%

授業時の小レポート（6回の授業で課す予定）の合計点 50%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時に振り返りの論評を行います。授業時の小レポート（課題）に絶対的な「正解」はないものの、優れた視点のレポート（回答）を紹介すると同時に、講義内容を誤解していると思われる点があれば授業時に、もしくはUNIVERSAL PASSPORTを通じて質していきます。

■ 教科書

教科書は使用しません。プリントを授業ごとに配布します。また、ビデオ、DVDなどを使用してビジュアルな授業を行います。

■ 参考文献

[ISBN]9784759267211 『世界人権宣言の実現にむけて－日本の人権課題から』（部落解放・人権研究所,解放出版社）[入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784759282795 『知っていますか? 部落問題 一問一答 第3版』（奥田 均,解放出版社）[入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784759210262 『見なされる差別－なぜ、部落を避けるのか』（奥田 均,解放出版社）[入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784759282689 『知っていますか? ジェンダーと人権 一問一答（第2版）』（船橋邦子,解放出版社）[入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784000092661 『在日コリアン権利宣言』（田中 宏,岩波書店）[入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784759282849 『知っていますか? 在日コリアン 一問一答』（川瀬 俊治,解放出版社）

[ISBN]9784004314608 『ヘイト・スピーチとは何か』（師岡 康子,岩波書店）[入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784750329482 『外国人研修生 時給300円の労働者2』（外国人研修生権利ネットワーク,明石書店）[入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784759261189 『障害者の権利条約でどう変わる Q&A』（東 俊裕,解放出版社）[入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784166608874 『ブラック企業-日本を食いつぶす妖怪』（今野 晴貴,文芸春秋）[入手可、中央図書館所蔵]

■ 関連科目

人権と社会2

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

E-mailアドレス：nfuji@hurights.or.jp

授業日以外の平日の連絡先：TEL：06-6543-7003

一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）

■ オフィスアワー

質問や相談は、毎回の授業前、あるいは終了後に教室で受け付けます。もしくは、E-mail（アドレス: nfuji@hurights.or.jp）にて連絡してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

現代社会における人権や社会問題に焦点をあてて授業を進めることから、日ごろからテレビや新聞、インターネットなどによるニュース報道に「アンテナ」を張っておくこと。例えば、第5回から8回目の講義に関わる在日外国人の人権状況、および外国人労働者への処遇や受け入れをめぐる課題に関して、近年しきりに報道されたり、議論が活発化しています。

そうしたなか、とりわけネット情報にふれる場合、それらが本当に正しい情報・解説なのかどうかを読み解こうとする姿勢および読み解く力（メディア・リタラシー）を培っていくことが大切です。

予習内容：シラバスで次回の授業のテーマを確認し、どんな課題があるかについて、インターネットなどで調べてみる。

予習時間：10分

復習内容：配布資料を読み直し、授業内容を振り返る。さらに深めたい場合は、図書館で関連資料をあたる。

復習時間：15分

第1回 オリエンテーション（授業内容と目的の説明）

授業の内容や進め方について

第2回 人権とはなにかー日本と世界の人権課題

人権(human rights)とはなにかを理解したうえで、グローバル化のなかの日本の人権状況と、国際社会における人権の課題や国際人権基準の概要を知る

第3回 被差別部落出身者の人権

部落差別の現状と、差別撤廃のための課題

第4回 女性の人権

就職や職場における課題を中心に、女性の人権を考える

- 「男女共同参画社会」とは？

第5回 在日コリアンの人権

在日コリアンに対する差別の歴史と現状、人権保障の課題を考える

第6回 在日外国人の直面する人権問題

日本における人種差別の現状と、多民族・多文化共生社会への挑戦

第7回 日本における外国人女性の人身売買

外国人女性が直面する日本での人身売買の実態と、解決への道

第8回 日本への外国人労働者受け入れの課題

日本における外国人労働者・移民の受け入れをめぐる課題を考える

第9回 子どもの人権

子どもが直面している人権課題と、子どもの権利を考える

第10回 障害者の人権

障害者が直面する課題を人権の視点から考える

第11回 貧富の格差と児童労働の現状

途上国の貧困問題や、国内外の貧富の格差を考える

第12回 日本の国際開発協力

日本の政府開発援助（ODA）の課題

第13回 企業の社会的責任（CSR）と人権

国内外で活動する企業の社会的責任をめぐる国際基準を知る

第14回 「ブラック企業」の問題

若者を使い潰す「ブラック企業」の問題を考える

第15回 総括-人権保障とは

各回の授業を振り返りながら、本当の人権とは何か、いかに保障するかについてあらためて考える

試験は、授業時に課す小レポートおよびレポート試験

授業で取りあげるさまざまな人権課題に関して、学習したことに基づき自分の考えを述べること

■ホームページ

(一財) アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪） <http://www.hurights.or.jp/>

科目名 :	人権と社会1 <文芸・薬>				
英文名 :	Human Rights and Society 1				
担当者 :	熊本 理抄				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :		開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

現代社会における人権課題を、自己理解、他者理解、社会構造の視点から学修します。

「生存権」「労働権」「教育を受ける権利」の保障について、その実態と課題を考察していきます。

「自尊感情」「差別・偏見」「多様性」「平等」「特権」「貧困」「性」などの概念や実体を歴史的視点と現代的視点から学修します。

マイノリティたちによる課題克服と人権獲得に向けたとりくみについて学修します。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、現代社会における人権課題についての知識を得るとともに、自己および他者の人権ならびにそれらと関連する社会構造に対する理解力、思考力、分析力を深め、人間らしく生きること（自立）や他者とつながりあうこと（共生）を日常生活や他者との関係性において実践する力を身につけることを目標とします。

この科目の習得は、本学の定めるディプロマポリシー3の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中課題（小レポート） 90%

レポート 10%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に模範レポートを紹介し、要点を解説します。

■ 教科書

適宜プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業中に紹介します。

■ 関連科目

人権と社会2

■ 授業評価アンケート実施方法

各学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

研究室（本館5階・507号室）

E-mailアドレス（kumamoto@kindai.ac.jp）

■ オフィスアワー

火曜日2限と金曜日3限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション：授業概要について

第2回 自己理解・他者理解①自尊感情

予習内容：図書館等を利用し、自尊感情に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第3回 自己理解・他者理解②差別・偏見

予習内容：図書館等を利用し、差別・偏見に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第4回 自己理解・他者理解〇多様性

予習内容：図書館等を利用し、多様性に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第5回 社会構造①平等

予習内容：図書館等を利用し、平等に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第6回 社会構造〇特権

予習内容：図書館等を利用し、特権に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第7回 人権課題①生存権と貧困

予習内容：図書館等を利用し、生存権と貧困に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第8回 人権課題〇教育を受ける権利

予習内容：図書館等を利用し、教育を受ける権利に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第9回 人権課題〇労働権

予習内容：図書館等を利用し、労働権に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第10回 性①雇用におけるジェンダー平等

予習内容：図書館等を利用し、雇用におけるジェンダー平等に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第11回 性〇性別二元論

予習内容：図書館等を利用し、性別二元論に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第12回 性〇性の多様性

予習内容：図書館等を利用し、性の多様性に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第13回 性〇カミングアウト

予習内容：図書館等を利用し、カミングアウトに関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第14回 人権のまちづくり

予習内容：図書館等を利用し、人権のまちづくりに関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください

復習時間：30分

第15回 春期人権講演会

■ホームページ

科目名 :	人権と社会2 <文芸・薬>				
英文名 :	Human Rights and Society 2				
担当者 :	熊本 理抄				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :		開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

国際人権保障システムがどのように発展してきたか、その歴史をたどるとともに、それが現代社会において果たしている役割と課題について考察を深めます。

国際的な人権保障システムが日本国内における具体的な人権問題に対してどのような実効性や課題を有しているかについて学修します。

日本の人権状況を国際人権基準に照らして検討し、課題や今後の方向性を考察します。

国際人権基準や日本の人権水準の向上のための国際社会や日本社会の努力を学修します。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者がこの授業を履修することによって、

1) グローバルかつローカルな視点から、自らの歴史的・社会的立場を理解・認識するとともに、社会を論理的に分析する力を身につける

2) 人権の視点を持ちながら現代社会をどのように生きるか、どのような社会をめざすかを思考する力を身につけることを目標とします。

この科目の習得は、本学の定めるディプロマポリシー 3 の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

授業中課題（小レポート） 85%

レポート 15%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に模範レポートを紹介し、要点を解説します。

■ 教科書

適宜プリントを配布します。

■ 参考文献

適宜授業中に紹介します。

■ 関連科目

人権と社会1

■ 授業評価アンケート実施方法

各学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

研究室（本館5階・507号室）

E-mailアドレス（kumamoto@kindai.ac.jp）

■ オフィスアワー

火曜日2限と金曜日3限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション：授業概要について

第2回 人権保障における国連の役割

予習内容：図書館等を利用し、国際人権に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第3回 人権保障における憲法の役割

予習内容：図書館等を利用し、憲法に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第4回 人種差別撤廃条約①表現の自由

予習内容：図書館等を利用し、人種差別撤廃条約や表現の自由に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第5回 人種差別撤廃条約②ヘイトスピーチ

予習内容：図書館等を利用し、人種差別撤廃条約やヘイトスピーチに関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第6回 子どもの権利条約①外国にルーツのある子どもたち

予習内容：図書館等を利用し、外国にルーツのある子どもたちの人権に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第7回 子どもの権利条約②権利の主体

予習内容：図書館等を利用し、子どもの権利条約に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第8回 女性差別撤廃条約①女性に対する暴力

予習内容：図書館等を利用し、女性に対する暴力に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第9回 女性差別撤廃条約②結婚・家族

予習内容：図書館等を利用し、女性差別撤廃条約に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第10回 障害者権利条約①社会モデル

予習内容：図書館等を利用し、障害者権利条約や障害の社会モデルに関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第11回 障害者権利条約②合理的配慮

予習内容：図書館等を利用し、障害者権利条約や合理的配慮に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第12回 人権保障におけるNPO/NGOの役割

予習内容：図書館等を利用し、NPO/NGOに関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第13回 人権保障における企業の役割

予習内容：図書館等を利用し、「ビジネスと人権」に関する文献を読んでください。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をしてください。

復習時間：30分

第14回 秋期人権講演会

第15回 人権週間人権講演会

■**ホームページ**

科目名 :	生涯スポーツ1						
英文名 :	Lifelong Sports 1						
担当者 :	詳細はホームページを参照してください						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

運動教材2種目を用いて授業が展開されます。

運動教材については、開講の曜日・時限により異なりますので、初回の授業時に確認してください。

第1回目の授業は記念会館へ集合し、配布する資料を参考に受講クラス(種目・担当者)を決定します。

安全な授業の展開のために、各クラスには定員があります。定員を超えて受講希望があった場合には第2、第3希望のクラスへ回ることがあります。

生涯スポーツ1の受講希望者は必ず出席し、「受講許可書」を得てから履修登録を行なってください。

* 「受講許可書」がなければ履修できません。

* 教職課程を履修する場合、生涯スポーツ1および生涯スポーツ2は必修科目です。

* 健康運動実践指導者の称号資格を希望する場合(食品栄養学科・経営学科スポーツマネジメントコース)、生涯スポーツ1および生涯スポーツ2は必修科目です。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) 健康の維持・増進、体力・運動能力の向上とその意義を理解し、
- 2) 各種スポーツの基本的運動技術・技能・ルールを学ぶことによって、自らすすんで運動・スポーツを楽しむことのできる態度を養い、
- 3) 生涯にわたり健康的な生活を営む能力が身につく。

生涯スポーツ1の学習内容は、生涯スポーツ2と比較し、より基礎的・一般的なものを扱います。

■ 成績評価方法および基準

身体的課題の達成度(身体活動量の確保、技術・技能の習得、戦術・戦略の理解と応用) 50%

心理的・社会的課題の達成度(努力・意欲の程度、コミュニケーションの度合、マナー・礼節の実践) 50%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後に設題の趣旨と評価方法について解説します。

■ 教科書

必要に応じて担当教員が授業中に指示します。

■ 参考文献

必要に応じて担当教員が授業中に指示します。

■ 関連科目

「健康とスポーツの科学」「心と体の健康」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

問い合わせは本館2階「生涯スポーツ担当教員控室」まで。

(ihss@kindai.ac.jp)

■ オフィスアワー

担当教員により異なるので、問い合わせること。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

授業計画は各担当者が作成し、「生涯スポーツ時間割・シラバス」は下記のホームページに明示しています。ただし、第2回～第4回目の授業は全クラス共通でフィットネス・チェックを実施します。測定項目は、形態測定・安静時心拍数・血圧・筋力・

筋持久力・柔軟性・敏捷性・全身持久力などです。

予習内容：実施する種目の内容、フィットネスチェックについて確認すること

予習時間：60分

復習内容：実施する種目の内容を確認し、自己実践すること

復習時間：60分

■ホームページ

生涯スポーツ時間割 <http://www.kindai.ac.jp/campus-life/lesson/lifelong-sport/index.html>

科目名 :	生涯スポーツ2				
英文名 :	Lifelong Sports 2				
担当者 :	詳細はホームページを参照してください				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

次に示す運動教材のうち1種目を用いて授業が展開されます。

運動教材は、開講の曜日・時限により異なりますので、初回の授業で確認してください。

生涯スポーツ2は第1回目の授業時に記念会館へ集合し、配布資料を参考に受講クラス(種目・担当者)を決定します。

安全な授業展開のために、各クラスには定員があります。定員を超えて受講希望があった場合には第2希望、第3希望のクラスへ回ることがあります。

生涯スポーツ2の受講希望者は必ず出席し、受講許可書を得てから履修登録を行なってください。

* 受講許可書がなければ履修不可です。

* 教職課程を履修する場合、生涯スポーツ1および生涯スポーツ2は必修科目です。

* 健康運動実践指導者の称号資格を希望する場合(食品栄養学科・経営学科スポーツマネジメントコース)、生涯スポーツ1および生涯スポーツ2は必修科目です。

■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) 健康の維持・増進、体力・運動能力の向上とその意義をより深く理解し、
- 2) 各種スポーツの専門的運動技術・技能・ルールを学ぶことによって、自らすすんで運動・スポーツを楽しむことのできる態度を養い、
- 3) 生涯にわたり健康的な生活を営む能力が身につく。

生涯スポーツ2の学習内容は、生涯スポーツ1と比較し、より専門的なものを扱います。

■ 成績評価方法および基準

身体的課題の達成度(身体活動量の確保、技術・技能の習得、戦術・戦略の理解と応用) 50%

心理的・社会的課題の達成度(努力・意欲の程度、コミュニケーションの度合、マナー・礼節の実践) 50%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後に設題の趣旨と評価方法について解説します。

■ 教科書

必要に応じて担当教員が授業中に指示します。

■ 参考文献

必要に応じて担当教員が授業中に指示します。

■ 関連科目

「健康とスポーツの科学」「心と体の健康」

■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■ 研究室・メールアドレス

問い合わせは本館2階「生涯スポーツ担当教員控室」(ihss@kindai.ac.jp)まで。

■ オフィスアワー

担当教員により異なるので、各教員に問い合わせること。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

授業計画は各担当者が作成し、「生涯スポーツ時間割・シラバス」は下記のホームページに明示しています。ただし、第2回目・第3回目の授業は全クラス共通でフィットネス・チェックを実施します。測定項目は、形態測定・安静時心拍数・血圧・筋力・筋持久力・柔軟性・敏捷性・全身持久力などです。

予習内容：実施する種目の内容、フィットネスチェックについて確認すること

予習時間：60分

復習内容：実施する種目の内容を確認し、自己実践すること

復習時間：60分

■ホームページ

生涯スポーツ時間割 <http://www.kindai.ac.jp/campus-life/lesson/lifelong-sport/index.html>

科目名 :	生活環境科学						
英文名 :	Living Environmental Science						
担当者 :	中村 武夫						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

■ 授業概要・方法等

人は、その取り巻く種々の環境の中で生活し、生存しています。地球環境のみならず、地域社会環境、家庭環境、教育環境、医療環境、経済環境など、さまざまな環境が人を取り巻いており、その環境の変化は、人の健康状態、生活の質に影響を及ぼします。また日本国憲法第25条において「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と記されています。本授業では、適宜、配布プリントを使用しながら、健康で文化的な生活を営むことについて科学的視点から考究していきます。

■ 学習・教育目標及び到達目標

生活環境の中で起こっているさまざまな事象について、科学的な視点から考え、関連する知識を習得することのみならず、健康で文化的な生活を営むための知恵に関心を持ち、能動的学習態度を修得することを教育目標とします。

この科目の修得は、医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP2-1、4-1、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP1-2、2-2の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

課題レポート 20%

定期試験 80%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

課題レポートの講評を翌回の授業開始時に述べ、試験期間終了後に「試験の要点と解説」を掲示板に掲載します。

■ 教科書

適宜、プリントを配布します。

■ 参考文献

■ 関連科目

環境衛生学、保健衛生学、生命倫理、医療・薬事関係法規1

■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教育専門部門 naktak@phar.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

随時

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 インTRODクシヨン

予習内容：生活の定義について考える。

予習時間：45分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生活とは何かについて共に考え、さらに生活環境の具体例を挙げながら、その中での問題点、社会的課題をピックアップしながら若干の概説を行う。

第2回 健康で文化的な生活

予習内容：「健康で文化的な最低限度の生活とはどういう生活か」について考える。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

日本国憲法第25条に示されている健康で文化的な最低限度の生活とはいかなるものかについて、ナショナルミニマムやベヴァレッジ報告等の内容から概説する。

第3回 健康な生活（1）

予習内容：健康の定義について調べる。

予習時間：30分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

健康の定義における身体的、精神的また社会的側面について説明し、健康な生活とはいかなるものかについて考える。

第4回 健康な生活（2）

予習内容：メンタルヘルスケアについて調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

健康な生活に関して、特に精神的な側面よりメンタルヘルスケアについて説明し、生活における休養の重要性について考える。

第5回 文化的な生活

予習内容：「文化とは、文化的とは」について考える。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

「文化（的）」の定義について概説し、文化的な生活とはいかなるものかについて考える。

第6回 幸福な生活の条件

予習内容：幸福な生活の条件

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

日本国憲法第13条にある幸福追求における国民の権利、幸福感（観）について概説し、幸福な生活とはいかなるものかについて考える。

第7回 生活基盤としての家庭・家族（1）

予習内容：児童虐待の現状について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

家族を中心とした個人の生活空間である家庭は、生活の拠りどころ、拠点である。ヒトが健康で幸福な生活を営む場である家庭、また家庭を構成する家族のあるべき姿について概説し、家庭での虐待という問題点について考える。

第8回 生活基盤としての家庭・家族（2）

予習内容：赤ちゃんポスト、養子縁組について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生活基盤である家庭・家族における諸問題（赤ちゃんポスト、養子縁組）について概説し、「家庭とは、家族とは」について考える。

第9回 生活環境からの廃棄物（1）

予習内容：食品廃棄物について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

人が生活を営んでいる中で、種々の廃棄物が発生する。食品廃棄物を中心に、排出の現状や行政による取組みを紹介し、食品廃棄物の有効利用について考える。

第10回 生活環境からの廃棄物（2）

予習内容：バイオマスニッポン総合戦略について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

「廃棄物」を「有用副産物」として認識し、その資源化有効利用について、「バイオマスニッポン総合戦略」と関連付けながら

説明する。

第11回 生活環境における有害物質

予習内容：ミネラルウォーターの普及率について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生命維持に必須である「水」、また生活を営む上で欠くことのできない水、特に飲料水の安全性について概説する。

第12回 生活の基本的要件

予習内容：近年の震災の被害状況について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生活の確固とした安全保障は災害発生によって覆されてしまう。災害時におけるライフラインの重要性を再認識し、生活の基本的要件から防災計画について考える。

第13回 生活環境の中で出会う「生」

予習内容：人工妊娠中絶の現状について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生活の開始は生命の誕生であり、生活環境の中で出会う「生」は大きな喜びの1つである。生命の誕生は家族にとって歓迎されるべきものであるが、出生前診断や望まない妊娠等によって中絶が選択されることがある。生活基盤となる家族・家庭における生命の誕生について考える。

第14回 生活環境の中で出会う「死」(1)

予習内容：自殺(自死)の現状について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生活環境の中で出会うさまざまな「死」は大きな悲しみの1つである。自ら生命を断つ自殺は、本人のみならず家族をはじめ多くの人々に影響を及ぼす。自殺の実情や予防対策等について考える。

第15回 生活環境の中で出会う「死」(2)

予習内容：安楽死、尊厳死について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生活の最終到着点は「死」であり、どのように「死」を迎えるか、安楽死や尊厳死、死生観等の視点から考える。

定期試験

授業中の課題を中心とした記述形式の試験を行う。

■ホームページ

科目名 :	中国語コミュニケーション1 <薬>				
英文名 :	Chinese Communication 1				
担当者 :	畑 忍				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

中国語総合1, 2を履修し、基礎的事項をマスターした学生を対象とする科目です。

中国語総合1, 2で学習した単語や文法事項を復習しながら、日常の身近な話題をテーマに、自分の言葉で表現できる力を養います。「コミュニケーション1」では、主に「聞く」と「話す」に重点を置き、中国語による会話能力の基礎を身につけます。中国語を聞いて適切に反応し、質問のやりとりができること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えることを学びます。

この科目を履修するには、前年までに「中国語総合1/2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。また「中国語コミュニケーション1」と「中国語コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。また「中国語総合3」と併せて受講されることをお勧めします。

■ 学習・教育目標及び到達目標

日常生活の具体的な場面で、最低限必要とされる語彙や慣用表現を身につけます。簡単な文を聞き取って、基本的な言い回しを用いて自己表現できるようにします。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]4863981414 『プラクティカル中国語』(張素芳・許麗・張小鋼, 白帝社: 2013)

■ 参考文献

辞書:

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』(杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』(北京・商務印書館, 小学館)

参考書:

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』(相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめの一步 (ちくま新書 066)』(木村英樹, 筑摩書房)

■ 関連科目

中国語総合1, 2, 3, 4

中国語コミュニケーション2, 3, 4

中国語カルチャーセミナーA, B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 中国語の発音と文法の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第2回 第1課 "是"の文・単純疑問文・疑問詞疑問文

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

お名前は何といますか

第3回 第2課 数字・年齢のいい方・助詞"的"（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたは今年おいくつですか

第4回 第3課 動詞述語文・形容詞述語文

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたは何を勉強していますか

第5回 第4課 指示代名詞・助詞"的"（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

これは何ですか

第6回 第5課 副詞"都""也"・動詞"有"

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

これらのペンは全部あなたのですか

第7回 第6課 場所代名詞・前置詞"在"

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたのペンはどこで買ったのですか

第8回 第1課～第6課の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第9回 第7課 時刻の言い方と聞き方

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたは毎日朝何時に起きますか

第10回 第8課 量詞・時点／時量の表現

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

学校は何時に授業が始まりますか

第11回 第9課 助詞"的"（3）・補語（1）数量補語

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

学校が終わった後、あなたは何をしますか

第12回 第10課 動詞"在"・動詞"有"（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたの家はどこにありますか

第13回 第11課 省略疑問文・親族名称

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたの家は何人家族ですか

第14回 第12課 反復疑問文・語気助詞

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたの家にはペットがいますか

第15回 第7課～第12課の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

科目名 :	中国語コミュニケーション2 <薬>				
英文名 :	Chinese Communication 2				
担当者 :	畑 忍				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

「コミュニケーション1」に引き続き、日常の身近な話題や生活習慣をテーマに、中国語による自己表現力を高めていきます。語彙を増やすとともに文法力や表現力も強化し、中国語による会話能力をいっそう高めていきます。

「中国語コミュニケーション1」と「中国語コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。また「中国語総合4」と併せて受講されることをお勧めします。

■ 学習・教育目標及び到達目標

日常生活の具体的な場面で、最低限必要とされる語彙や慣用表現を身につけます。簡単な文を聞き取って、基本的な言い回しを用いて自己表現できるようにします。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4 の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■ 教科書

[ISBN]4863981414 『ブラクティカル中国語』（張素芳・許麗・張小鋼, 白帝社: 2013)

■ 参考文献

辞書:

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』（杉本達夫, 三省堂）

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』（北京・商務印書館, 小学館）

参考書:

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書 987）』（相原茂, 講談社）

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書 066）』（木村英樹, 筑摩書房）

■ 関連科目

中国語総合1, 2, 3, 4

中国語コミュニケーション1, 3, 4

中国語カルチャーセミナーA, B

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 「コミュニケーション1」の復習

予習内容: これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間: 45分

復習内容: 復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第2回 第13課 助動詞"想"・連動文

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたの趣味は何ですか

第3回 第14課 進行表現"在"・助動詞"会"・"能"

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたは中国語を話すことができますか

第4回 第15課 前置詞"除了"・助動詞"打算"

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

中国語のほかに、あなたは何を勉強したいですか

第5回 第16課 助詞"了"（1）（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

夏休みにあなたはどこに行きましたか

第6回 第17課 方向補語

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたたちはどれくらい遊びましたか

第7回 第18課 様態補語・お金の数え方

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたはどんなプレゼントを買いましたか

第8回 第13課～第18課の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第9回 第19課 動詞の重ね型・他の助詞

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたは中国の映画を見たことがありますか

第10回 第20課 助動詞"要"・"在～上"

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

この映画はどんな内容ですか

第11回 第21課 "好像"・受身文"被～"

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

この映画はどこで撮ったのですか

第12回 第22課 選択疑問文・"快～了"・"和～一起"

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新年にあなたは何をやる予定ですか

第13回 第23課 比較表現・程度補語

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

北海道は名古屋より寒いでしょう

第14回 第24課 "越来越～"

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

あなたたちはどのように新年を過ごしていますか

第15回 第19課～第24課の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

科目名 :	中国語総合1 <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 1				
担当者 :	原田 信・畑 忍				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

中国語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的な中国語を用いてコミュニケーションが図れるようにします。「総合1」では、中国語の音節構造を理解し、発音表記（ピンイン）に習熟することが第一の目標となりますが、簡単な自己紹介や日常会話ができるよう、文法の基礎もしっかりと学んでいきます。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707047 『初級中国語 講読編—自分のことばで表現する中国語』（奥村 佳代子, 金星堂：2017）

■ 参考文献

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』（杉本達夫, 三省堂）
[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』（北京・商務印書館, 小学館）
参考書：
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書 987）』（相原茂, 講談社）
[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步（ちくま新書 066）』（木村英樹, 筑摩書房）

■ 関連科目

中国語総合2, 中国語総合3・4（建築を除く）

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 発音1 声調と母音

予習内容：シラバスを読むとともに、これから学ぼうとする言語について調べておく。

予習時間：45分

復習内容：授業内容を読み返して復習する。

復習時間：45分

第2回 発音2 子音と鼻母音

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分

第3回 発音3 軽声と声調変化

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分

第4回 発音4 数の言い方と数を使う表現

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分

第5回 第5課 あなたたちは朝何を食べますか（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
新出単語の説明、短文読解

第6回 第5課 あなたたちは朝何を食べますか（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
練習問題とその応用

第7回 第6課 私は林玲です（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
新出単語の説明、短文読解

第8回 第6課 私は林玲です（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
練習問題とその応用

第9回 復習1

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第5課と第6課の復習

第10回 第7課 家は西安にあります（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
新出単語の説明、短文読解

第11回 第7課 家は西安にあります（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分
練習問題とその応用

第12回 第8課 今年18歳です（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第13回 第8課 今年18歳です（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第14回 復習2

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第7課と第8課の復習

第15回 総合1の総復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

定期試験

■ **ホームページ**

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

科目名 :	中国語総合1 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 1				
担当者 :	飯塚 君穂				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

中国語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的な中国語を用いてコミュニケーションが図れるようにします。「総合1」では、中国語の音節構造を理解し、発音表記(ピンイン)に習熟することが第一の目標となりますが、簡単な自己紹介や日常会話ができるよう、文法の基礎もしっかりと学んでいきます。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707047 『初級中国語 講読編—自分のことばで表現する中国語』(奥村 佳代子, 金星堂:2017)

■ 参考文献

辞書:
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』(杉本達夫, 三省堂)
[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』(北京・商務印書館, 小学館)
参考書:
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』(相原茂, 講談社)
[ISBN]9784480056665 『中国語はじめの一步 (ちくま新書 066)』(木村英樹, 筑摩書房)

■ 関連科目

中国語総合2, 中国語総合3・4 (建築を除く)

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 発音1 声調と母音

予習内容: シラバスを読むとともに、これから学ぼうとする言語について調べておく。

予習時間: 45分

復習内容: 授業内容を読み返して復習する。

復習時間: 45分

第2回 発音2 子音と鼻母音

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分

第3回 発音3 軽声と声調変化

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分

第4回 発音4 数の言い方と数を使う表現

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分

第5回 第5課 あなたたちは朝何を食べますか（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
新出単語の説明、短文読解

第6回 第5課 あなたたちは朝何を食べますか（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
練習問題とその応用

第7回 第6課 私は林玲です（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
新出単語の説明、短文読解

第8回 第6課 私は林玲です（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
練習問題とその応用

第9回 復習1

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第5課と第6課の復習

第10回 第7課 家は西安にあります（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
新出単語の説明、短文読解

第11回 第7課 家は西安にあります（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分
練習問題とその応用

第12回 第8課 今年18歳です（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第13回 第8課 今年18歳です（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第14回 復習2

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第7課と第8課の復習

第15回 総合1の総復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

科目名 :	中国語総合2 <薬>					
英文名 :	Basic Chinese 2					
担当者 :	原田 信・畑 忍					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

■ 授業概要・方法等

「総合2」では、「総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また平易な文章を聞き、話すことができるよう中国語の基礎的知識を身につけ、初級レベルのコミュニケーションが図れるようにします。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。「総合1」を履修せずに「総合2」を履修することはできません。

■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707047 『初級中国語 講読編—自分のことばで表現する中国語』（奥村 佳代子, 金星堂：2017）

■ 参考文献

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』（杉本達夫, 三省堂）
[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』（北京・商務印書館, 小学館）
参考書：
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語（講談社現代新書 987）』（相原茂, 講談社）
[ISBN]9784480056665 『中国語ははじめの一步（ちくま新書 066）』（木村英樹, 筑摩書房）

■ 関連科目

中国語総合1, 中国語総合3・4（建築を除く）

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 総合1の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第2回 第9課 家は学校から近いです（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第3回 第9課 家は学校から近いです（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第4回 第10課 私は塾でバイトしています（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第5回 第10課 私は塾でバイトしています（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第6回 第11課 昨日日本を一冊買いました（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第7回 第11課 昨日日本を一冊買いました（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第8回 復習1

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第9～11課までの復習

第9回 第12課 趣味は水泳です（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第10回 第12課 趣味は水泳です（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第11回 第13課 食欲はすごくあります（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第12回 第13課 食欲はすごくあります（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第13回 第14課 また先生にしかったです（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第14回 第14課 また先生にしかったです（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第15回 復習2

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第12～14課までの復習

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

科目名 :	中国語総合2 (2年生以上) <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 2				
担当者 :	飯塚 君穂				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

「総合2」では、「総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また平易な文章を聞き、話すことができるよう中国語の基礎的知識を身につけ、初級レベルのコミュニケーションが図れるようにします。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。「総合1」を履修せずに「総合2」を履修することはできません。

■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784764707047 『初級中国語 講読編—自分のことばで表現する中国語』(奥村 佳代子, 金星堂:2017)

■ 参考文献

辞書:
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』(杉本達夫, 三省堂)
[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』(北京・商務印書館, 小学館)
参考書:
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』(相原茂, 講談社)
[ISBN]9784480056665 『中国語ははじめの一步 (ちくま新書 066)』(木村英樹, 筑摩書房)

■ 関連科目

中国語総合1, 中国語総合3・4 (建築を除く)

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 総合1の復習

予習内容: これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間: 45分

復習内容: 復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間: 45分

第2回 第9課 家は学校から近いです (1)

予習内容: 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第3回 第9課 家は学校から近いです（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第4回 第10課 私は塾でバイトしています（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第5回 第10課 私は塾でバイトしています（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第6回 第11課 昨日を一冊買いました（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第7回 第11課 昨日を一冊買いました（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第8回 復習1

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第9～11課までの復習

第9回 第12課 趣味は水泳です（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第10回 第12課 趣味は水泳です（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第11回 第13課 食欲はすごくあります（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第12回 第13課 食欲はすごくあります（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第13回 第14課 また先生にしかったです（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、短文読解

第14回 第14課 また先生にしかったです（2）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

練習問題とその応用

第15回 復習2

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第12～14課までの復習

定期試験

■ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

科目名 :	中国語総合3 <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 3				
担当者 :	小出 敦				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

中国語総合1, 2を履修し、基礎的事項を習得した学生を対象とする科目です。

中国語総合1, 2で学習した単語や文法事項を復習しながら、単語量と文法的な知識を増やし、自分の言葉で表現できる力を養います。「総合3」では、主に「読む」と「書く」に重点を置き、中国語運用能力の基礎を身につけます。中国語を読んで理解し、自分の言いたいことが書けること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えられることを目指します。「中国語総合3」と「中国語総合4」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「総合1/2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■ 学習・教育目標及び到達目標

総合4とあわせて、中国語検定4級程度の常用語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784560069233 『中国語つぎへの一步(解答なし)』 (尹 景春,白水社)

■ 参考文献

辞書 :

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』 (北京・商務印書館, 小学館)

参考書 :

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』 (相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』 (木村英樹, 筑摩書房)

■ 関連科目

中国語総合1, 2, 4

■ 授業評価アンケート実施方法

大学実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認してください。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 中国語発音の復習

予習内容 : これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間 : 45分

復習内容 : 復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

基本動詞・形容詞をチェックしよう 復習2 基本文型をチェックしよう

第2回 第1課 中国に行こう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

助動詞「可以」「要」・主述述語文

第3回 第1課 中国に行こう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

目的語が主述句のとき

第4回 第2課 ジャスミン茶を飲もう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

「的」の用法・原因理由の表現

第5回 第2課 ジャスミン茶を飲もう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

文末の助詞

第6回 第3課 友だちをつくろう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

連動文

第7回 第3課 友だちをつくろう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

「是～的」の文・疑問詞「怎#」

第8回 第1課～第3課の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第9回 第4課 長城に登ろう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

「了」の三つの用法

第10回 第4課 長城に登ろう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

副詞「就」

第11回 第5課 卓球を楽しもう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

様態補語

第12回 第5課 卓球を楽しもう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

可能性の予測をあらわす「会」・「仮定」をあらわす「要是」

第13回 第6課 漢字を覚えよう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

結果補語（1）

第14回 第6課 漢字を覚えよう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

副詞 有点儿

第15回 「総合3」の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

定期試験

■ホームページ

科目名 :	中国語総合4 <薬>				
英文名 :	Basic Chinese 4				
担当者 :	村田 浩				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

「中国語総合3」に引き続き、語彙と文法的な知識を増やし、自分の言葉で表現できる力を養い、総合的な中国語運用能力を伸ばしてゆきます。「中国語総合3」と「中国語総合4」は継続して履修登録してください。

■ 学習・教育目標及び到達目標

総合3と併せて、中国語検定4級程度の常用語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■ 教科書

[ISBN]9784560069233 『中国語つぎへの一歩(解答なし)』 (尹 景春,白水社)

■ 参考文献

辞書 :
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)
[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』 (北京・商務印書館, 小学館)
参考書 :
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』 (相原茂, 講談社)
[ISBN]9784480056665 『中国語はじめの一歩 (ちくま新書 066)』 (木村英樹, 筑摩書房)

■ 関連科目

中国語総合1, 2, 3

■ 授業評価アンケート実施方法

大学実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認してください。

■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認してください。

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 「総合3」の復習

予習内容 : これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間 : 45分

復習内容 : 復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間 : 45分

第2回 第7課 街を歩こう!

予習内容 : 次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間 : 45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

存現文

第3回 第7課 街を歩こう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

主語がフレーズするとき・「～了～了」の用法

第4回 第8課 中国映画を見よう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「状態の持続」をあらわす「着」

第5回 第8課 中国映画を見よう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

副詞「再」・疑問詞の不定用法

第6回 第9課 チャイナドレスを買おう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

方向補語

第7回 第9課 チャイナドレスを買おう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

使役の文

第8回 第7課～第9課の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第9回 第10課 中華を食べよう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

可能補語

第10回 第10課 中華を食べよう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

強調表現

第11回 第11課 西遊記を読もう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

結果補語（2）

第12回 第11課 西遊記を読もう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

受け身の文

第13回 第12課 春節を祝おう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

近い未来の表現

第14回 第12課 春節を祝おう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

処置式の文

第15回 「総合4」の総復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

定期試験

■ **ホームページ**

科目名 :	日本語の技法				
英文名 :	Skills of Japanese Language				
担当者 :	吉田 唯				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

この授業では、レポート・論文の作成方法を中心に、日本語の表現方法を学ぶことを目標とする。実際に課題や文章を書くことにより習得してもらう。

■ 学習・教育目標及び到達目標

自らの考えを、口頭もしくは文章にて表現できるようになるための能力を習得する
この科目の習得は、近畿大学の教養教育の目的3の達成に関与しています。

また、各学科（コース・専攻）ディプロマポリシーとの対応については、学科（コース・専攻）カリキュラムマップに準じるものとする。

■ 成績評価方法および基準

論述式の定期試験 50%

授業内課題 50%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

授業内の課題については、翌週以降に返却します。

期末レポートについては、事前に評価基準を説明します。

■ 教科書

授業中にプリントを配布する

■ 参考文献

授業中に随時紹介していくが、主に使用するのは福嶋健伸・橋本修・安部朋世『大学生のための日本語表現トレーニング』（三省堂）である。

■ 関連科目

なし

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います

■ 研究室・メールアドレス

講師控室（21号館2階）

yuixiuy@yahoo.co.jp

■ オフィスアワー

授業終了後

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

本授業は、日本語の表現方法を学ぶことが主眼です。その際に重要なことは、自分の考えていることを相手に伝えることが出来るかどうかです。さらにレポート等を作成する際には、文章力のみならず、論理的思考力も必要となります。それらを培うためにも、自分が何を勉強すべきなのかは、自分で考えてください。

予習内容：各自の判断にお任せします。

予習時間：5分

復習内容：各自の判断にお任せします。

復習時間：5分

第1回 ガイダンスと日本語表現について

予習内容：各自の判断にお任せします。

予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第2回 日本語表現のルールについて

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第3回 文章作成のための基礎知識 1

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第4回 文章作成のための基礎知識 2

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第5回 資料の調べ方 1

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第6回 資料の調べ方 2

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第7回 メール・手紙の書き方について

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第8回 レポートの構成について

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第9回 敬語 1

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第10回 敬語 2

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第11回 企画書と案内状の書き方

予習内容：各自の判断にお任せします。
予習時間：5分
復習内容：各自の判断にお任せします。
復習時間：5分

第12回 口頭発表の仕方について

予習内容：各自の判断にお任せします。

予習時間：5分

復習内容：各自の判断にお任せします。

復習時間：5分

第13回 口頭発表（実践）

予習内容：各自の判断にお任せします。

予習時間：5分

復習内容：各自の判断にお任せします。

復習時間：5分

第14回 口頭発表（実践）

予習内容：各自の判断にお任せします。

予習時間：5分

復習内容：各自の判断にお任せします。

復習時間：5分

第15回 総復習

予習内容：各自の判断にお任せします。

予習時間：5分

復習内容：各自の判断にお任せします。

復習時間：5分

■ホームページ

科目名 :	物理学概論				
英文名 :	Introduction to Physics				
担当者 :	堀口 哲男				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

物理学は薬学専門教育に不可欠な科目であるが、薬学部に入学者の中には、高等学校で物理学を学んでいないものが多く含まれているのが現状である。本講義の目的は、このような学生に物理学の基礎的事項を理解させ、大学における今後の学習・研究を行う上での下地を作ることである。

■ 学習・教育目標及び到達目標

薬学専門教育を受けるために必要な物理学の基礎的事項を理解することを到達目標とする。また、放射線・放射能に関連した知識と考え方を習得することを目的とする。

<目標>

薬学準備教育ガイドライン

(4) 薬学の基礎としての物理

(7) 薬学の基礎としての数学・統計学

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP3-3、DP4-1の達成に関与しています。

■ 成績評価方法および基準

定期試験 60%

確認演習 40%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

確認演習の翌週の講義中に、確認演習の正解を板書にて説明する。

■ 教科書

[ISBN]9784780600728 『薬学の基礎としての物理—薬学準備教育ガイドライン準拠』 (大林 康二, 学術図書出版社)

■ 参考文献

[ISBN]9784320034617 『薬学生のための物理入門—薬学準備教育ガイドライン準拠—』 (廣岡 秀明, 共立出版)

[ISBN]9784062576055 『マンガ 物理に強くなる—力学は野球よりやさしい(ブルーボックス)』 (関口 知彦 (原作), 講談社)

[ISBN]9784879623621 『RIの逆襲—アイソトープを活用した簡単・安全バイオ実験(細胞工学別冊 実験プロトコルシリーズ)』 (岡田誠治, 秀潤社)

■ 関連科目

応用物理学

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■ 研究室・メールアドレス

2 2号館4 階 原子力研究所第2 研究室

thori@msa.kindai.ac.jp

■ オフィスアワー

火曜日 4 限

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 インTRODクシヨン・基本概念 (1)

予習内容: テキストのスカラー量とベクトル量まで予習する。また高校で学習したベクトルに関する演算を各自確認しておく。

予習時間：60分

復習内容：講義内容を理解し、身の回りの物理量に関してスカラー量かベクトル量かを確認してみる。

復習時間：60分

- ・物理量
- ・スカラー量とベクトル量

<到達目標>

物理量にはすべて単位があり、基本単位を組みあわせることにより表わされることを理解させる。また、スカラー量とベクトル量の概念を説明できる。

(4) 【①基本概念】

4.物理量にはスカラー量とベクトル量があることを説明できる。

第2回 イントロダクション・基本概念 (2)

予習内容：テキストの不確かさと有効数字まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 1 のA1,及びB1を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・不確かさと有効数字

<到達目標>

今後の実験に必要となる有効数字、測定誤差について説明できる。

(7) 【①数値の扱い】

2.有効数字の概念を説明し、有効数字を含む値の計算ができる。

第3回 運動の法則 (1)

予習内容：テキストの静止流体まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 2 のA1, 2 を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・力のつり合いの概念
- ・斜面における力のつり合い
- ・静止流体の性質

<到達目標>

力のつり合いの概念を理解させ、斜面における力のつり合いの問題を通して摩擦力を理解する。また、演習問題をとおして、静止流体の圧力、浮力の概念を理解する。

(4) 【②運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第4回 運動の法則 (2)

予習内容：テキストニュートンの法則まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 2 の6 を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・速さと速度
- ・ニュートンの運動の法則
- ・力のつり合い

<到達目標>

位置、速度、加速度の概念を理解させ、ニュートンの運動の法則より、物体の運動について説明できる。

(4) 【②運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第5回 運動の法則 (3)

予習内容：テキストの落下運動まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 2 の7 を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・落体の運動 (自由落下、放物運動)

<到達目標>

ニュートンの運動の法則より、自由落下、放物運動の問題を解くことができる。また、空気抵抗のある場合の落下運動についても説明できる。

(4) 【②運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第6回 運動の法則（4）

予習内容：テキストの等速円運動及び単振動を予習し疑問点を確認しておく。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題2の8、9を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・等速円運動

・単振動

<到達目標>

等速円運動における加速度、周期を理解させる。また、ばねにより物体にはたらく力より単振動について説明できる。

(4) 【⑥ 運動の法則】

2.直線運動、円運動、単振動などの運動を数式を用いて説明できる。

第7回 運動の法則（5）

予習内容：テキストの運動量を予習し疑問点を確認しておく。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題2のA10を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・運動量と衝突問題

<到達目標>

2つの物体の衝突問題より、運動量と力積の概念を説明できる。

(4) 【⑥ 運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第8回 確認演習および解説

予習内容：第7回までの講義のノートを確認し、講義内容の理解を深め演習に備える。

予習時間：60分

復習内容：演習内容を確認し間違った問題に対してさらに学習する。

復習時間：60分

第7回までの学習内容のまとめの演習を行い、その解説を行う。

第9回 エネルギー（1）

予習内容：テキストのいろいろなエネルギーのうち保存力まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3のA2を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・仕事

・いろいろなエネルギー

<到達目標>

仕事の概念とエネルギー、エネルギー保存の法則を説明できる。

(4) 【⑥ エネルギー】

1.エネルギーと仕事の関係について説明できる。

第10回 エネルギー（2）

予習内容：テキストのいろいろなエネルギーの非弾性衝突とエネルギーまで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3のA3を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・エネルギー保存の法則

<到達目標>

ばね問題、衝突問題を通して、具体的にエネルギー保存の法則を説明できる。

(4) 【⑥ エネルギー】

1.エネルギーと仕事の関係について説明できる。

第11回 エネルギー（3）

予習内容：テキストの気体の分子運動の理想気体の温度まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3の4を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・気体の法則

・気体分子の運動1

<到達目標>

気体分子の運動の観点から気体の圧力を説明できる。

(4) 【エネルギー】

2.エネルギーの種々の形態（熱エネルギー、化学エネルギー、電気エネルギーなど）の相互交換について、例を挙げて説明できる。

第12回 エネルギー（4）

予習内容：テキストのエントロピーまで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3のA5を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・気体の法則
- ・気体分子の運動1

<到達目標>

気体分子の運動より、気体の圧力、内部エネルギー及び熱力学第1の法則を説明できる。

(4) 【エネルギー】

2.エネルギーの種々の形態（熱エネルギー、化学エネルギー、電気エネルギーなど）の相互交換について、例を挙げて説明できる。

第13回 波動（1）

予習内容：テキストの波の重ね合わせまで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題4のA1、2を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・波の表わし方
- ・波の基本的な性質

<到達目標>

波を記述する量として周期、振幅等を理解させ、波の基本的な性質である重ね合せ、反射等を説明できる。

(4) 【波動】

1.光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明できる。

第14回 波動（2）

予習内容：テキストの光波まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題4のA3を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・音波
- ・光波

<到達目標>

波の応用として、音波、特にドップラー効果、光波、特に光の干渉について説明できる。

(4) 【波動】

1.光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明できる。

第15回 講義のまとめ

予習内容：前回の講義で配布する資料を読んで。

予習時間：60分

復習内容：今までの講義内容をもう一度復習する。

復習時間：60分

- ・原子核の構造
- ・放射線とその性質
- ・放射線測定器
- ・講義全体のまとめ
- ・授業評価

<到達目標> 実際に医療分野で使用されている放射性物質や放射線測定器を紹介し、その原理や測定方法を説明できる。

期末試験

講義全体の内容理解度を確かめるテスト

■ホームページ

科目名 :	暮らしのなかの憲法				
英文名 :	The Constitution in Everyday Life				
担当者 :	廖 修雅				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

■ 授業概要・方法等

憲法の意義、歴史について概観した後、憲法が保障する基本的人権をめぐる解釈上の諸問題について講義する。また、憲法は権力分立制を採用し、立法・行政・司法の各作用を国会・内閣・裁判所に分担させるとともに、財政や地方自治についても規定をおいている。これらの統治機構をめぐる解釈上の諸問題についても具体的に検討する。

■ 学習・教育目標及び到達目標

- (1) 基本的人権の機能及び概念を学習し、憲法解釈の基礎を身につけること。
- (2) 憲法が定める統治機構の基本構造を理解し、具体的な解釈上の問題について説得的に論じることができるようになること。

この科目の修得は、本学部の定めるディプロマポリシー 2・3・6 の達成に關与しています。

■ 成績評価方法および基準

- 小テスト 40%
- 中テスト 60%

■ 試験・課題に対するフィードバック方法

最終週に解説します。

■ 教科書

開講時に指示します。

■ 参考文献

なし

■ 関連科目

法律学概論

■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行う。

■ 研究室・メールアドレス

21号館2階講師控室

■ オフィスアワー

授業終了直後

■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス

予習内容：憲法の条文を読んで関心のある条文の意味について考えてみる

予習時間：90分

復習内容：高校までに学習した憲法問題について整理すること

復習時間：90分

第2回 憲法と立憲主義

予習内容：憲法の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：日本国憲法の成立史についてまとめること

復習時間：90分

第3回 国民権の原理

予習内容：国民権の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：憲法の基本原理と国民権との関係について整理すること

復習時間：90分

第4回 平和主義の原理

予習内容：平和主義の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：平和主義を巡ってどのような議論がなされているのか整理すること

復習時間：90分

第5回 基本的人権の原理、限界

予習内容：基本的人権がどのような場合に制限されるのか予習すること

予習時間：90分

復習内容：公共の福祉の意味について整理すること

復習時間：90分

第6回 包括的基本権と法の下での平等

予習内容：個人が尊重されるということの意味について予習すること

予習時間：90分

復習内容：「法の下での平等」の内容について整理すること

復習時間：90分

第7回 精神的自由権

予習内容：精神的自由権の種類・内容について予習すること

予習時間：90分

復習内容：精神的自由権規制立法の違憲審査基準について整理すること

復習時間：90分

第8回 経済的自由権

予習内容：経済的自由権の種類・内容について予習すること

予習時間：90分

復習内容：経済的自由権規制立法の違憲審査基準について整理すること

復習時間：90分

第9回 人身の自由

予習内容：適正手続の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：人身の自由についての憲法の規定が刑事訴訟法においてどのように具体化されているか確認すること

復習時間：90分

第10回 国務請求権と参政権

予習内容：現在の選挙制度について予習すること

予習時間：90分

復習内容：公務員の基本的人権とその制限について整理すること

復習時間：90分

第11回 社会権

予習内容：社会権の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：社会権をめぐる憲法判例の内容をまとめること

復習時間：90分

第12回 国会

予習内容：国会の権能について予習すること

予習時間：90分

復習内容：「唯一の立法機関」の意味について確認すること

復習時間：90分

第13回 内閣

予習内容：行政の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：内閣及び内閣総理大臣の職務についてまとめること
復習時間：90分

第14回 裁判所

予習内容：司法権の意義について予習すること
予習時間：90分

復習内容：違憲審査権についてまとめること
復習時間：90分

第15回 まとめ

予習内容：憲法の意義について改めて考えてみること
予習時間：90分

復習内容：概説書を確認しつつ、これまでの授業内容を整理すること
復習時間：90分

憲法の全体像

中間試験

■ホームページ